

長野自動車道 犀川橋床版取替工事

設計図

(安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）橋梁下部工)

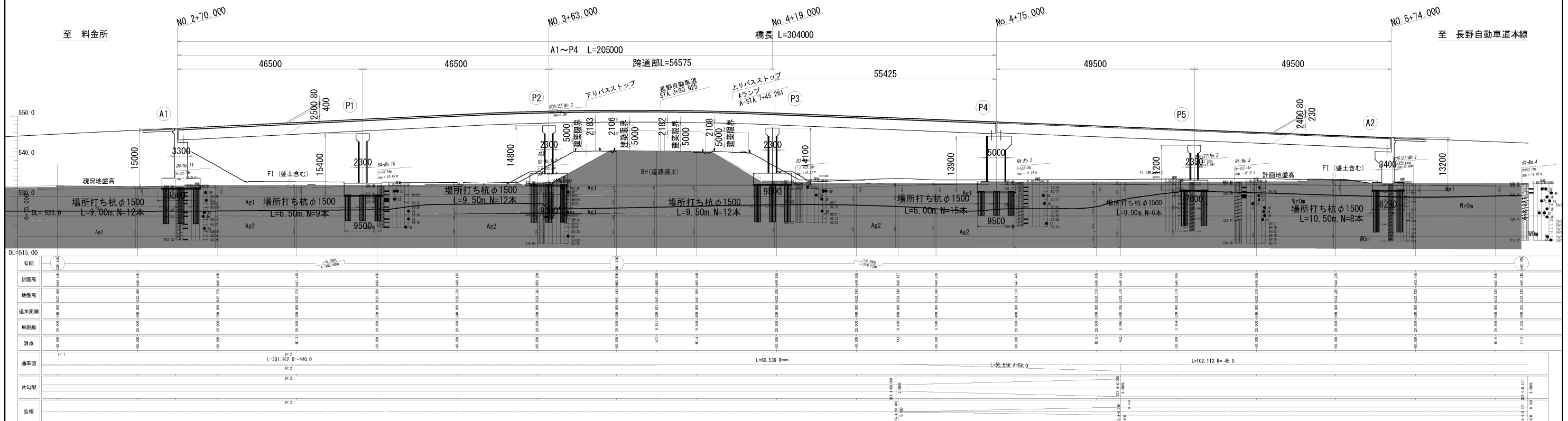
令和 8 年 9 月

東日本高速道路株式会社
関東支社 長野工事事務所

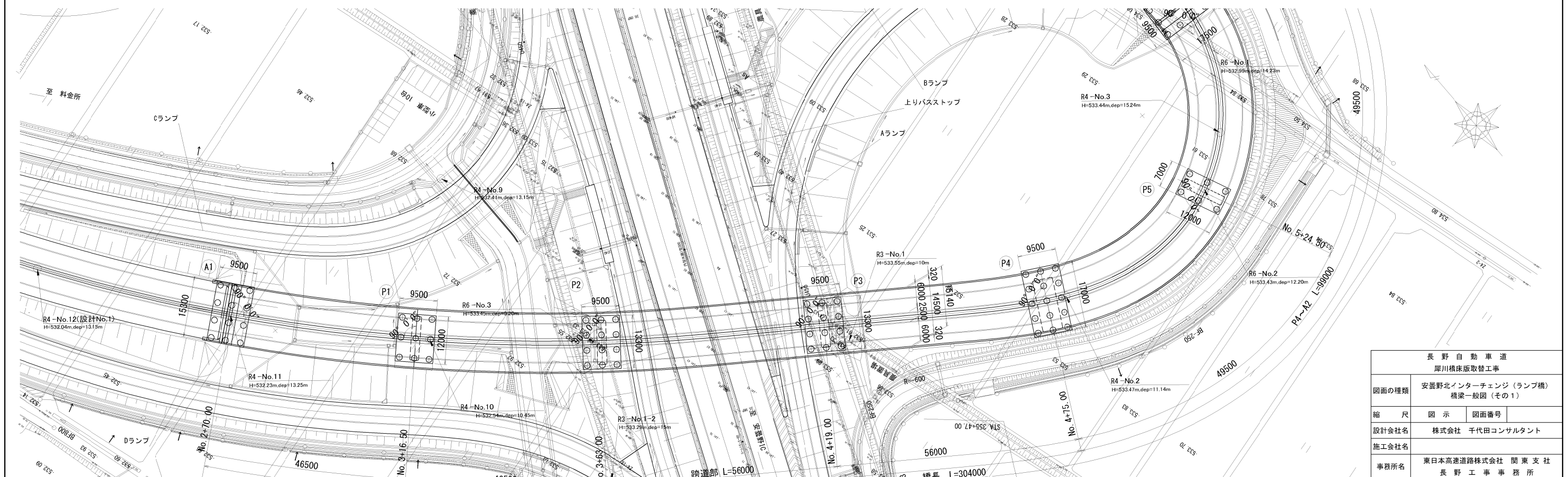
長野自動車道 犀川橋床版取替工事 設計図 図面目録 (1/1)

[illegible]

側面図 S=1:1000



平面图 S=1:1000



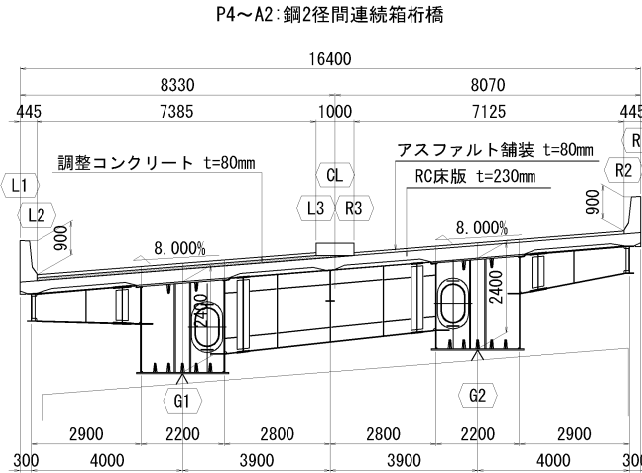
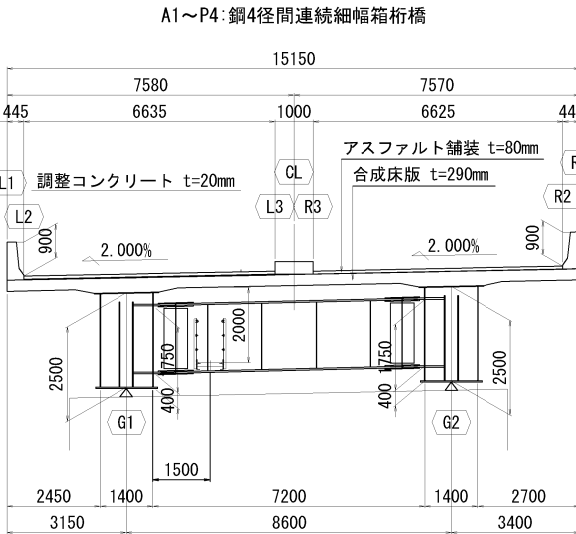
長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 橋梁一般図（その１）		
縮尺	図示	図面番号	
設計社社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名	東日本高速度道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）橋梁一般図（その２）
 (A1～P4:鋼4径間連続細幅箱桁橋 P4～A2:鋼2径間連続箱桁橋)

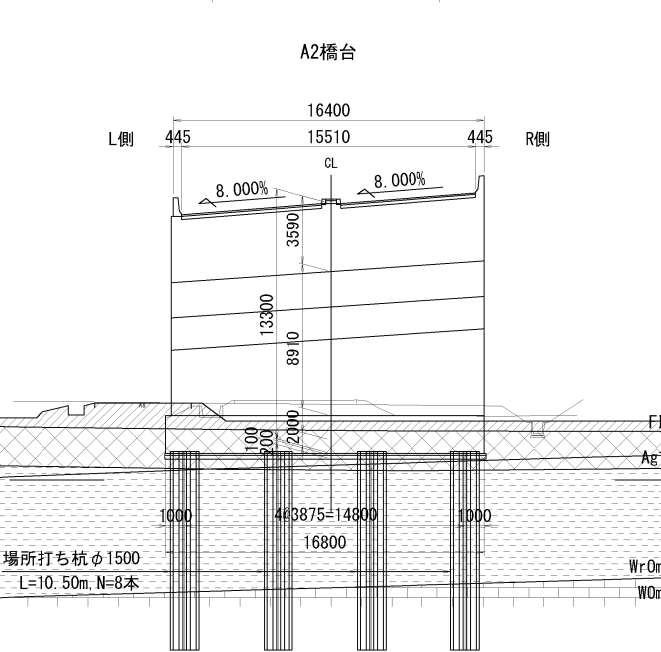
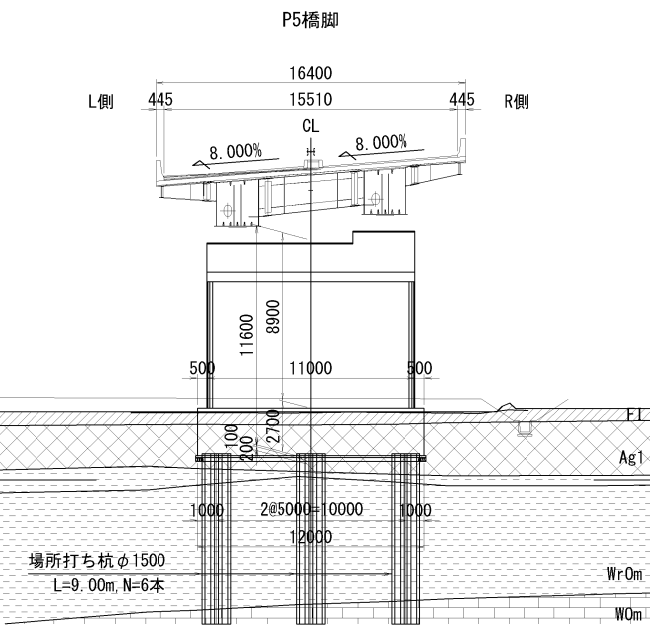
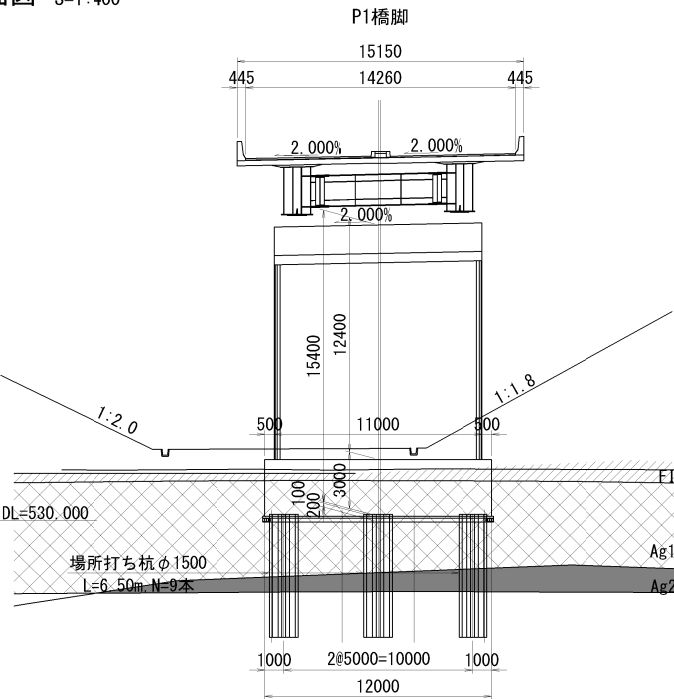
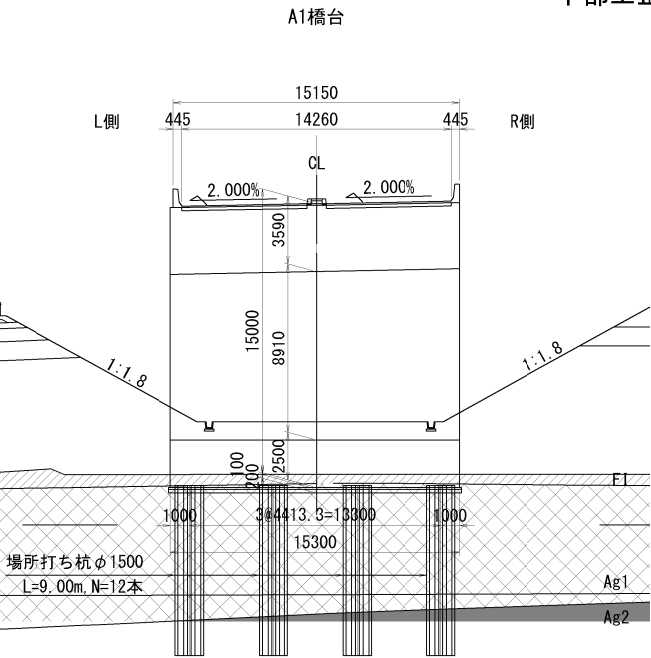
上部工標準断面図

S=1 : 200

設計条件



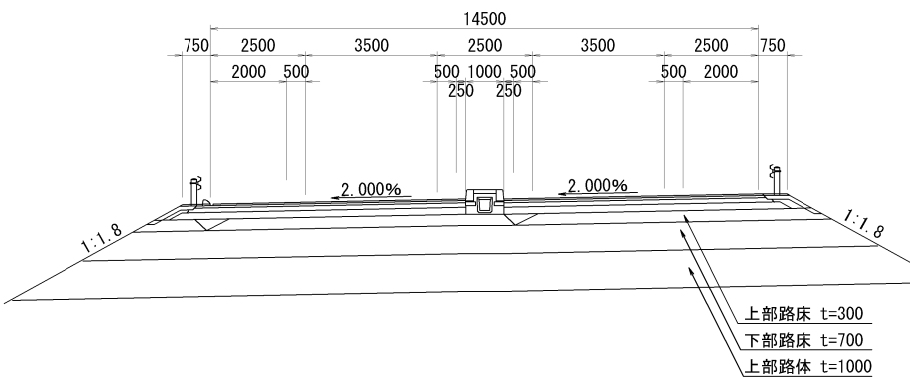
下部工正面図 S=1:40



凡例		
地層記号	地層名	主な土質区分
BH	高速道路盛土	盛土・礫質土※推定
F1	表土 耕土	粘土質シルト 砂質シルト
Ag1	1 氾濫原堆積物	玉石混じり砂礫 シルト質砂礫
Ag2	2 氾濫原堆積物	玉石混じり砂礫
WrOm	上部 大峰層	凝灰質砂
WoM	下部	凝灰質砂礫

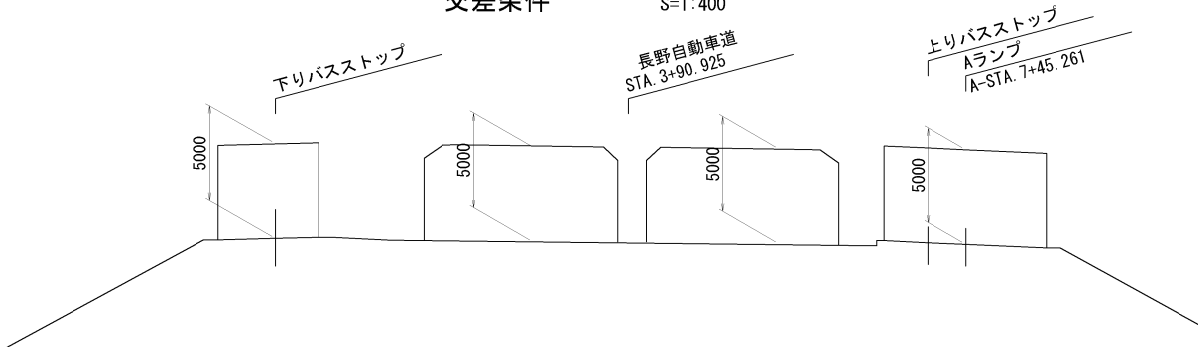
標準横断面

S=1 : 200



交差条件

S=1:400



長野自動車道			
犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 橋梁一般図（その２）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）図面数量総括表

下 部 工 数 量 総 括 表								
項 目	種 別			単位	P 2 橋脚	P 3 橋脚	合 計	摘 要
構造物掘削	特殊部			m3	348. 4	328. 5	676. 9	
基礎杭	場所打ちコンクリート杭	機械掘削, φ1500		m	114. 0	114. 0	228. 0	1基当り
コンクリート	A1－3			m3	323. 8	303. 8	627. 6	σ ck＝30N/mm2 躯体
	B2－1			m3	351. 7	351. 7	703. 4	σ ck＝24N/mm2 底版
	Y1－1			m3	248. 4	237. 6	486. 0	σ ck＝30N/mm2 場所打ちコンクリート杭
	D1－1			m3	11. 0	11. 0	22. 0	σ ck＝18N/mm2 均しコンクリート
型わく	C			m2	452. 2	431. 6	883. 8	
	D			m2	4. 6	4. 6	9. 2	
鉄 筋	A	躯体 底版	D13	t				SD345
			D16～D25	t	13. 916	16. 876	30. 792	
			D29～D32	t		2. 481	2. 481	
			D35	t	5. 073	4. 836	9. 909	
			D38	t	9. 857	7. 056	16. 913	
			D51	t	10. 208	8. 670	18. 878	
			小 計	t	39. 054	39. 919	78. 973	
		基礎杭	D16～D25	t	2. 052	1. 608	3. 660	SD345
			小 計	t	2. 052	1. 608	3. 660	
	合計			t	41. 106	41. 527	82. 633	
	B	躯体 底版	D16～D25	t	0. 560		0. 560	SD345
			D29～D32	t		1. 453	1. 453	
			D35	t	3. 063	3. 253	6. 316	
			D38	t	4. 825	3. 385	8. 210	
			D51	t	22. 470	22. 470	44. 940	
		合計		t	30. 918	30. 561	61. 479	
	C	躯体 底版	D16～D25	t	10. 913	13. 384	24. 297	SD345
			D29～D32	t				
			D35	t				
			D38	t				
			D51	t				
		合計		t	10. 913	13. 384	24. 297	
	Y	基礎杭	D13	t	0. 240	0. 240	0. 480	SD345
			D16～D25	t	6. 144	6. 144	12. 288	
			D29～D32	t		16. 440	16. 440	
			D35	t	20. 736		20. 736	
		合計		t	27. 120	22. 824	49. 944	
	鉄筋総質量			t	110. 057	108. 296	218. 353	
	ガス圧接継手	D25	箇所	14		14		
		D29	箇所		14	14		
		D32	箇所		34	34		
		D35	箇所	68	80	148		
	機械式継手	D38	箇所	130	84	214		
		D51	箇所	138	138	276		
	機械式鉄筋定着	D16	箇所	158	158	316		
		D22	箇所	1155		1155		
		D25	箇所		1080	1080		

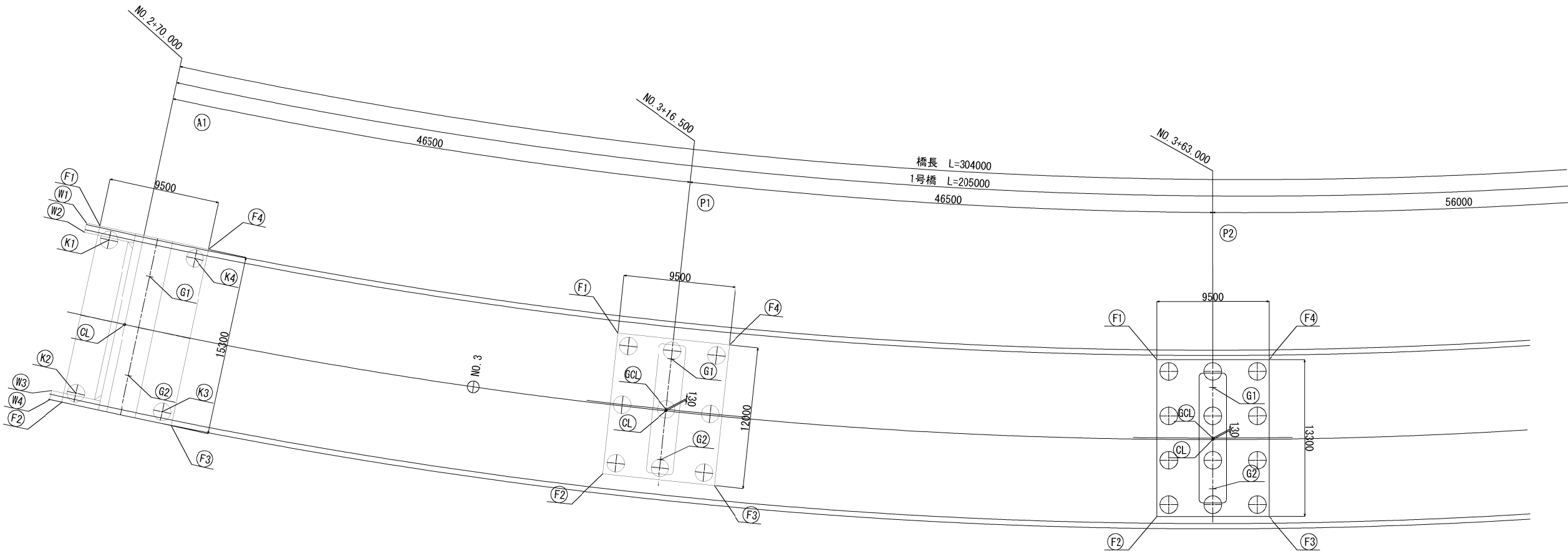
下 部 工 数 量 総 括 表 （ 上 部 工 施 工 分 ）						
項 目	種 別	単位	P 2 橋脚	P 3 橋脚	合 計	摘 要
無収縮モルタル		m3	0. 730	0. 882	1. 612	

長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 図面数量総括表		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）下部工座標図（その１）
（P 2 橋脚）

S=1:400

		A1		P1		P2	
		X	Y	X	Y	X	Y
道路中心	ⒸⓁ	36110.1403	-51905.7448	36075.7097	-51874.5234	35044.7646	-51839.8443
構造物中心	ⒺⒸⓁ	—	—	36075.3020	-51874.4318	35044.8661	-51839.7630
フーチング	ⒻⒻⓁ	36118.0078	-51902.1842	36083.4069	-51873.5784	35053.0257	-51839.3099
	ⒻⒻⓁ	36108.3431	-51914.0452	36074.8877	-51882.0296	35042.6483	-51847.6285
	ⒻⒻⓁ	36100.9784	-51908.0443	36068.1971	-51875.2853	35036.7064	-51840.2161
	ⒻⒻⓁ	36110.6431	-51896.1833	36076.7163	-51866.8340	35047.0838	-51831.8975
場所打ち杭	ⒻⓀⓁ	36116.6009	-51902.3278	36081.9927	-51873.5727	35051.6200	-51839.1551
	ⒻⓀⓁ	36108.1996	-51912.6383	36074.3934	-51880.6154	35042.8031	-51846.2228
	ⒻⓀⓁ	36102.3853	-51907.9008	36069.6113	-51875.2910	35038.1121	-51840.3709
	ⒻⓀⓁ	36110.7866	-51897.5902	36076.7106	-51868.2482	35046.9290	-51833.3032
ウイング	ⒻⓦⓁ	36118.8993	-51902.9106	—	—	—	—
	ⒻⓦⓁ	36118.3939	-51903.5308	—	—	—	—
	ⒻⓦⓁ	36109.6624	-51914.0883	—	—	—	—
	ⒻⓦⓁ	36109.1571	-51914.7085	—	—	—	—
支承中心	ⒺⒺⓁ	36112.0094	-51901.5512	36078.8547	-51871.4035	35048.2212	-51837.0735
	ⒺⒺⓁ	36106.5769	-51908.2182	36072.7493	-51877.4602	35041.5109	-51842.4525

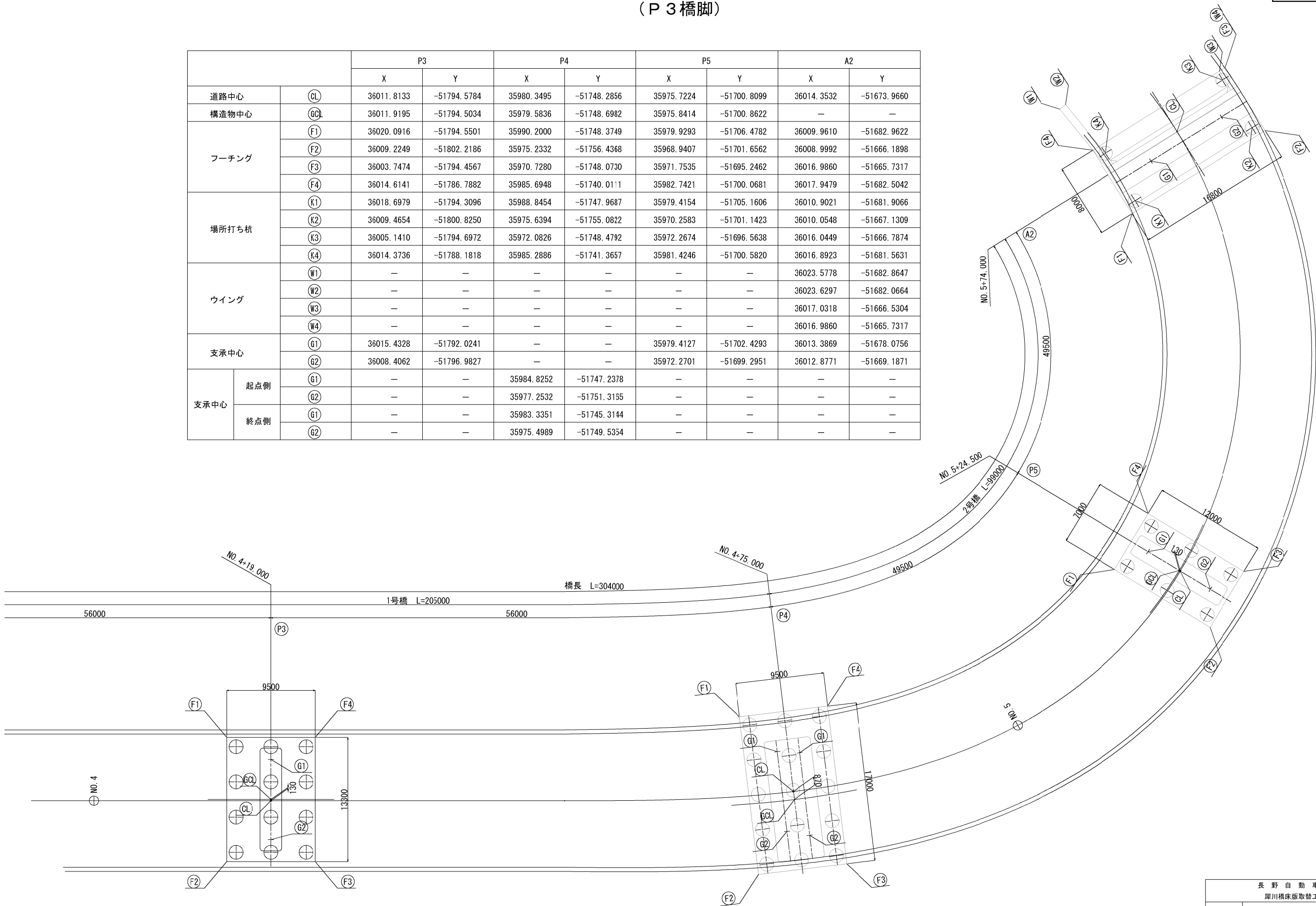


長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 下部工座標図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）下部工座標図（その2）
（P 3 橋脚）

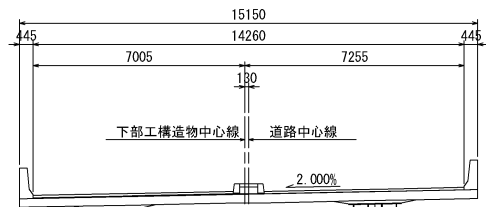
S=1:400

		P3		P4		P5		A2	
		X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
道路中心	ⒸⓁ	36011.8133	-51794.5784	35980.3495	-51748.2856	35975.7224	-51700.8099	36014.3532	-51673.9660
構造物中心	ⒸⒸⓁ	36011.9195	-51794.5034	35979.5836	-51748.6982	35975.8414	-51700.8622	—	—
フーチング	ⒻⓁ	36020.0916	-51794.5501	35990.2000	-51748.3749	35979.9293	-51706.4782	36009.9610	-51682.9622
	ⒻⓁ2	36009.2249	-51802.2186	35975.2332	-51756.4368	35968.9407	-51701.6562	36008.9992	-51666.1898
	ⒻⓁ3	36003.7474	-51794.4567	35970.7280	-51748.0730	35971.7535	-51695.2462	36016.9860	-51665.7317
	ⒻⓁ4	36014.6141	-51786.7882	35985.6948	-51740.0111	35982.7421	-51700.0681	36017.9479	-51682.5042
場所打ち杭	ⓀⓁ	36018.6979	-51794.3096	35988.8454	-51747.9687	35979.4154	-51705.1606	36010.9021	-51681.9066
	ⓀⓁ2	36009.4654	-51800.8250	35975.6394	-51755.0822	35970.2583	-51701.1423	36010.0548	-51667.1309
	ⓀⓁ3	36005.1410	-51794.6972	35972.0826	-51748.4792	35972.2674	-51696.5638	36016.0449	-51666.7874
	ⓀⓁ4	36014.3736	-51788.1818	35985.2886	-51741.3657	35981.4246	-51700.5820	36016.8923	-51681.5631
ウイング	ⓌⓁ	—	—	—	—	—	—	36023.5778	-51682.8647
	ⓌⓁ2	—	—	—	—	—	—	36023.6297	-51682.0664
	ⓌⓁ3	—	—	—	—	—	—	36017.0318	-51666.5304
	ⓌⓁ4	—	—	—	—	—	—	36016.9860	-51665.7317
支承中心	ⒼⓁ	36015.4328	-51792.0241	—	—	35979.4127	-51702.4293	36013.3869	-51678.0756
	ⒼⓁ2	36008.4062	-51796.9827	—	—	35972.2701	-51699.2951	36012.8771	-51669.1871
支承中心	起点側	ⒼⓁ	—	—	35984.8252	-51747.2378	—	—	—
		ⒼⓁ2	—	—	35977.2532	-51751.3185	—	—	—
	終点側	ⒼⓁ	—	—	35983.3351	-51745.3144	—	—	—
		ⒼⓁ2	—	—	35975.4989	-51749.5354	—	—	—

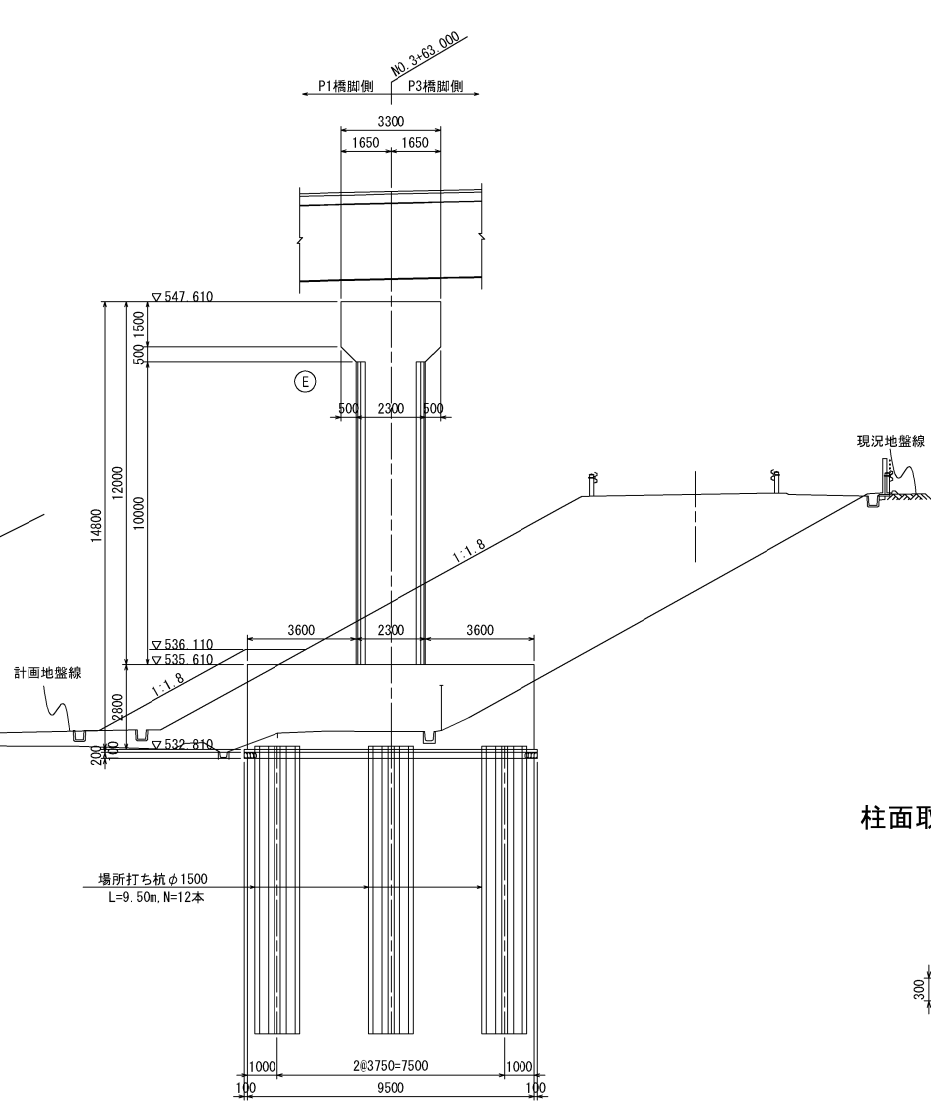


長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 下部工座標図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

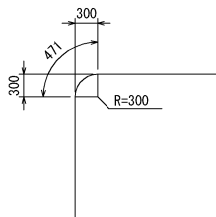
正面図



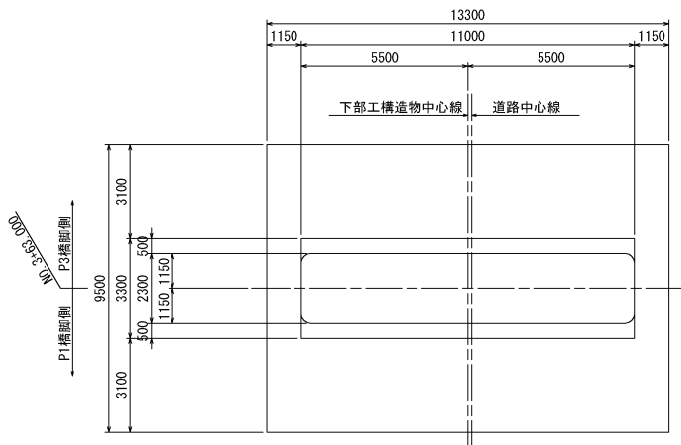
側面図



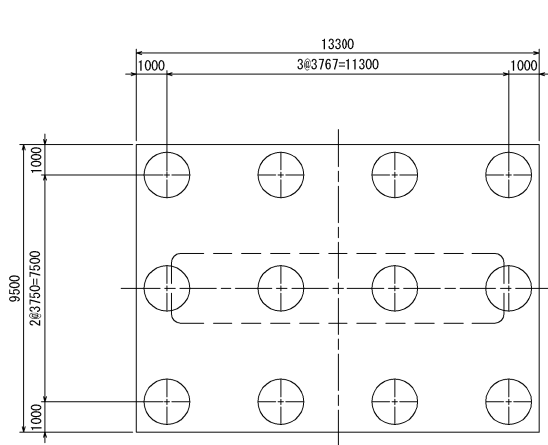
柱面取り詳細図 S=1:100



平面図



杭配置図

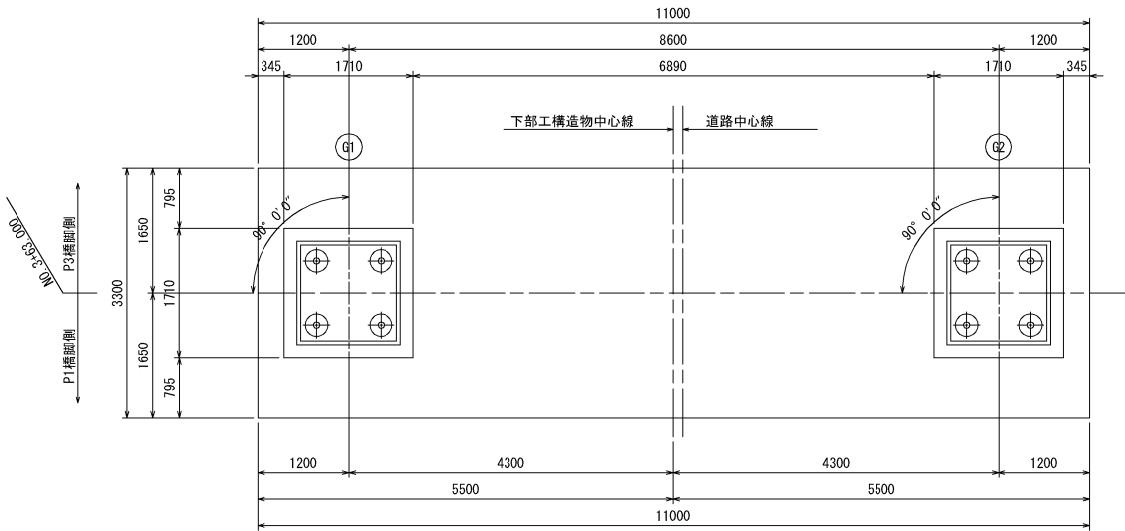


下部工施工材料基準強度

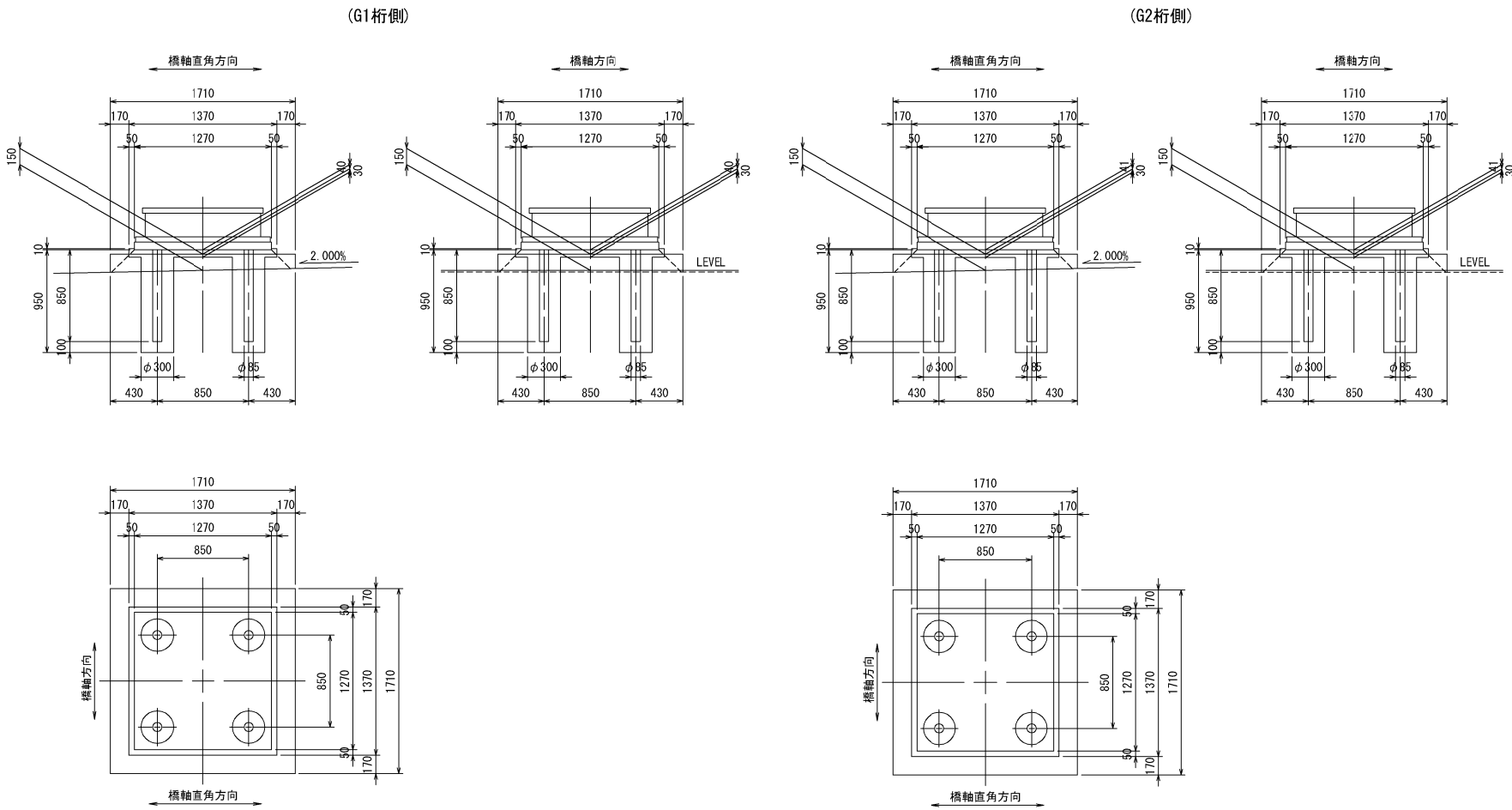
	コンクリート	鉄 筋
柱	A1-3	SD345
底版	B2-1	SD345
場所打ちコンクリート杭	Y1-1	SD345
均しコンクリート	D1-1	—

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚構造一般図（その 1）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

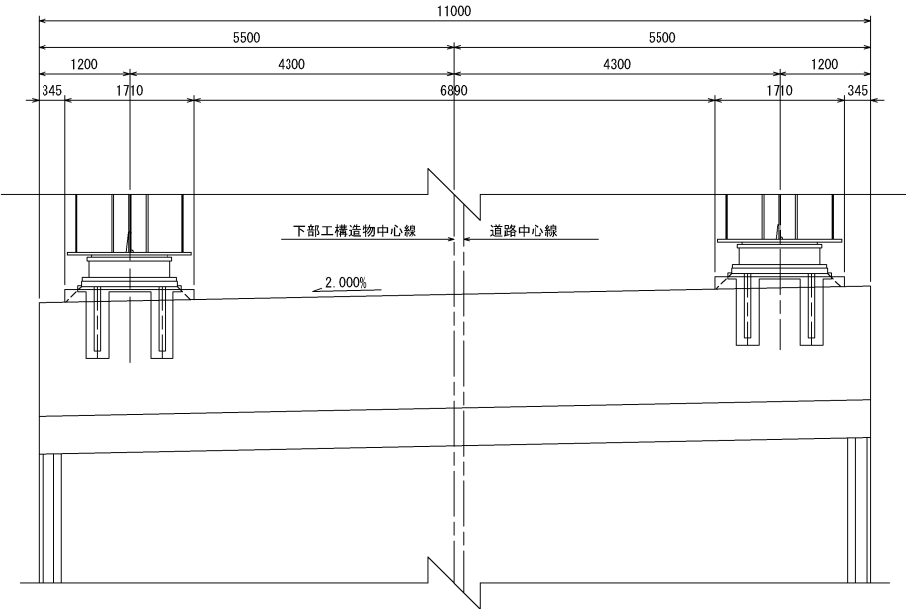
橋 座 部 平 面 図 S=1:100



支 承 詳 細 図 S=1:60

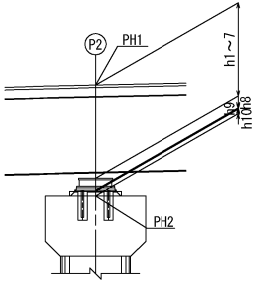


橋 座 部 正 面 図 S=1:100



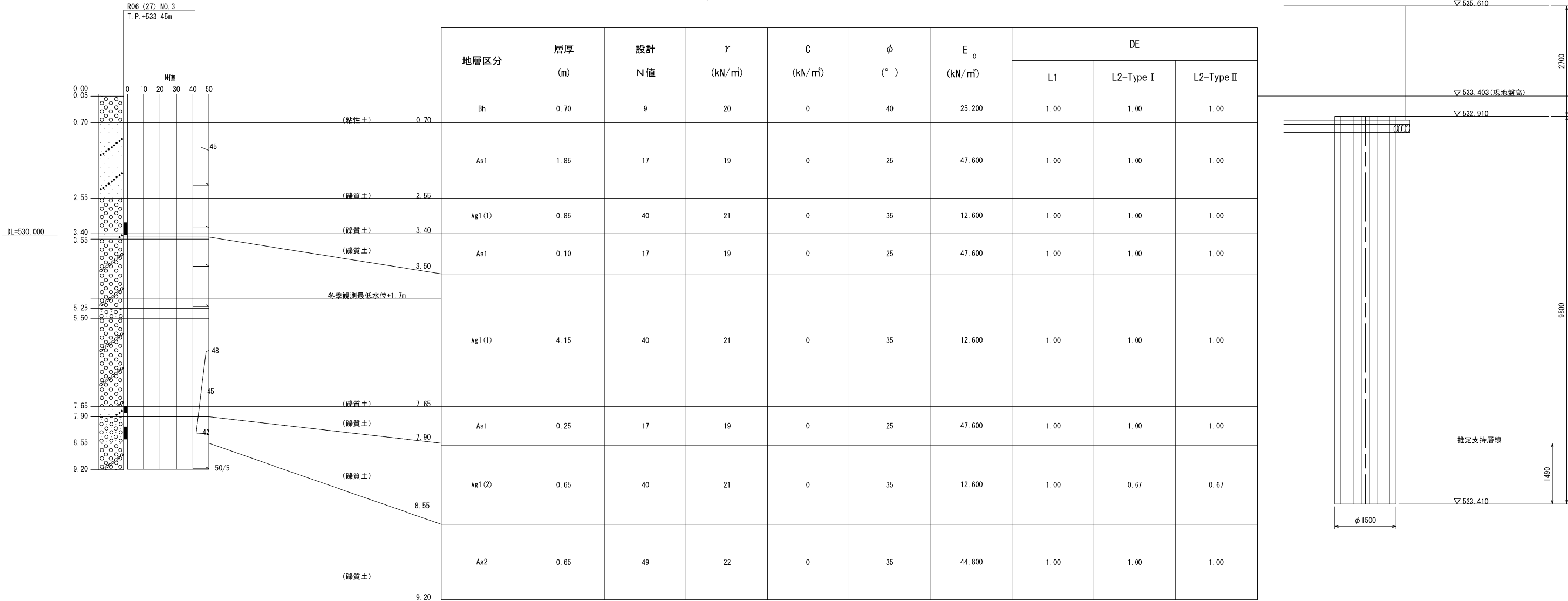
構造高表（支承ライン）

		P2			
		G1	GCL	CL	G2
計 画 高	PH1	551.169			551.321
舗 装 厚	h1	0.080			0.080
調整コンクリート厚	h2	0.020			0.000
床 版 厚	h3	0.290			0.290
ハ ン チ	h4	0.100			0.100
桁 高	h5	2.500			2.500
フ ラ ン ジ 厚	h6	0.029			0.029
ソ ー ル 厚	h7	0.049			0.048
支 承 高	h8	0.387			0.387
モ ル タ ル 高	h9	0.040			0.041
台 座 高	h10	0.150			0.150
合 計		3.645			3.625
下 部 工 天 端 高	PH2	547.524			547.696
橋 座 面 勾 配	横断	2.000%			

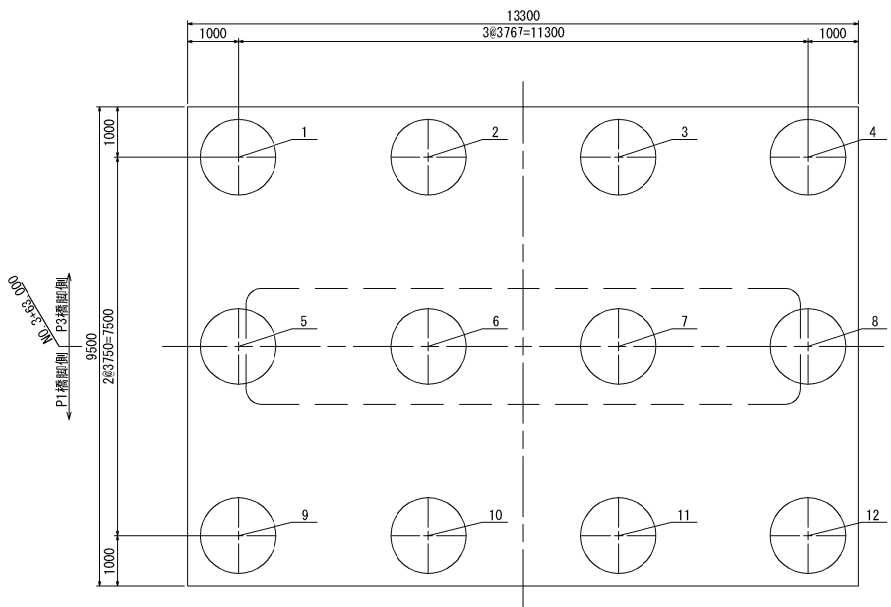


長 野 自 動 車 道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚構造一般図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関 東 支 社 長 野 工 事 事 務 所		

柱 状 図



基 礎 平 面 図 S=1:150

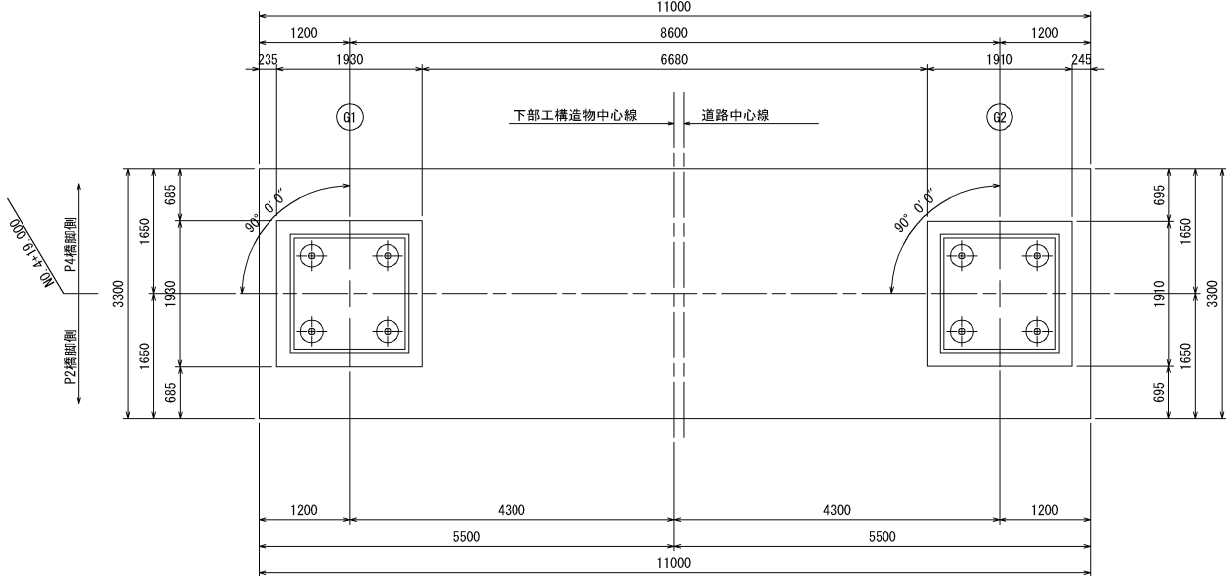


杭中心座標値一覧表

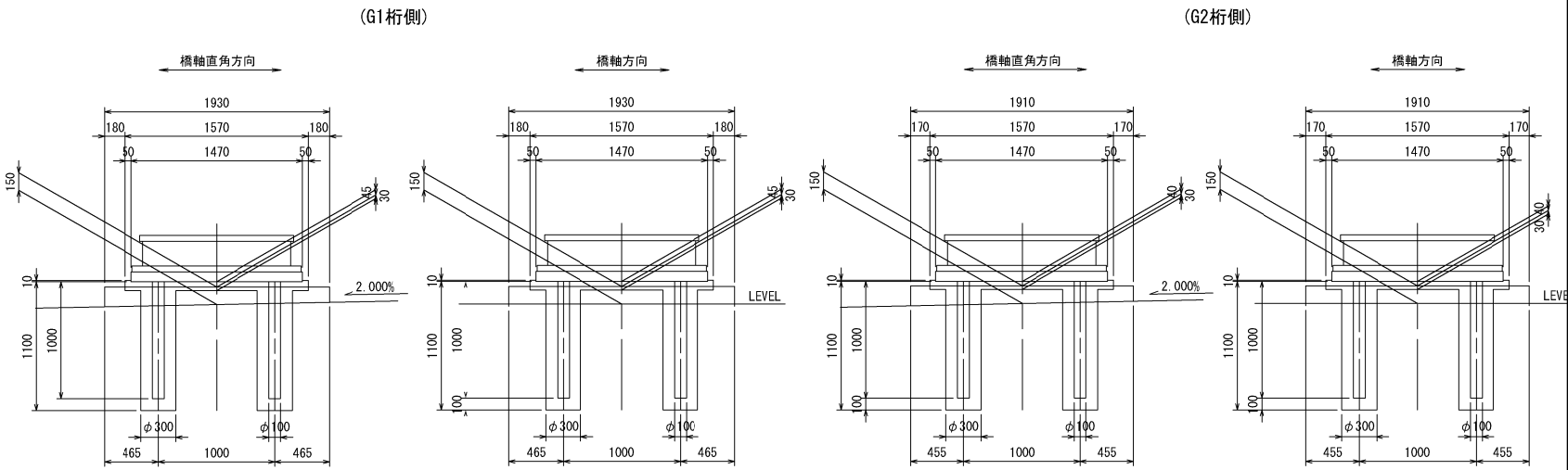
	X座標	Y座標
1	36046.9290	-51833.3032
2	36043.9901	-51835.6591
3	36041.0511	-51838.0150
4	36038.1121	-51840.3709
5	36049.2745	-51836.2291
6	36046.3355	-51838.5850
7	36043.3966	-51840.9409
8	36040.4576	-51843.2968
9	36051.6200	-51839.1551
10	36048.6810	-51841.5110
11	36045.7420	-51843.8669
12	36042.8031	-51846.2228

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚構造一般図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

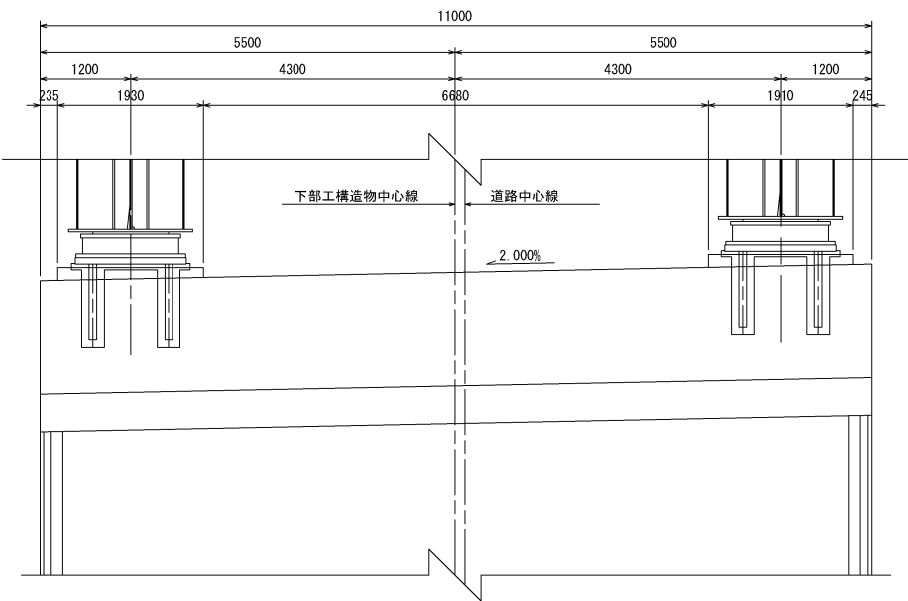
橋 座 部 平 面 図 S=1:100



支 承 詳 細 図 S=1:60

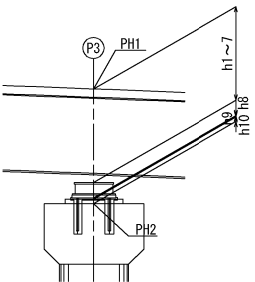


橋 座 部 正 面 図 S=1:100



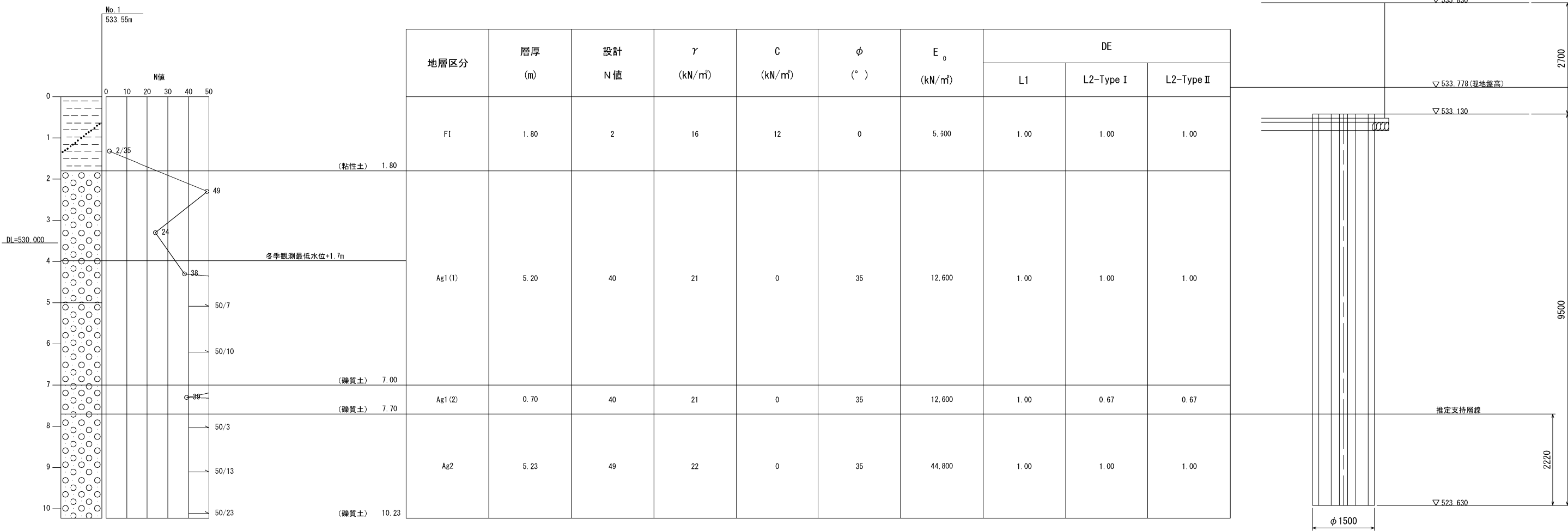
構造高表（支承ライン）

		P3			
		G1	GCL	CL	G2
計 画 高	PH1	550.736			550.688
舗 装 厚	h1	0.080			0.080
調整コンクリート厚	h2	0.020			0.000
床 板 厚	h3	0.290			0.290
ハ ン チ	h4	0.100			0.100
桁 高	h5	2.500			2.500
フ ラ ン ジ 厚	h6	0.051			0.056
ソ ール 厚	h7	0.059			0.059
支 承 高	h8	0.397			0.397
モ ル タ ル 高	h9	0.045			0.040
台 座 高	h10	0.150			0.150
合 計		3.692			3.672
下 部 工 天 端 高	PH2	547.044			547.216
橋 座 面 勾 配	横断	2.000%			



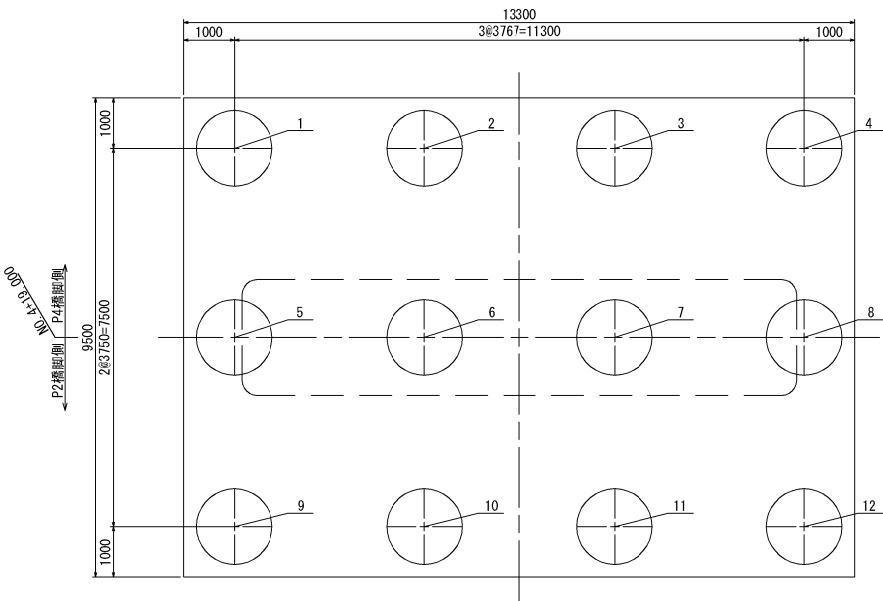
長 野 自 動 車 道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚構造一般図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関 東 支 社 長 野 工 事 事 務 所		

柱 状 図



基 礎 平 面 図

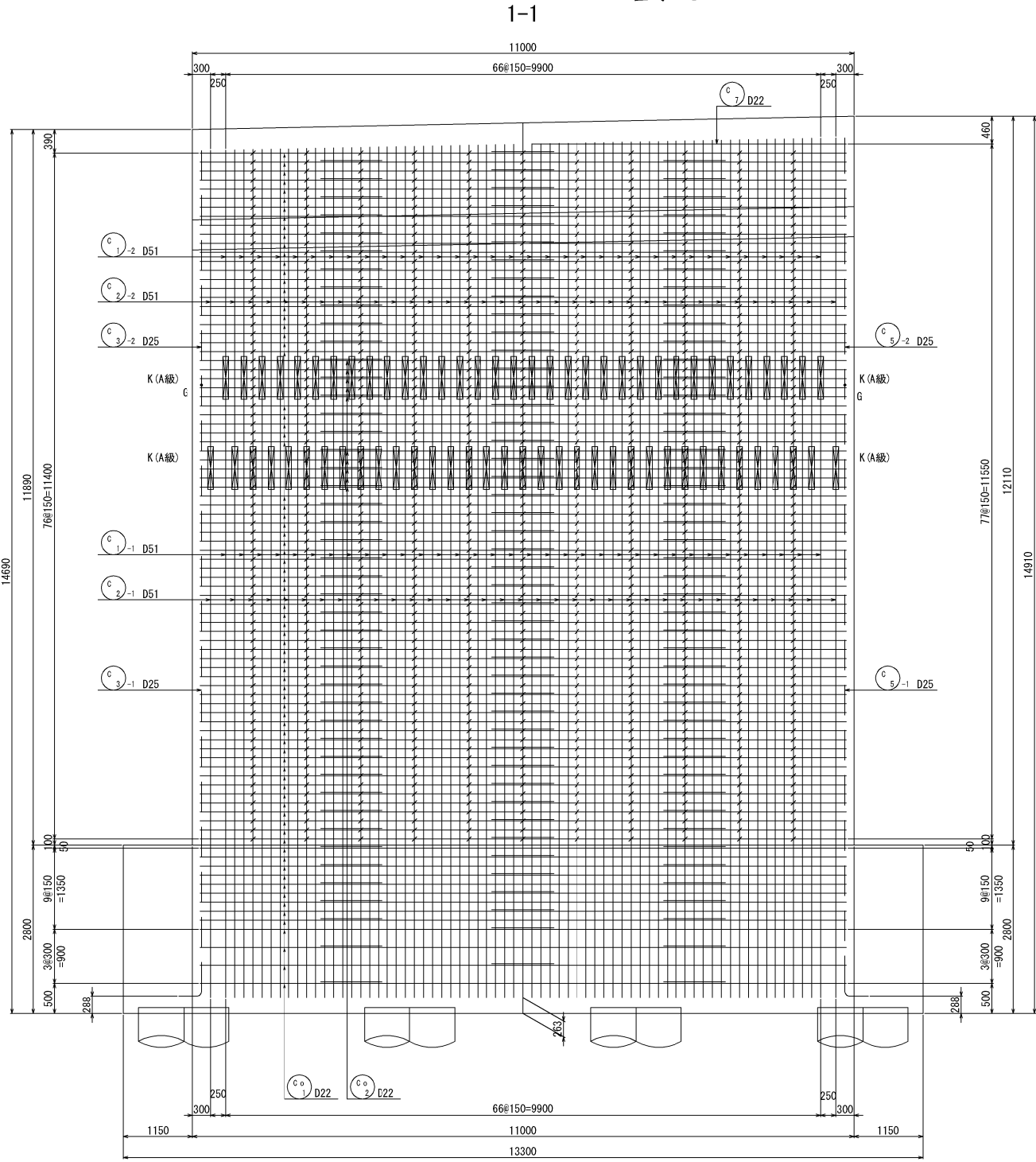
S=1:150



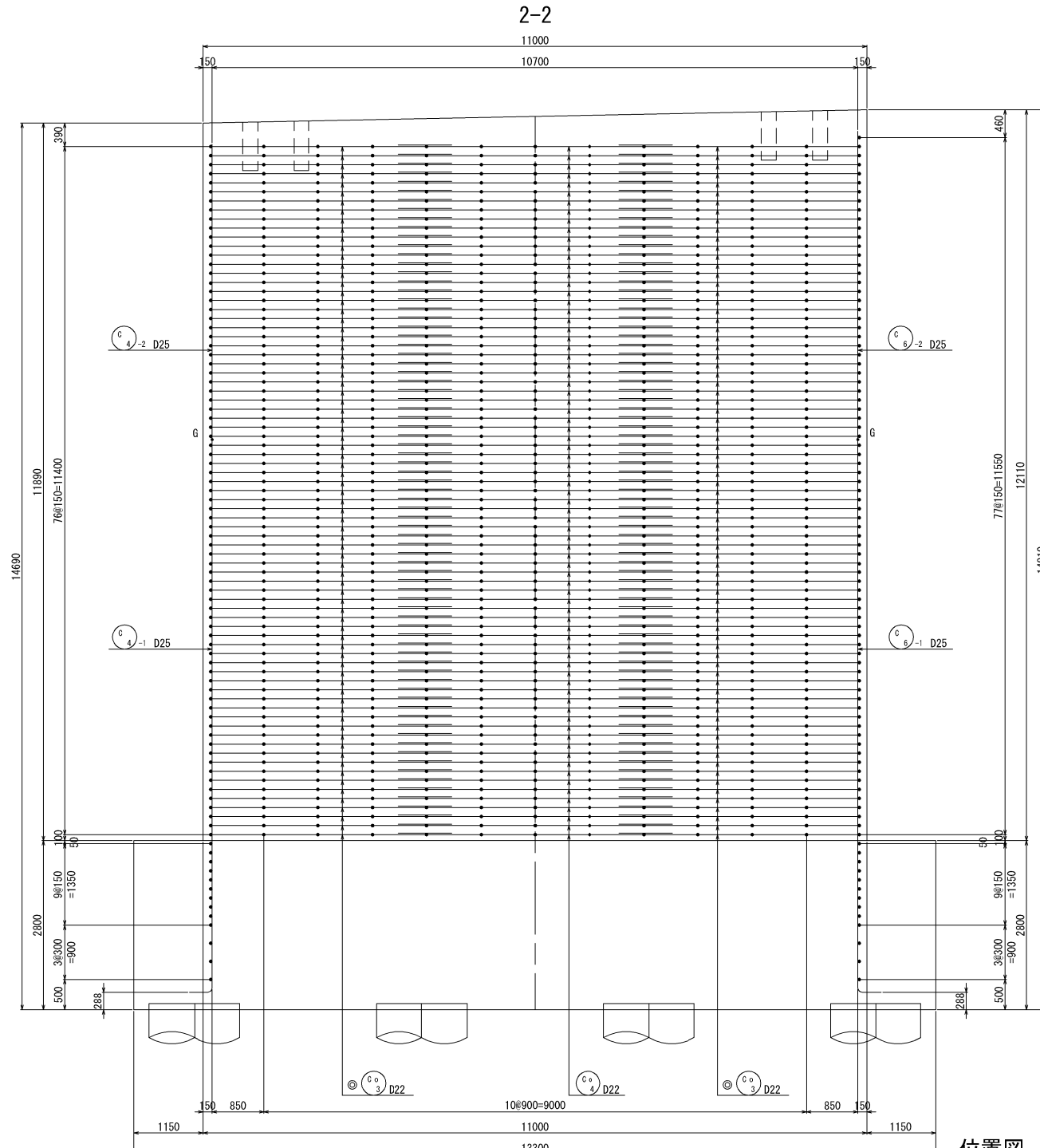
杭中心座標値一覧表

	X座標	Y座標
1	36014.3736	-51788.1818
2	36011.2961	-51790.3536
3	36008.2185	-51792.5254
4	36005.1410	-51794.6972
5	36016.5358	-51791.2457
6	36013.4582	-51793.4175
7	36010.3807	-51795.5893
8	36007.3032	-51797.7611
9	36018.6979	-51794.3096
10	36015.6204	-51796.4814
11	36012.5429	-51798.6532
12	36009.4654	-51800.8250

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚構造一般図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

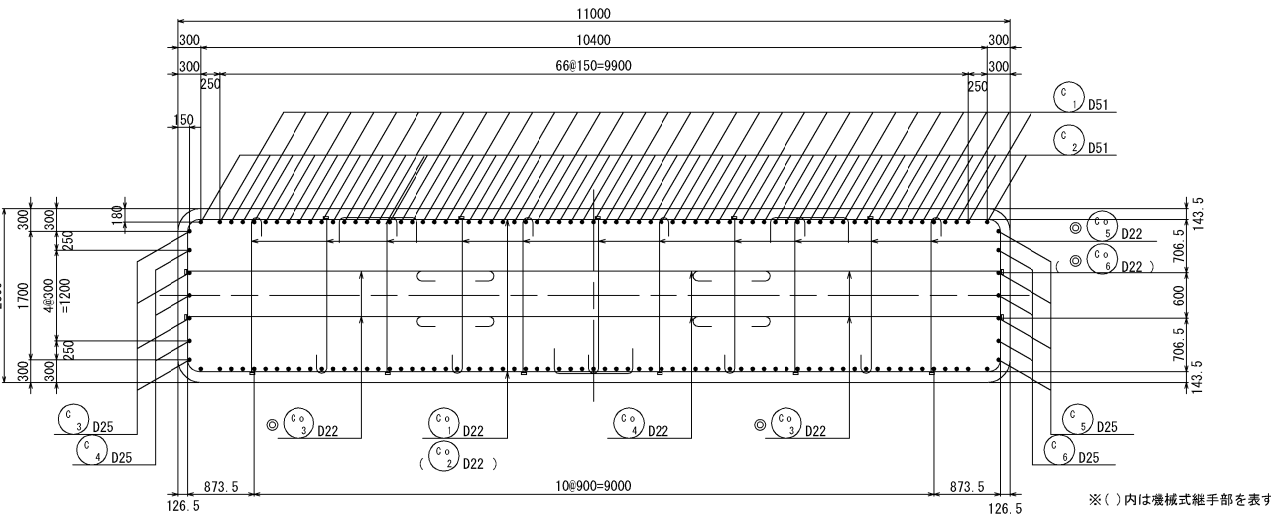


平面図

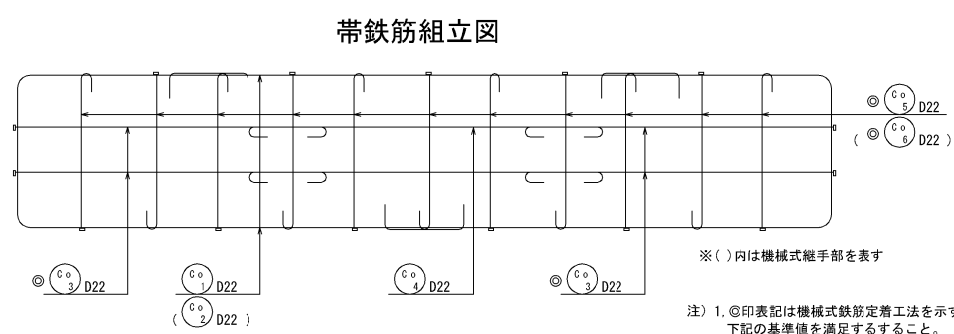


帯鉄筋組立図

位置図

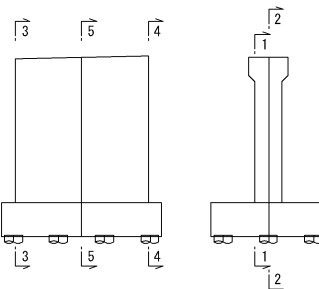


※()内は機械式継手部を表す



※()内は機械式継手部を表す

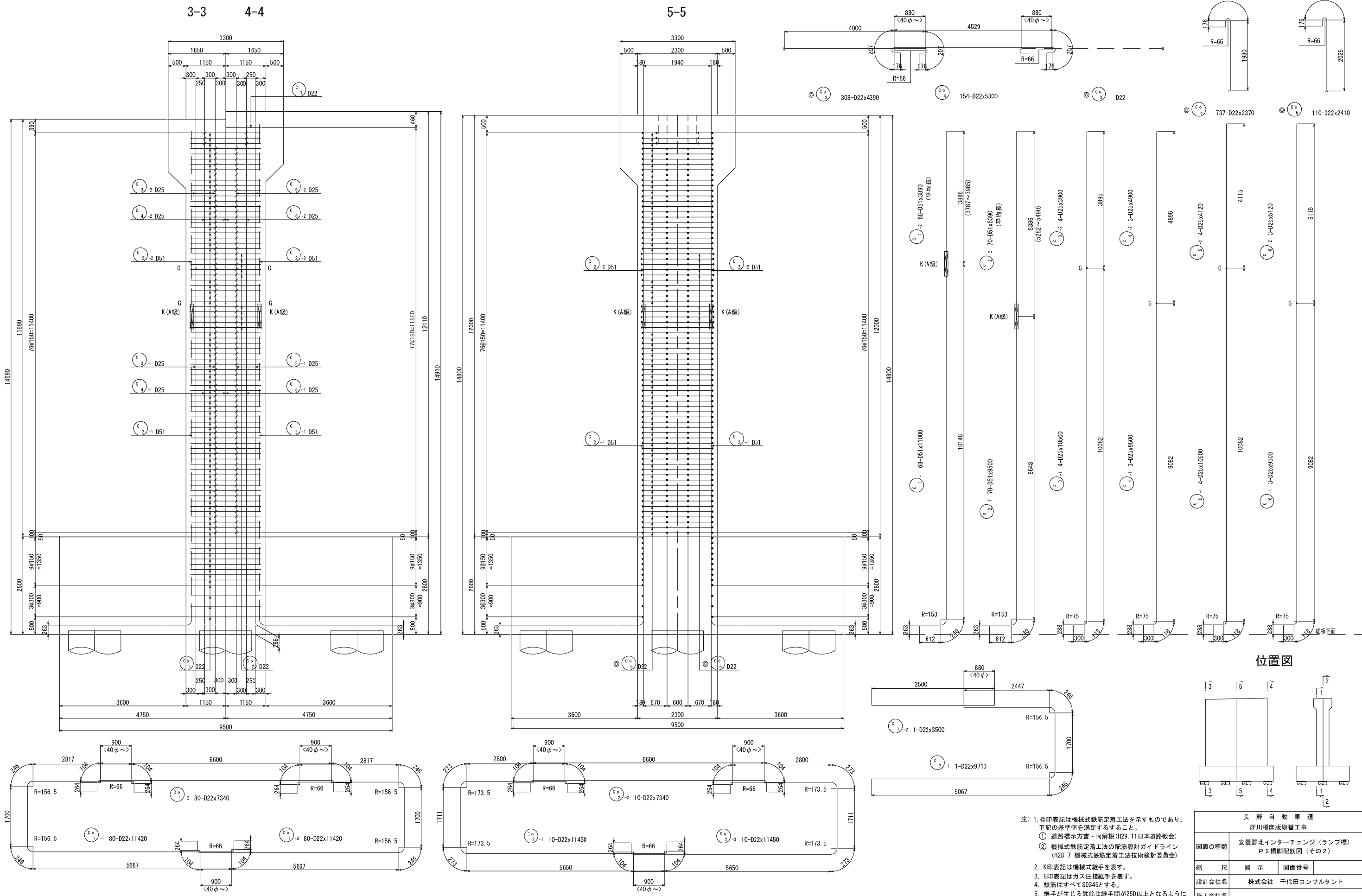
- 注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路橋示方書・同解説 (H29.11日本道路学会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. K印表記は機械式継手を表す。
3. 6印表記はガス圧接継手を表す。
4. 鉄筋はすべてSD345とする。
5. 継手が生じる鉄筋は継手間が250以上となるように隣り合う鉄筋の継手位置をずらして配置すること



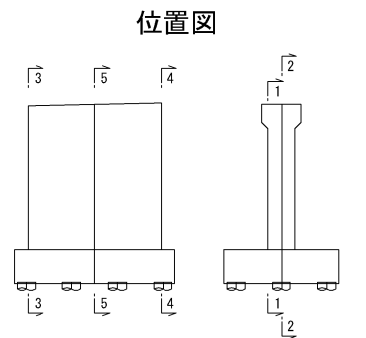
長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚配筋図（その 1）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）P 2 橋脚配筋図（その2）

S=1:100

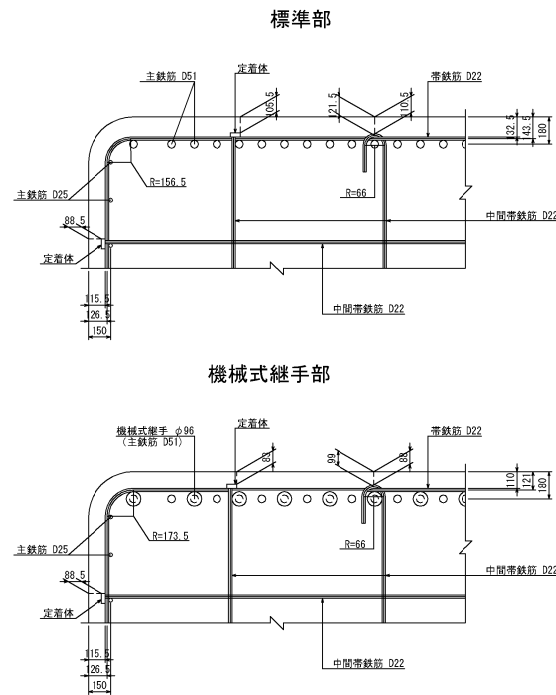


- 注）1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路標示方書・周解説 (H29. 11 日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. K印表記は機械式継手を表す。
3. G印表記はガス圧接継手を表す。
4. 鉄筋はすべてSD345とする。
5. 継手が生じる鉄筋は継手間が250以上となるように隣り合う鉄筋の継手位置をずらして配置すること
6. 加工図における破線は同種類の鉄筋を表す。

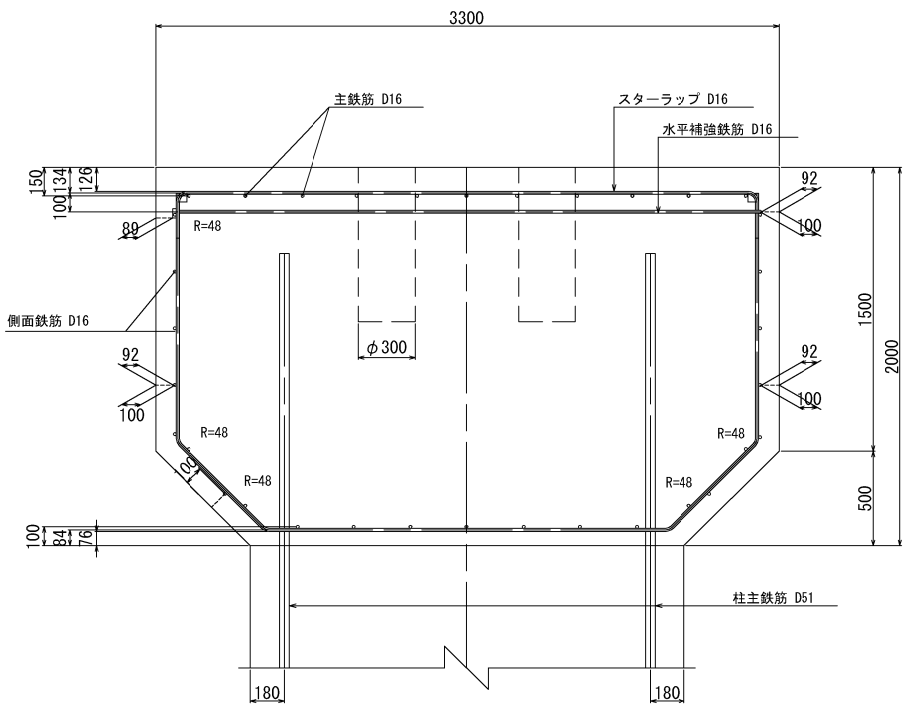


長 野 自 動 車 道			
犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚配筋図（その 2）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関 東 支 社 長 野 工 事 事 務 所		

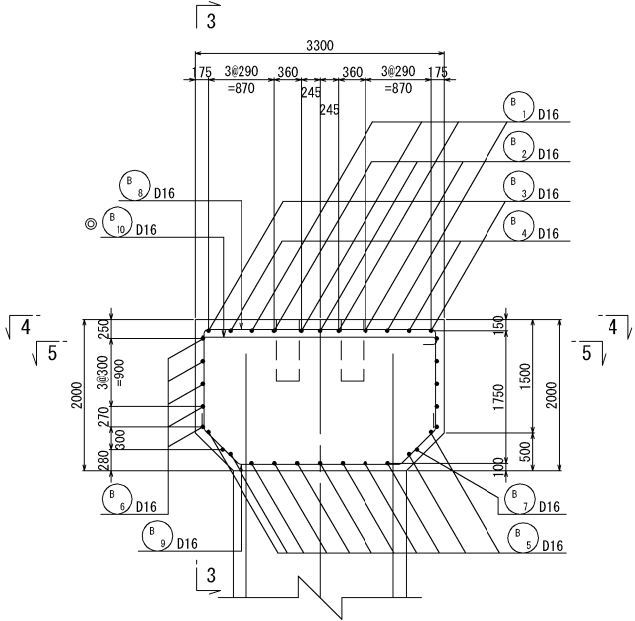
柱かぶり詳細図 S=1:50



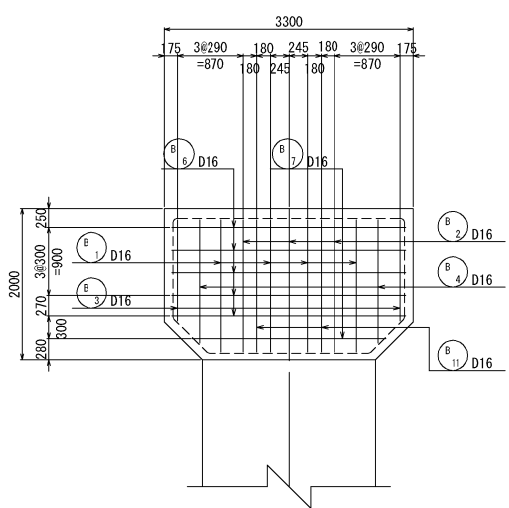
張出し部詳細図 S=1:50



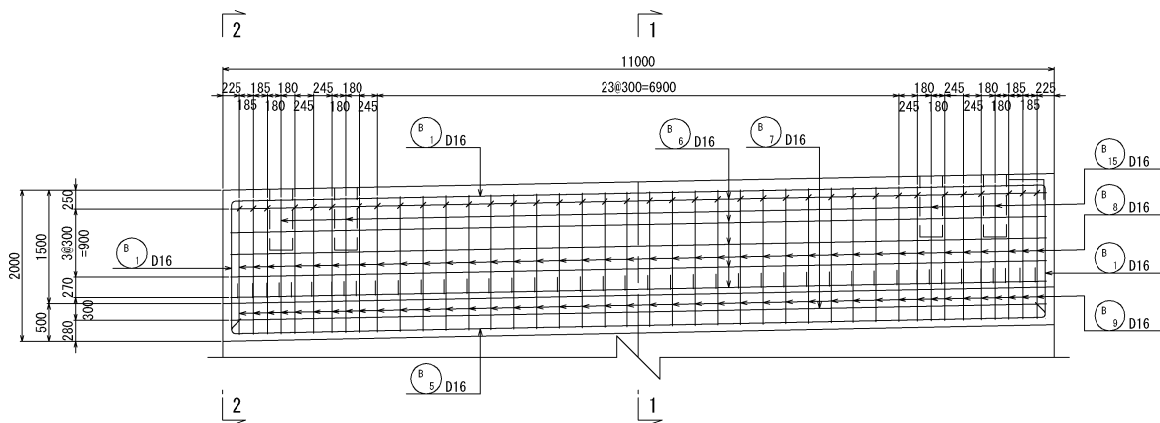
1-1



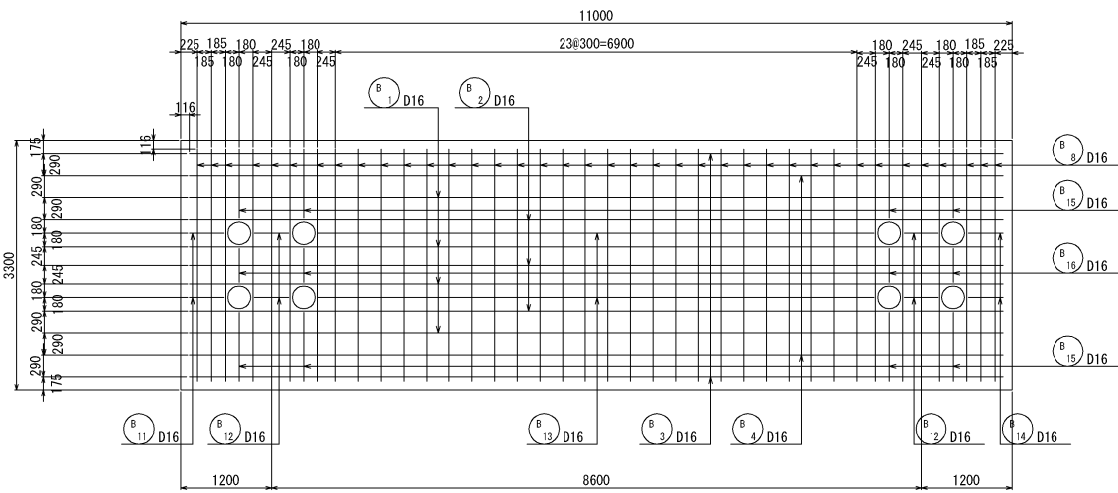
2-2



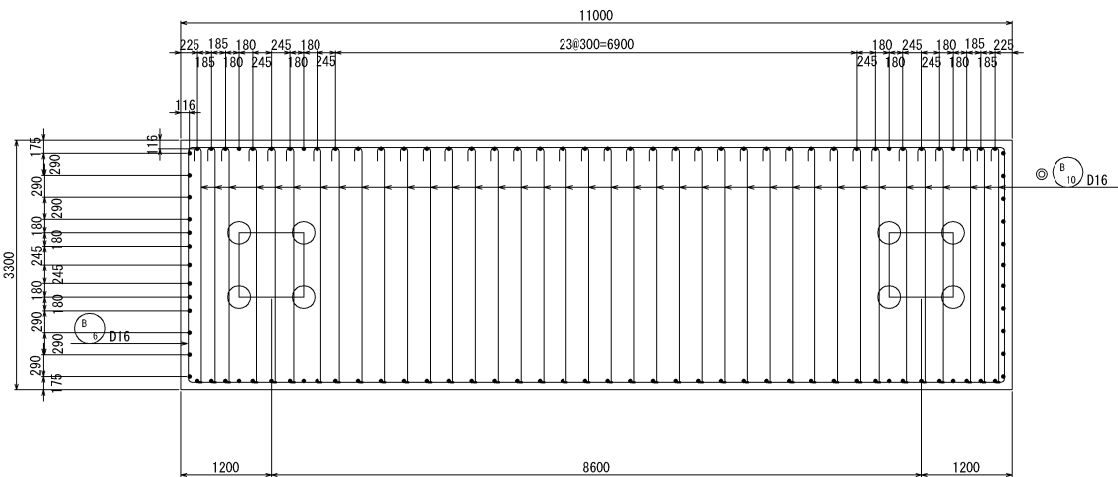
3-3



4-4

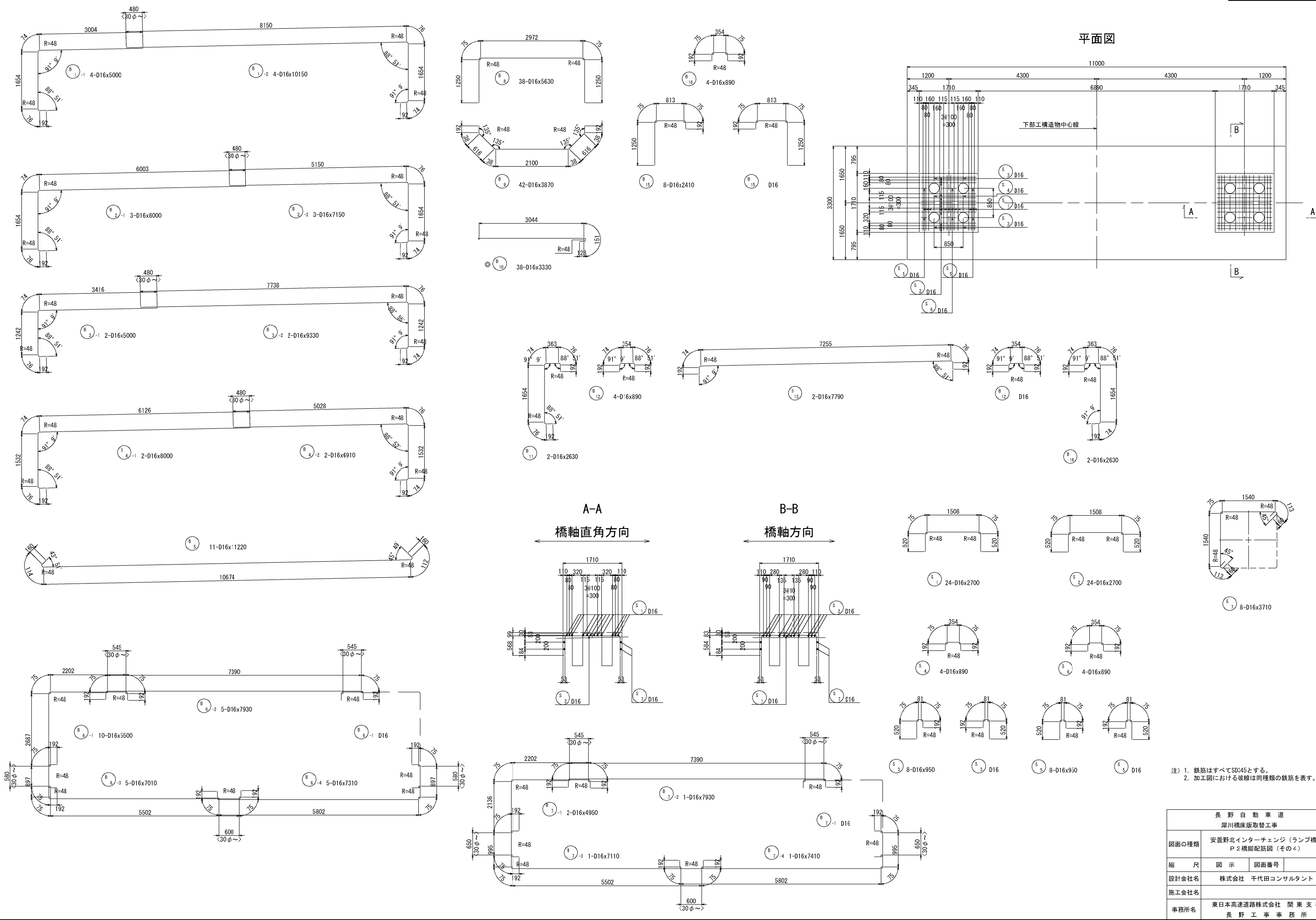


5-5

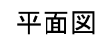


注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. 鉄筋はすべてSD345とする。

長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚配筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



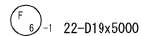
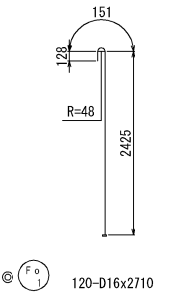
橋軸直角方向



4-4



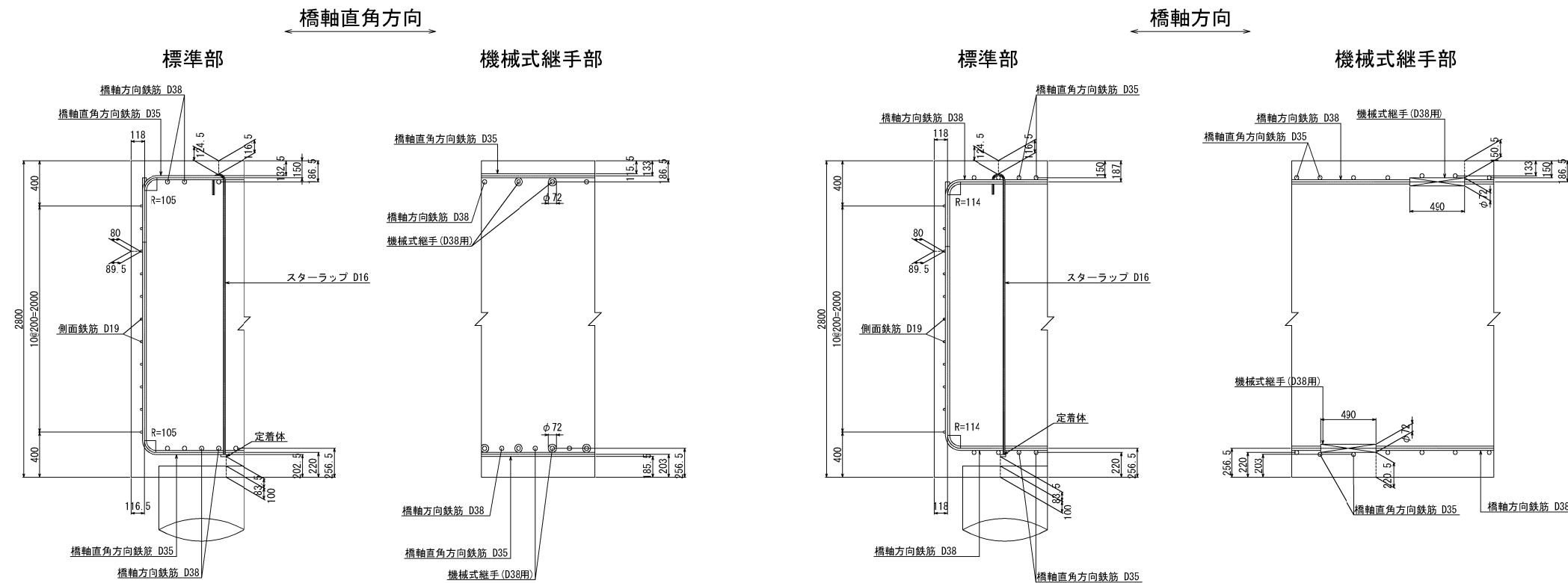
橋軸方向



- 注) 1. ①印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路標識方書・解説(H29.11日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. K表記は機械式継手を表す。
3. G表記はガス圧接継手を表す。
4. 鉄筋はすべてSD345とする。
5. 継手が生じる鉄筋は継手間が25D以上となるように隔りかつ鉄筋の継手位置をすらしらて配置すること。
6. 機械式継手の破断引張力の鉄筋位置を表す。

長 野 自 動 車 道			
犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P2橋脚配筋図（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

フーチングかぶり詳細図 S=1:50



長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚配筋図（その6）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

鉄筋質量表

種 別	径	長 さ	本 数	単 位	質 量	一本当り質量	質 量	摘 要
B 1-1	D16	5000	4		1.56	7.80	31	┐
B 1-2	D16	10150	4		1.56	15.3	63	┐
B 2-1	D16	8000	3		1.56	12.5	38	┐
B 2-2	D16	7150	3		1.56	11.2	34	┐
B 3-1	D16	5000	2		1.56	7.80	16	┐
B 3-2	D16	9330	2		1.56	14.5	29	┐
B 4-1	D16	8000	2		1.56	12.5	25	┐
B 4-2	D16	6910	2		1.56	10.8	22	┐
B 5	D16	11220	11		1.56	17.5	193	┐
B 6-1	D16	5500	10		1.56	8.53	86	┐
B 6-2	D16	7930	5		1.56	12.4	62	┐
B 6-3	D16	7010	5		1.56	10.9	55	┐
B 6-4	D16	7310	5		1.56	11.4	57	┐
B 7-1	D16	4950	2		1.56	7.72	15	┐
B 7-2	D16	7930	1		1.56	12.4	12	┐
B 7-3	D16	7110	1		1.56	11.1	11	┐
B 7-4	D16	7410	1		1.56	11.6	12	┐
B 8	D16	5630	38		1.56	8.78	334	┐
B 9	D16	3870	42		1.56	6.04	254	┐
◎ B 10	D16	3330	38		1.56	5.19	197	┐ <38> C
B 11	D16	2630	2		1.56	4.10	8	┐
B 12	D16	890	4		1.56	1.39	6	┐
B 13	D16	7790	2		1.56	12.2	24	┐
B 14	D16	2630	2		1.56	4.10	8	┐
B 15	D16	2410	8		1.56	3.76	30	┐
B 16	D16	890	4		1.56	1.39	6	┐
							1628 kg	
C 1-1	D51	11000	68		15.9	175.0	11900	┐ K (68) B (A級)
C 1-2	D51	3890	68		15.9	61.9	4209	┐ (平均長)
C 2-1	D51	9500	70		15.9	151.0	10570	┐ K (70) B (A級)
C 2-2	D51	5390	70		15.9	85.7	5999	┐ (平均長)
C 3-1	D25	10500	4		3.98	41.8	167	┐ G (4) B
C 3-2	D25	3900	4		3.98	15.5	62	┐
C 4-1	D25	9500	3		3.98	37.3	113	┐ G (3) B
C 4-2	D25	4900	3		3.98	19.5	59	┐
C 5-1	D25	10500	4		3.98	41.8	167	┐ G (4) B
C 5-2	D25	4120	4		3.98	16.4	66	┐
C 6-1	D25	9500	3		3.98	37.3	113	┐ G (3) B
C 6-2	D25	5120	3		3.98	20.4	61	┐
C 7-1	D22	9710	1		3.04	29.5	30	┐
C 7-2	D22	3500	1		3.04	10.6	11	┐
							33527 kg	
C ⁰ 1-1	D22	11420	80		3.04	34.7	2776	┐
C ⁰ 1-2	D22	7340	80		3.04	22.3	1784	┐
C ⁰ 1-3	D22	11420	80		3.04	34.7	2776	┐
C ⁰ 2-1	D22	11440	10		3.04	34.8	348	┐
C ⁰ 2-2	D22	7340	10		3.04	22.3	223	┐
C ⁰ 2-3	D22	11450	10		3.04	34.8	348	┐
C ⁰ 3	D22	4390	308		3.04	13.3	4096	┐ <308> C
C ⁰ 4	D22	5300	154		3.04	16.1	2479	┐
◎ C ⁰ 5	D22	2370	737		3.04	7.20	5306	┐ <737> C
◎ C ⁰ 6	D22	2410	110		3.04	7.33	806	┐ <110> C
							20942 kg	
F 1-1	D38	4500	84		8.95	40.3	3385	┐ K (84) B (A級)
F 1-2	D38	9380	84		8.95	84.0	7056	┐
F 2-1	D38	3500	46		8.95	31.3	1440	┐ K (46) B (A級)
F 2-2	D38	6810	46		8.95	60.9	2801	┐
F 3-1	D35	8000	34		7.51	60.1	2043	┐ G (34) B
F 3-2	D35	9840	34		7.51	73.9	2513	┐
F 4-1	D35	4000	34		7.51	30.0	1020	┐ G (34) B
F 4-2	D35	10030	34		7.51	75.3	2560	┐
F 5	D19	9960	22		2.25	22.4	493	┐
F 6-1	D19	5000	22		2.25	11.3	249	┐
F 6-2	D19	8790	22		2.25	19.3	436	┐
							23996 kg	
◎ F ⁰ 1	D16	2710	120		1.56	4.23	508	┐ <120> C
							508 kg	
S 1	D16	2700	24		1.56	4.21	101	┐
S 2	D16	2700	24		1.56	4.21	101	┐
S 3	D16	950	8		1.56	1.43	12	┐
S 4	D16	890	4		1.56	1.39	6	┐
S 5	D16	950	8		1.56	1.43	12	┐
S 6	D16	890	4		1.56	1.39	6	┐
S 7	D16	3710	8		1.56	5.79	46	┐
							284 kg	
鉄筋質量 (SD345)								
		A		B (ガス圧接・機械式継手鉄筋)		C (機械定着鉄筋)		A+B+C
合 計 D51	10208 kg	22470 kg		-		kg		32678 kg
D38	9857 kg	4825 kg		-		kg		14682 kg
D35	5073 kg	3063 kg		-		kg		8136 kg
D25	248 kg	560 kg		-		kg		808 kg
D22	10775 kg	-		kg		10208 kg		20983 kg
D19	1178 kg	-		kg		-		1178 kg
D16	1715 kg	-		kg		705 kg		2420 kg
総質量	39054 kg	30918 kg		10913 kg		80885 kg		

鉄筋集計表

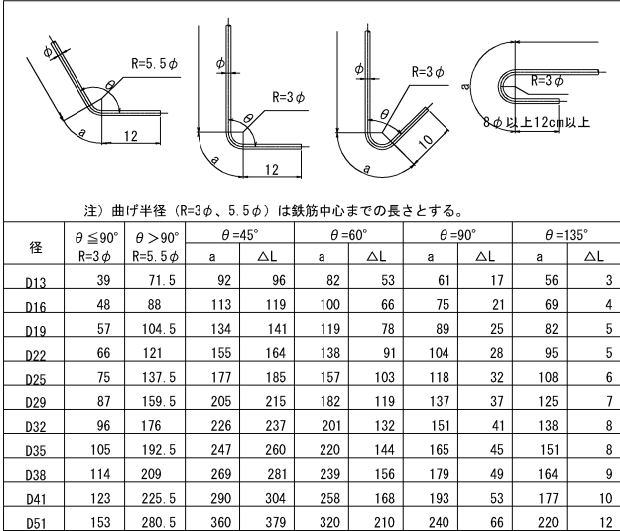
種 別		SD345 (下部工施工)			
		梁	柱	フーチング	合計 (kg)
A	D13	-	-	-	
	D16	1715	-	-	1715
	D19	-	-	1178	1178
	?	D22	10775	-	10775
	D25	D25	248	-	248
		計	1715	11023	13916
	D29	D29	-	-	
	?	D32	-	-	
	D32	計	-	-	
	D35	-	-	5073	5073
	D38	-	-	9857	9857
	D41	-	-	-	
	D51	-	10208	-	10208
	Aの合計	1715	21231	16108	39054
B (ガス圧接) (機械継手)	D13	-	-	-	
	D16	-	-	-	
	?	D22	-	-	
	D25	D25	560	-	560
		計	560	-	560
	D29	D29	-	-	
	?	D32	-	-	
	D32	計	-	-	
	D35	-	-	3063	3063
	D38	-	-	4825	4825
	D41	-	-	-	
	D51	-	22470	-	22470
	Bの合計	-	23030	7888	30918
C	D13	-	-	-	
	D16	197	-	508	705
	?	D19	-	-	
	?	D22	10208	-	10208
	D25	D25	-	-	
		計	197	10208	10913
	D29	D29	-	-	
	?	D32	-	-	
	D32	計	-	-	
	D35	-	-	-	
	D38	-	-	-	
	D41	-	-	-	
	D51	-	-	-	
	Cの合計	197	10208	508	10913
合 計 (kg)		1912	54469	24504	80885
機械式箇所数 (A級)	D29	D29	-	-	
	?	D32	-	-	
	D32	計	-	-	
	D35	-	-	-	
	D38	-	-	130	130
	D41	-	-	-	
機械式箇所数 (A級)	D51	-	138	-	138
	合 計	-	138	130	268

- 注) 1. 鉄筋はすべてSD345とする。
2. K は機械継手を表わし、()内は継手箇所数を示す。
3. Gはガス圧接を示し、()内はガス圧接箇所数を示す。
4. ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、< >内は鉄筋定着工法箇所数を示す。
5. 鉄筋質量表 摘要における鉄筋種別の見方は以下の通り。
A: 表記無し、B: ガス圧接および機械式継手、C: 機械式定着
A級: 機械式継手等級

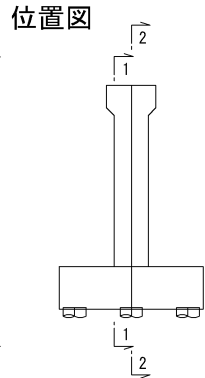
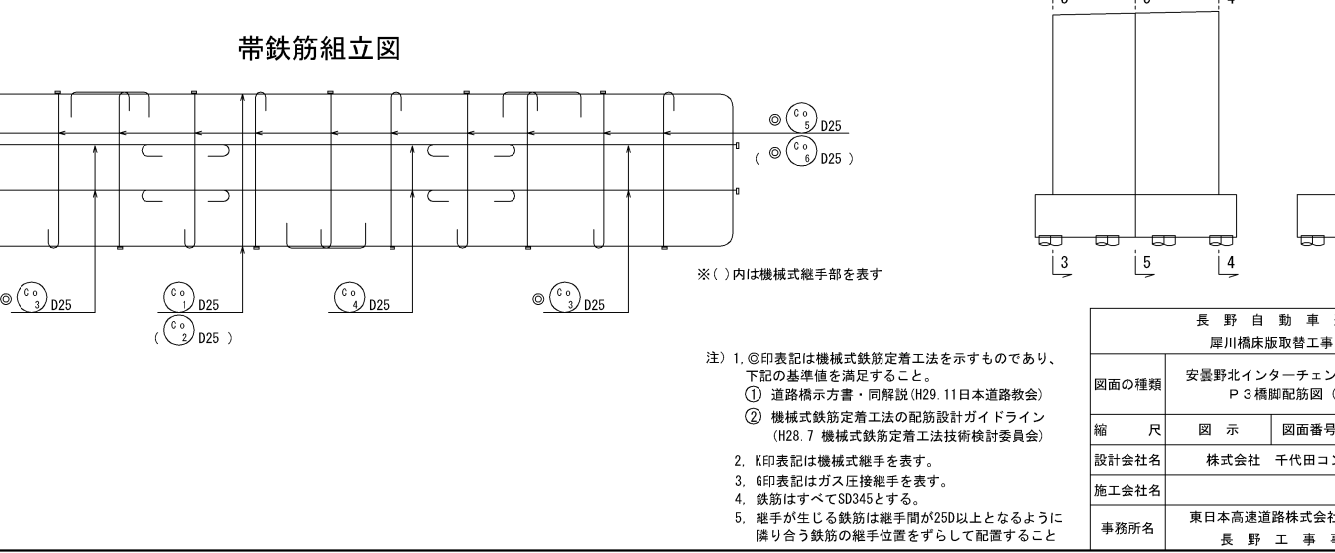
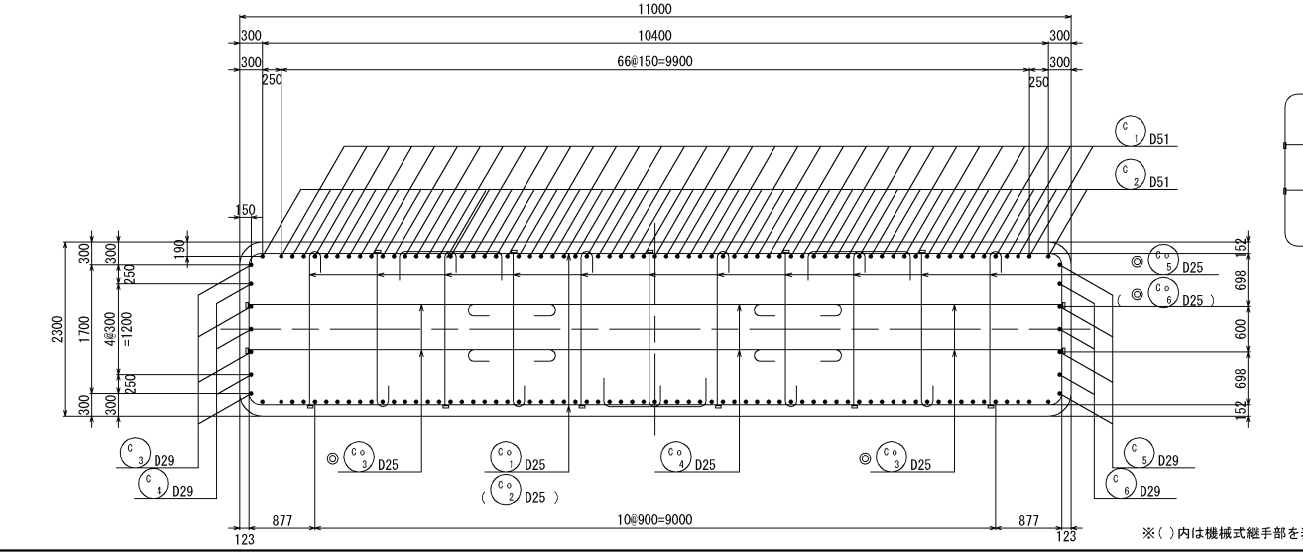
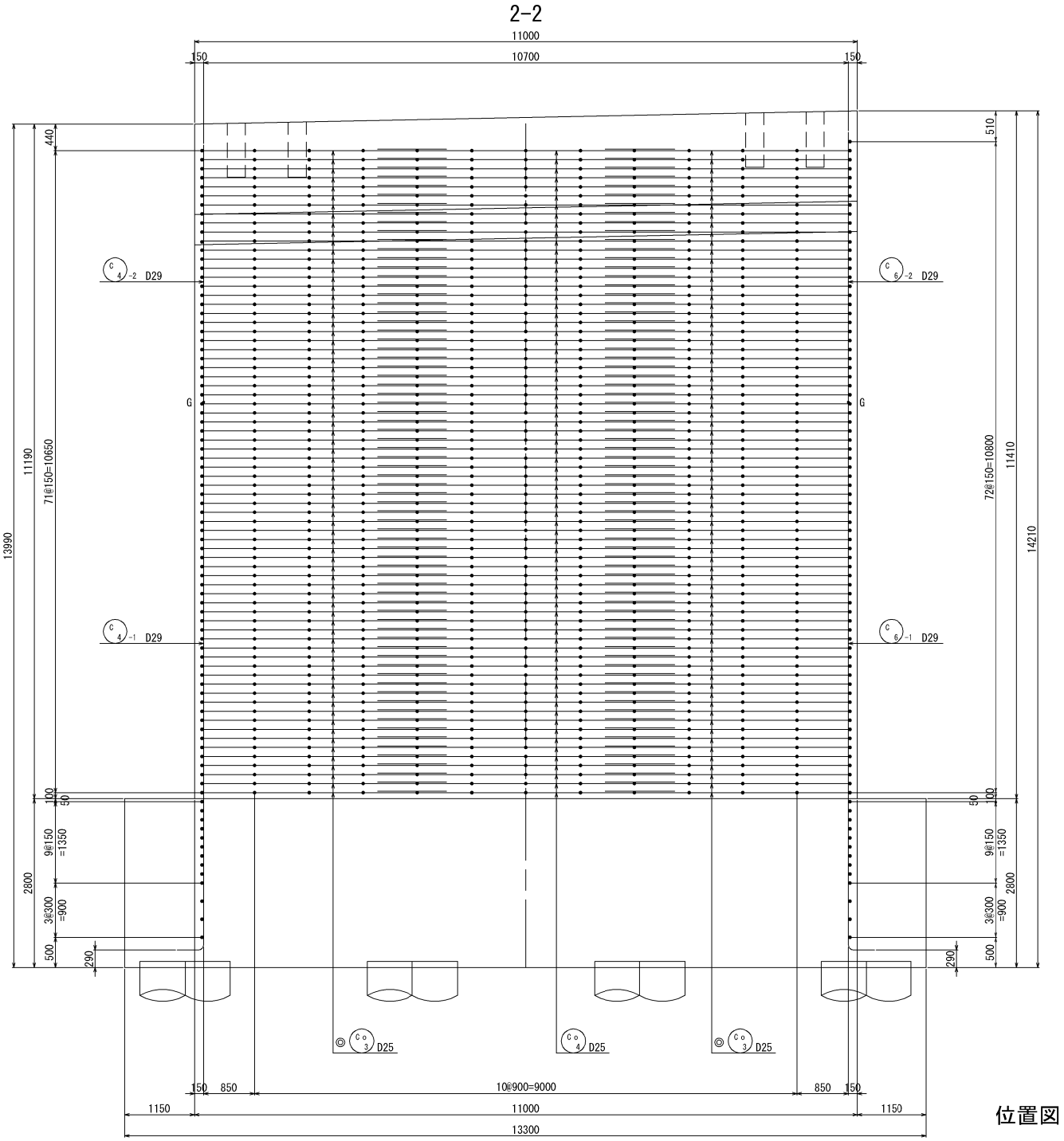
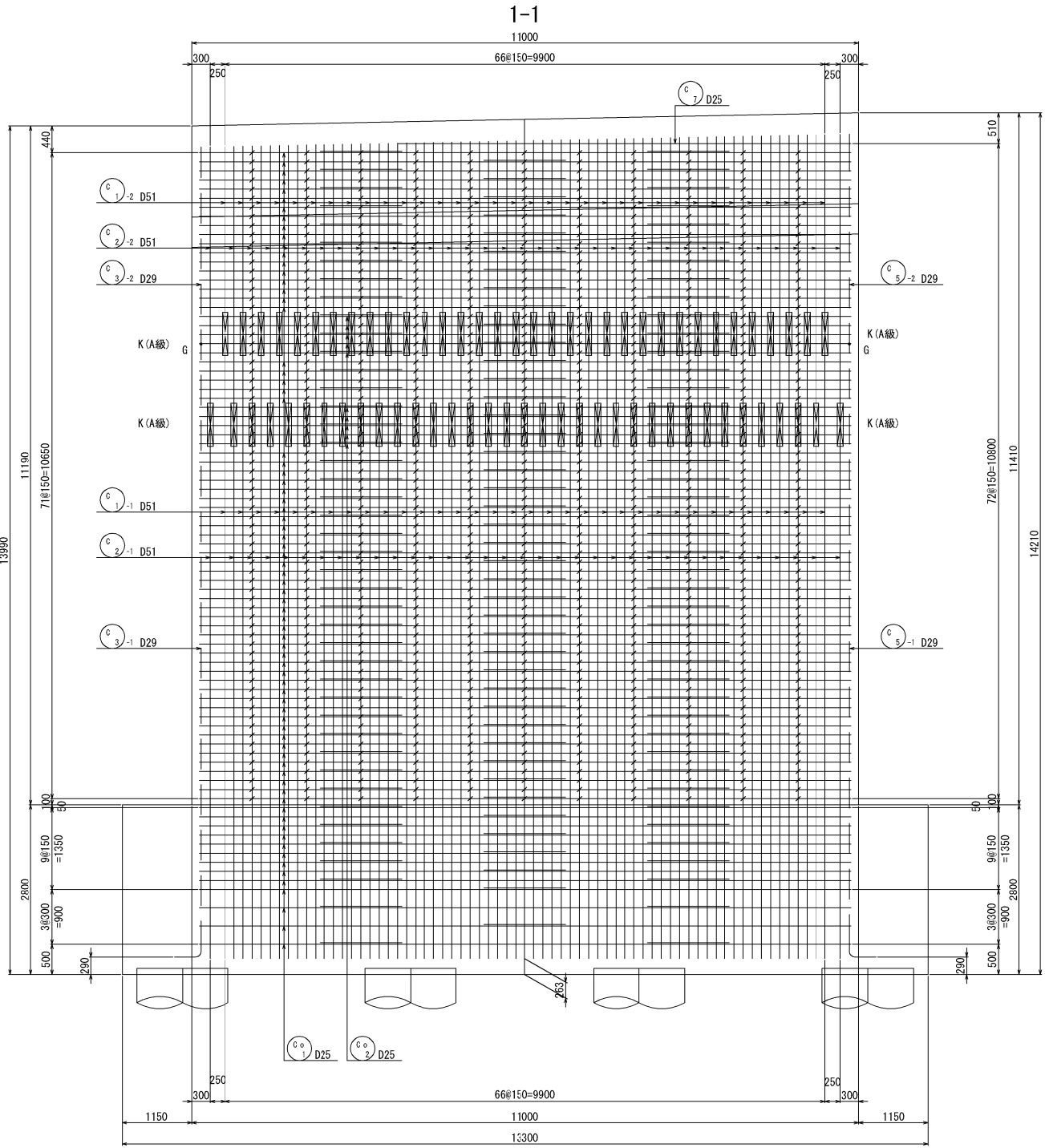
機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇 所 数 (下部工施工)						
	L ≤ 1m	1m < L ≤ 2m	2m < L ≤ 3m	3m < L ≤ 4m	4m < L ≤ 5m	5m < L ≤ 6m	6m < L ≤ 7m
D16	-	-	120	38	-	-	158
D22	-	-	847	-	308	-	1155
合 計							1313

鉄筋曲げ加工表 (SD345)



長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚配筋図（その 7）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



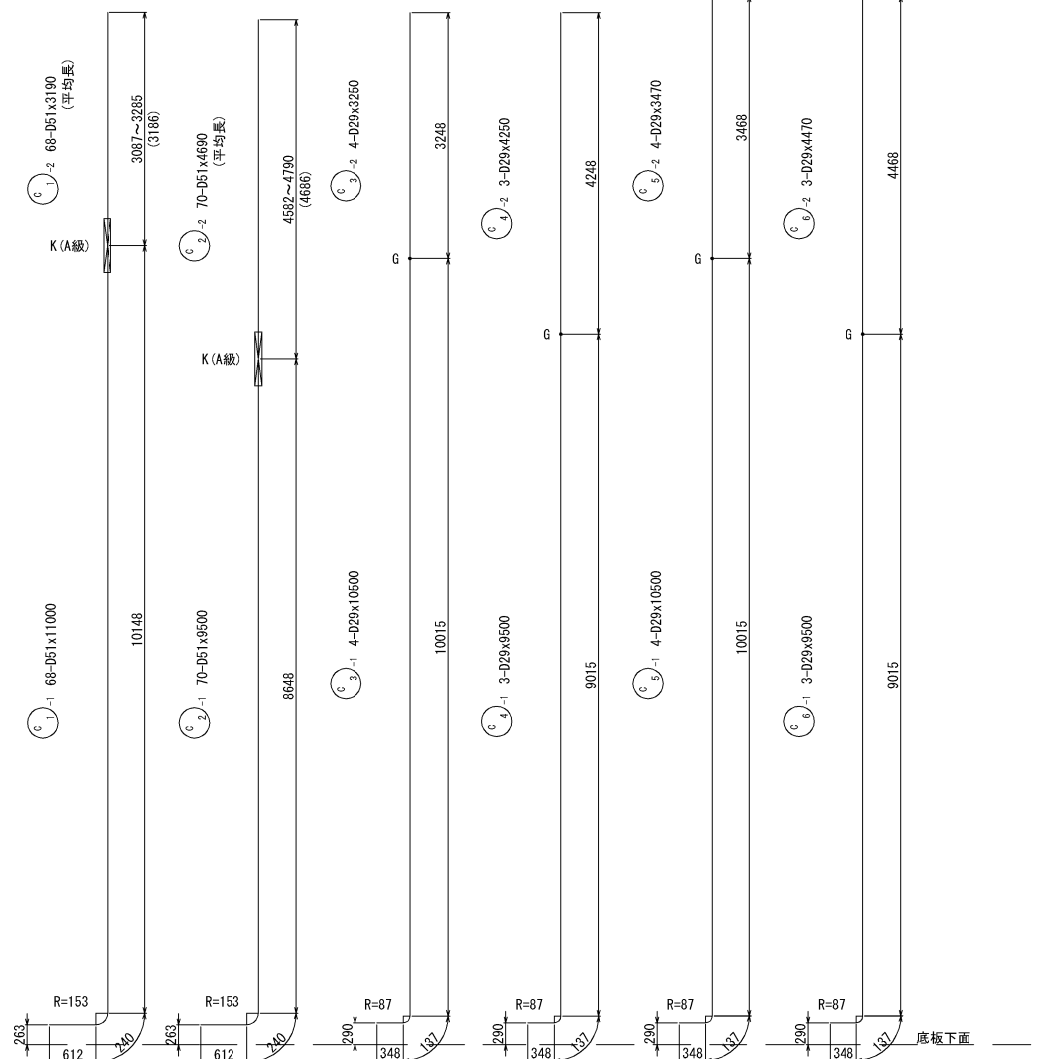
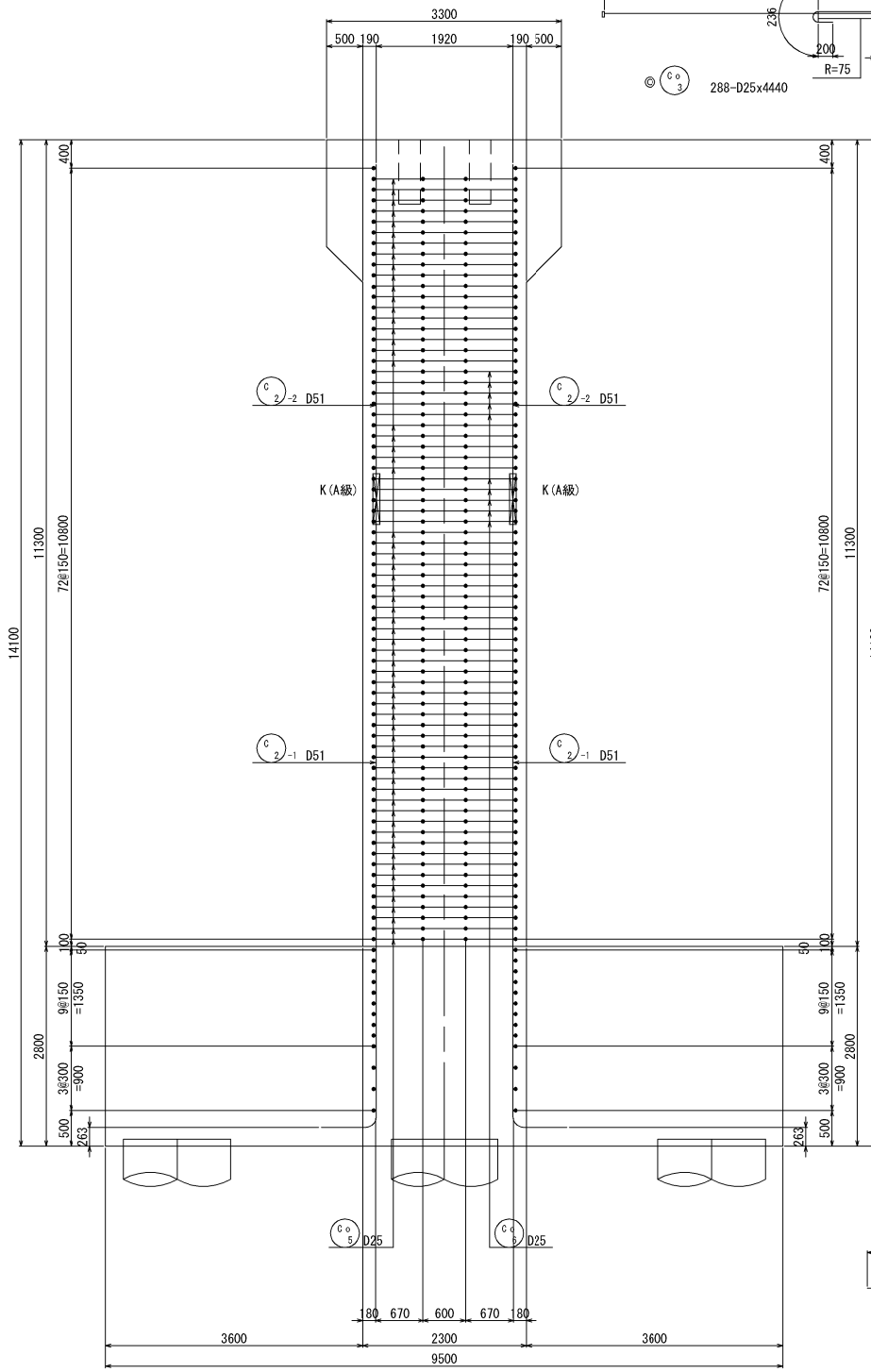
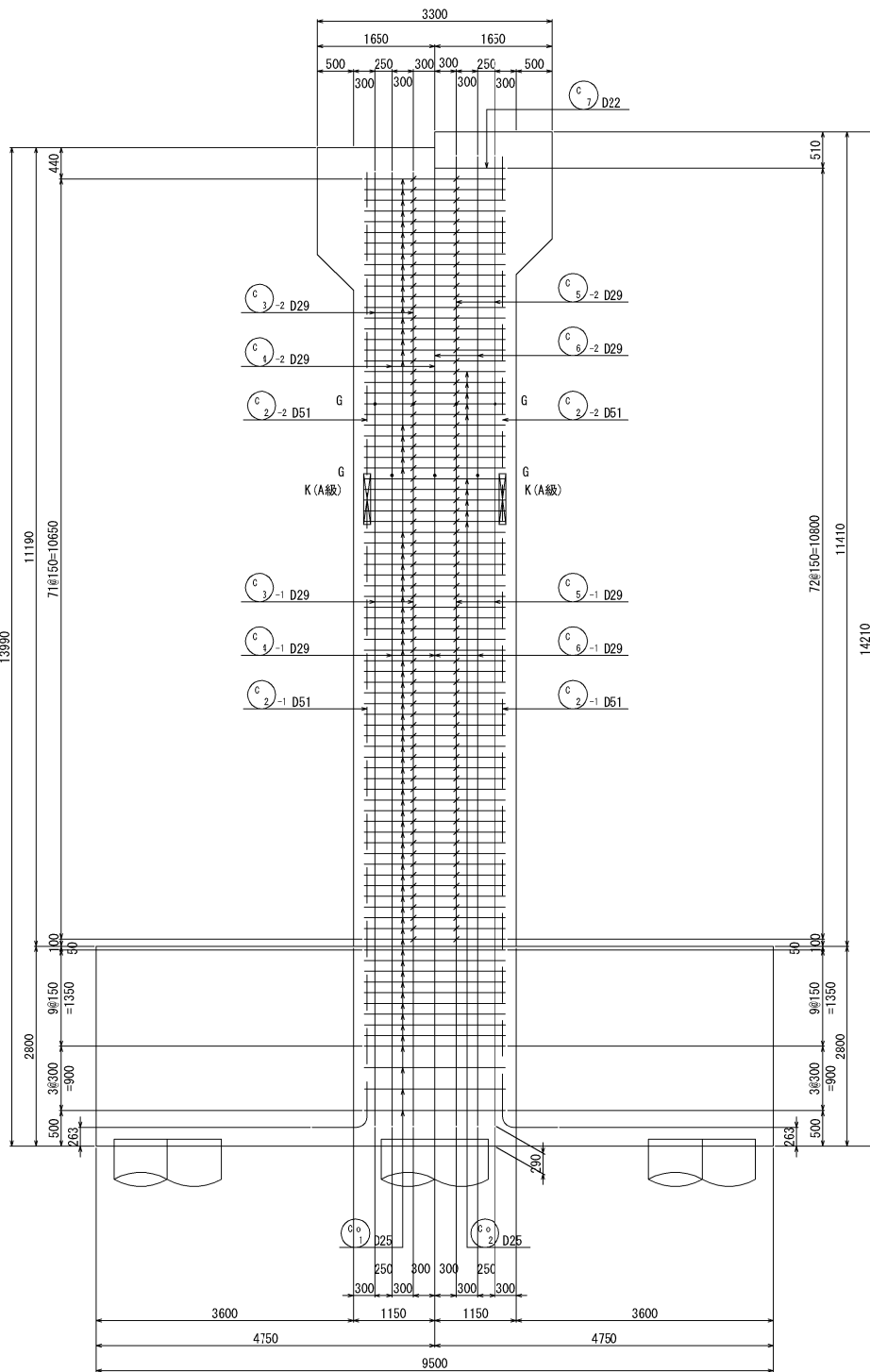
注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、
下記の基準値を満足すること。
① 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン
(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. K印表記は機械式継手を表す。
3. G印表記はガス圧接継手を表す。
4. 鉄筋はすべてSD345とする。
5. 継手が生じる鉄筋は継手間が250以上となるように
隣り合う鉄筋の継手位置をずらして配置すること

長野自動車道 厚川橋床版取替工事	
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚配筋図（その 1）
縮 尺	図 示 図面番号
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関 東 支 社 長 野 工 事 事 務 所

20 / 33

3-3 4-4

5-5



Technical drawing of a rectangular duct with a central rectangular cutout. The drawing shows top and side views with dimensions in millimeters.

Top View Dimensions:

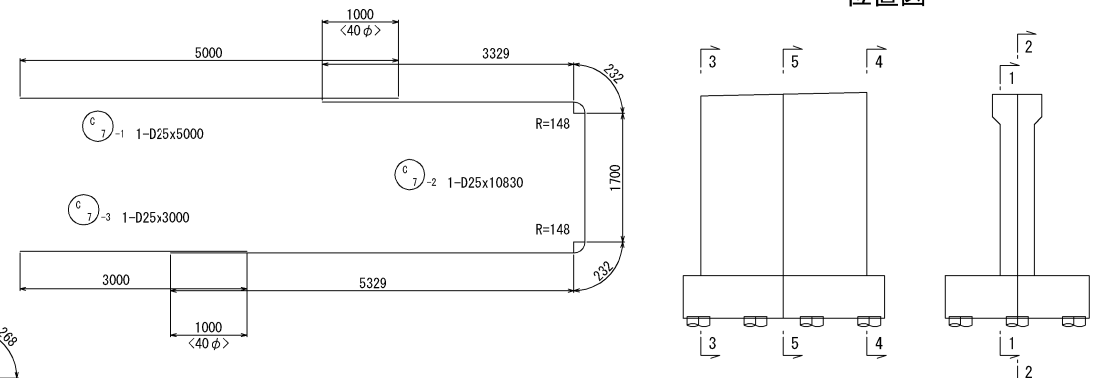
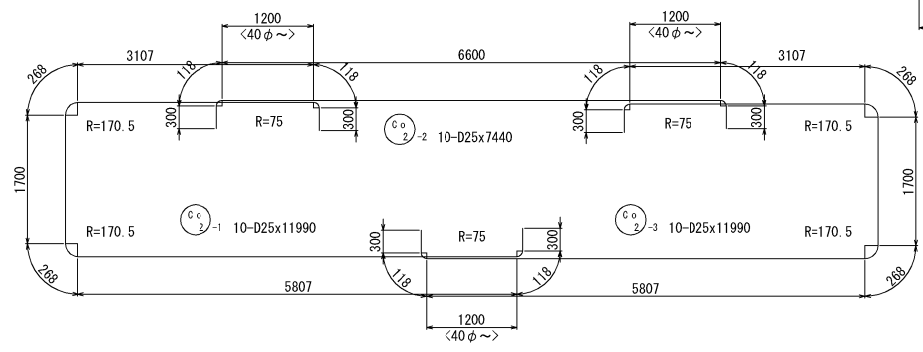
- Total width: 1700
- Total length: 6600
- Central cutout width: 1200
- Central cutout height: 300
- Wall thickness: 300
- Fillet radii: R=148 (outer corners), R=75 (inner corners)
- Chamfers: $\langle 40^\circ \sim \rangle$

Side View Dimensions:

- Total height: 1700
- Total length: 5829
- Central cutout width: 1200
- Central cutout height: 300
- Wall thickness: 300
- Fillet radii: R=148 (outer corners), R=75 (inner corners)
- Chamfers: $\langle 40^\circ \sim \rangle$

Material and Quantity:

- 75-D25x11960 (2 pieces)
- 75-D25x11960 (1 piece)
- 75-D25x11960 (3 pieces)

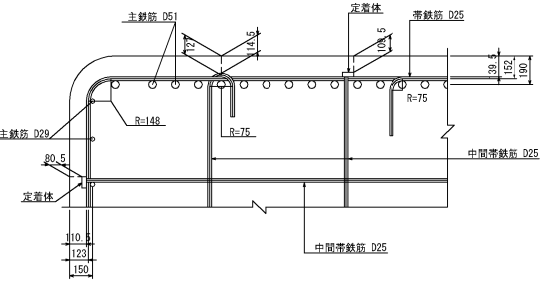


- | | | | |
|-------------|------------------------------------|------|--|
| 長 野 自 動 車 道 | | | |
| 犀川橋床版取置工事 | | | |
| 図面の種類 | 安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）
P3橋脚配筋図（その2） | | |
| 縮 尺 | 図 示 | 図面番号 | |
| 設計会社名 | 株式会社 千代田コンサルタント | | |
| 施工会社名 | | | |
| 事務所名 | 東日本高速道路株式会社 関東支社
長野工事事務所 | | |

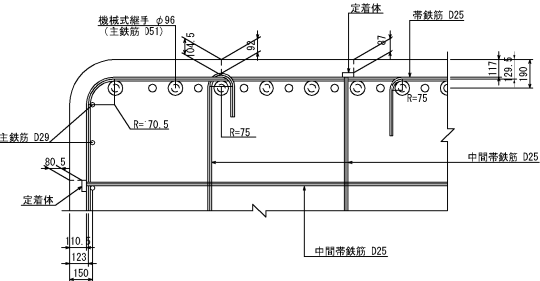
安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）P 3 橋脚配筋図（その3） S=1:100

柱かぶり詳細図 S=1:50

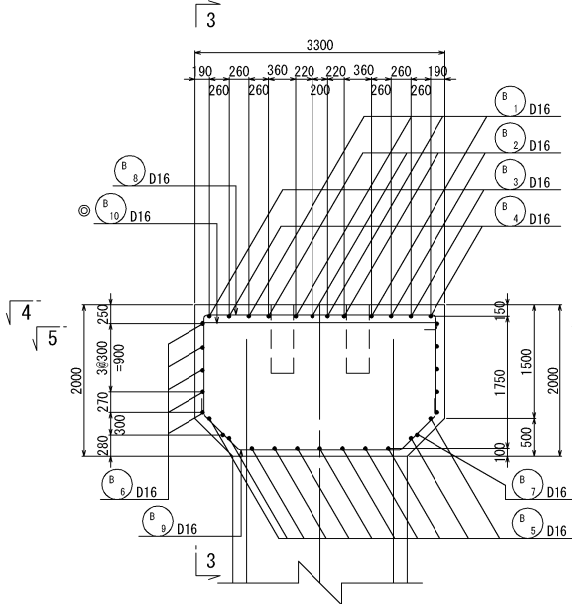
標準部



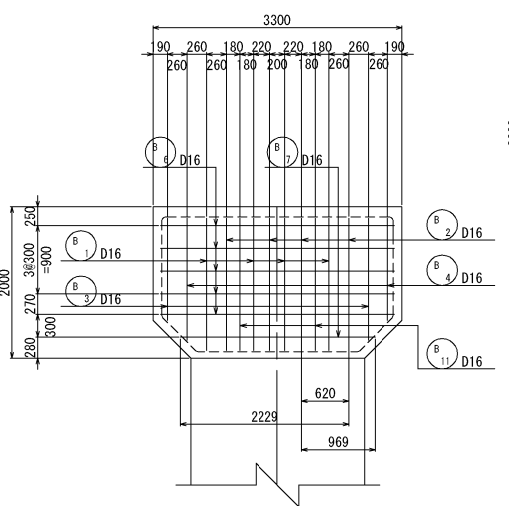
機械式継手部



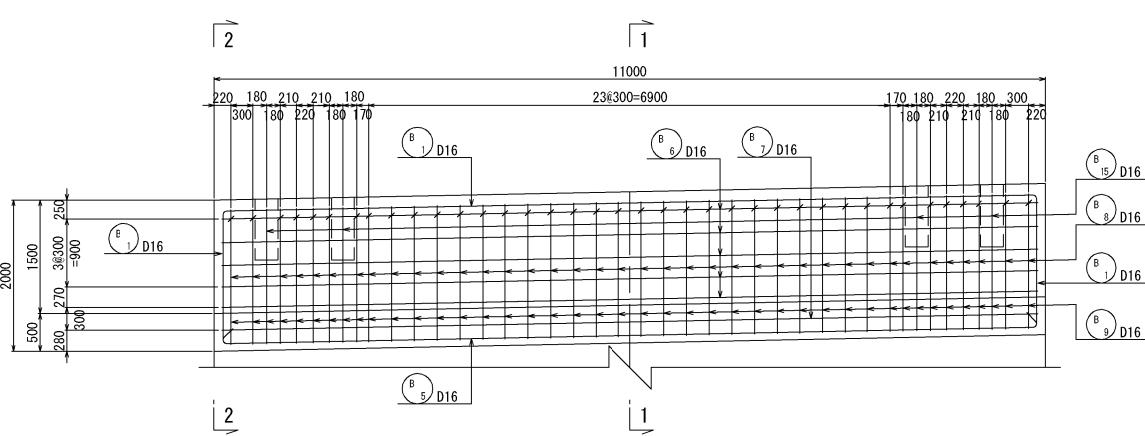
1-1



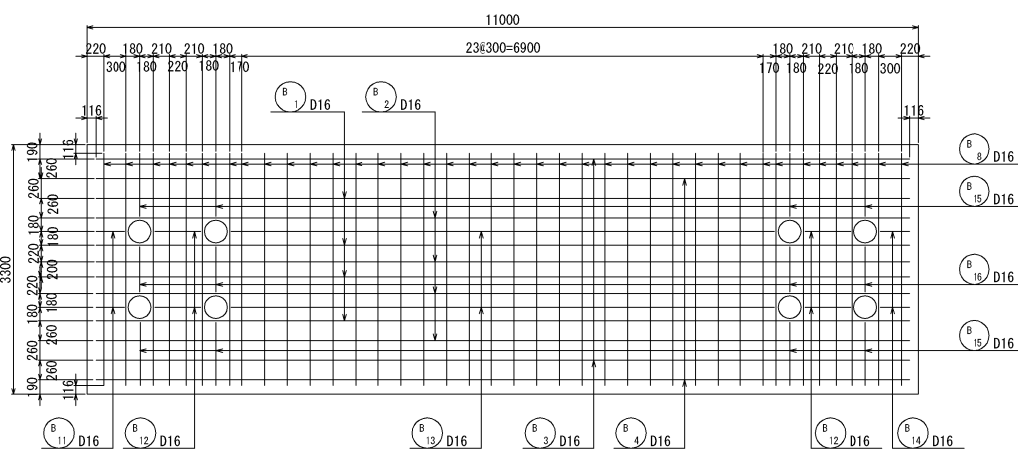
2-2



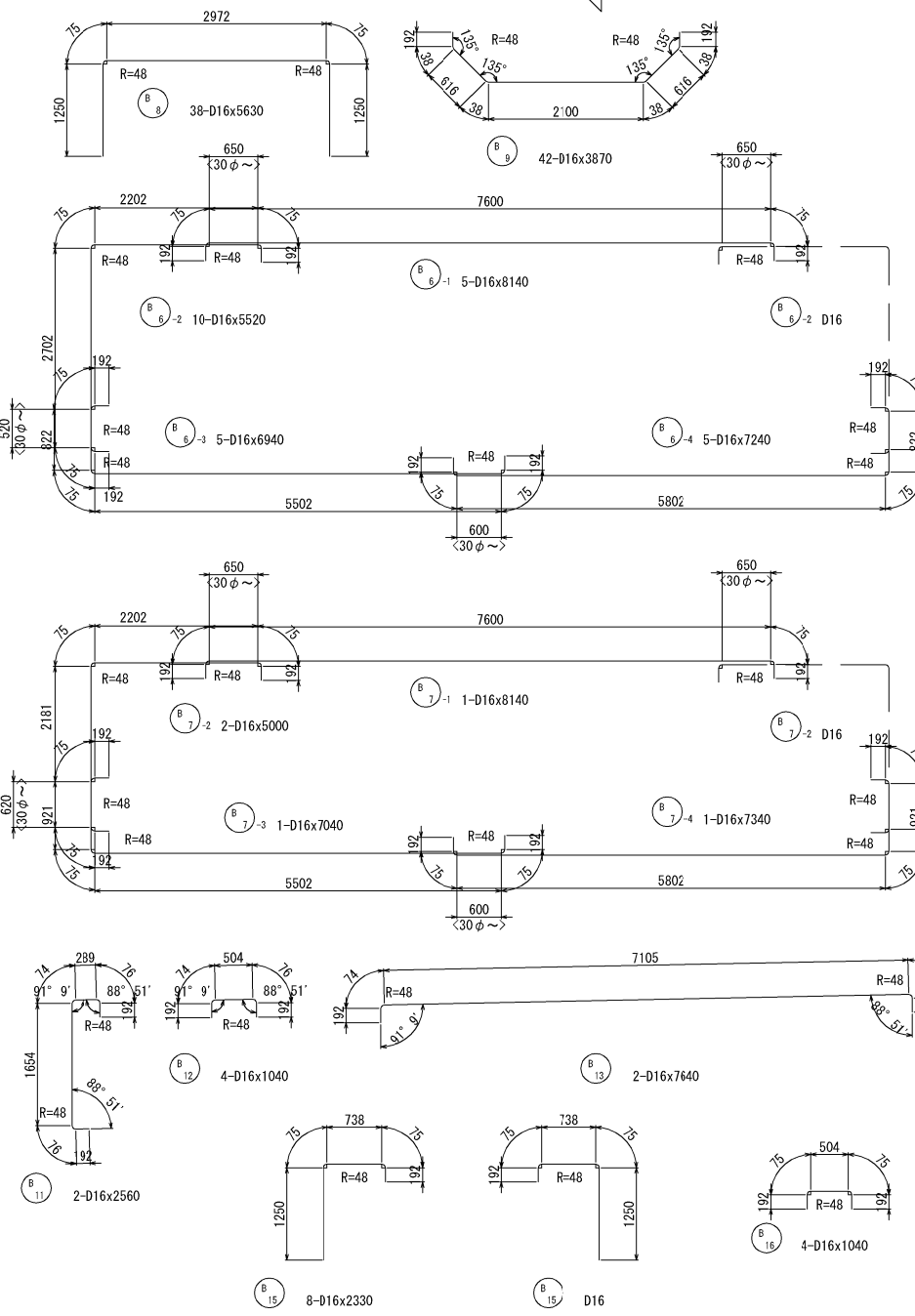
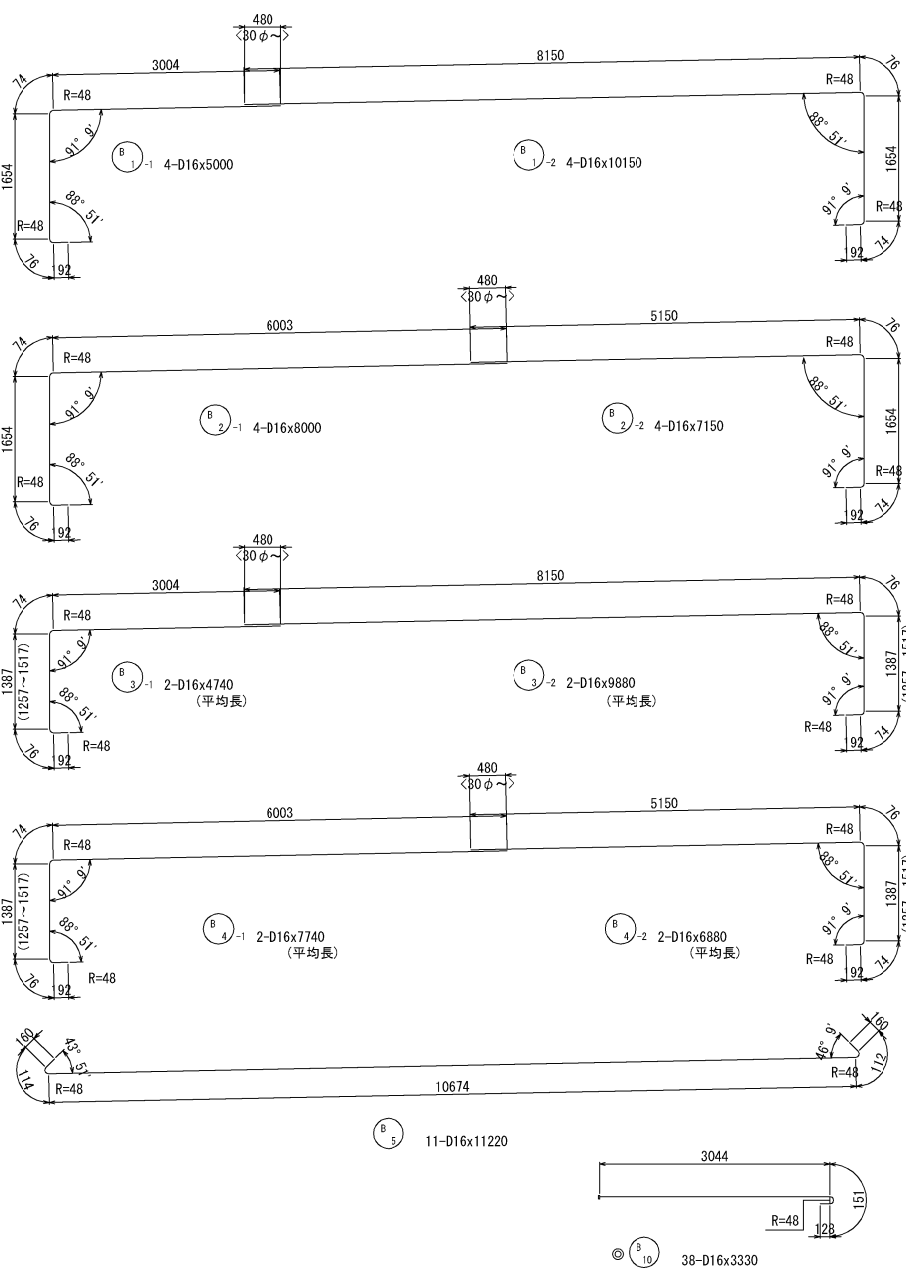
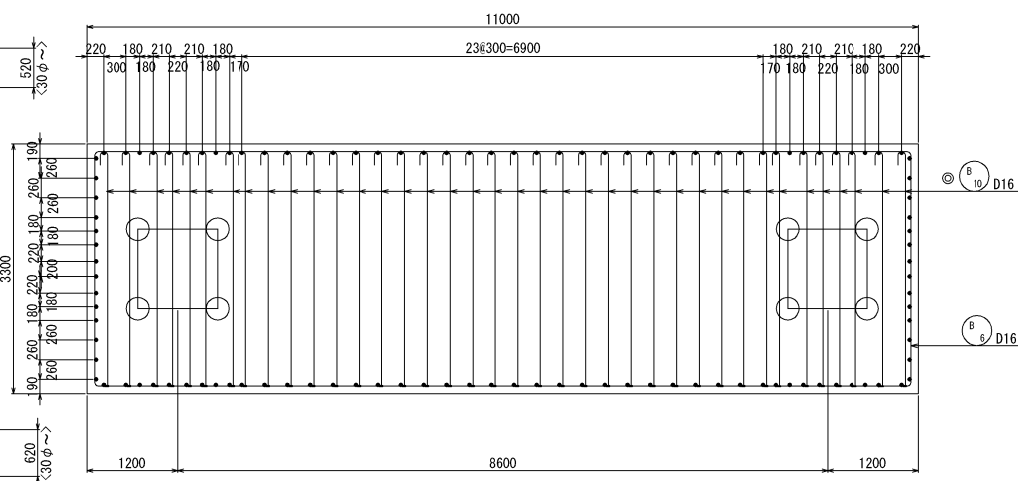
3-3



4-4



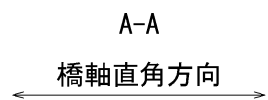
5-5



注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路橋示方書・同解説 (H29.11日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. 鉄筋はすべてSD345とする。
3. 加工図における破線は同種類の鉄筋を表す。

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚配筋図（その3）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

S=1 : 50



平面图



橋軸方向

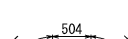
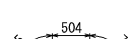
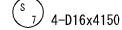
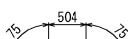
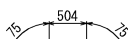
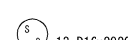
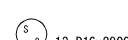
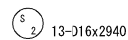
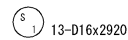


G2桁側

橋軸方向



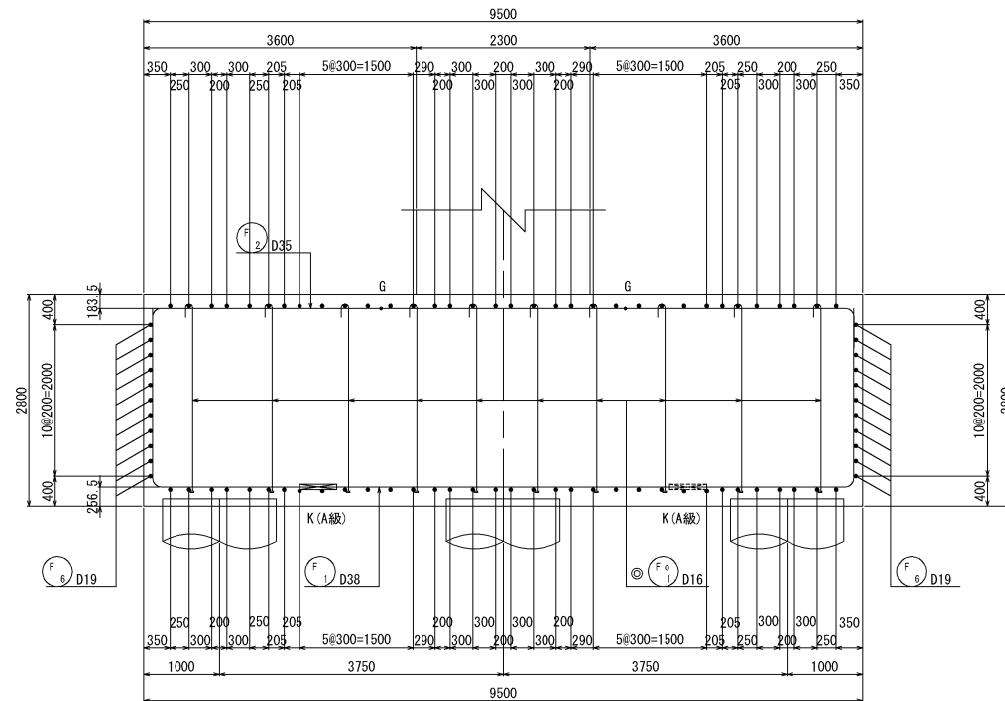
橋軸直角方向



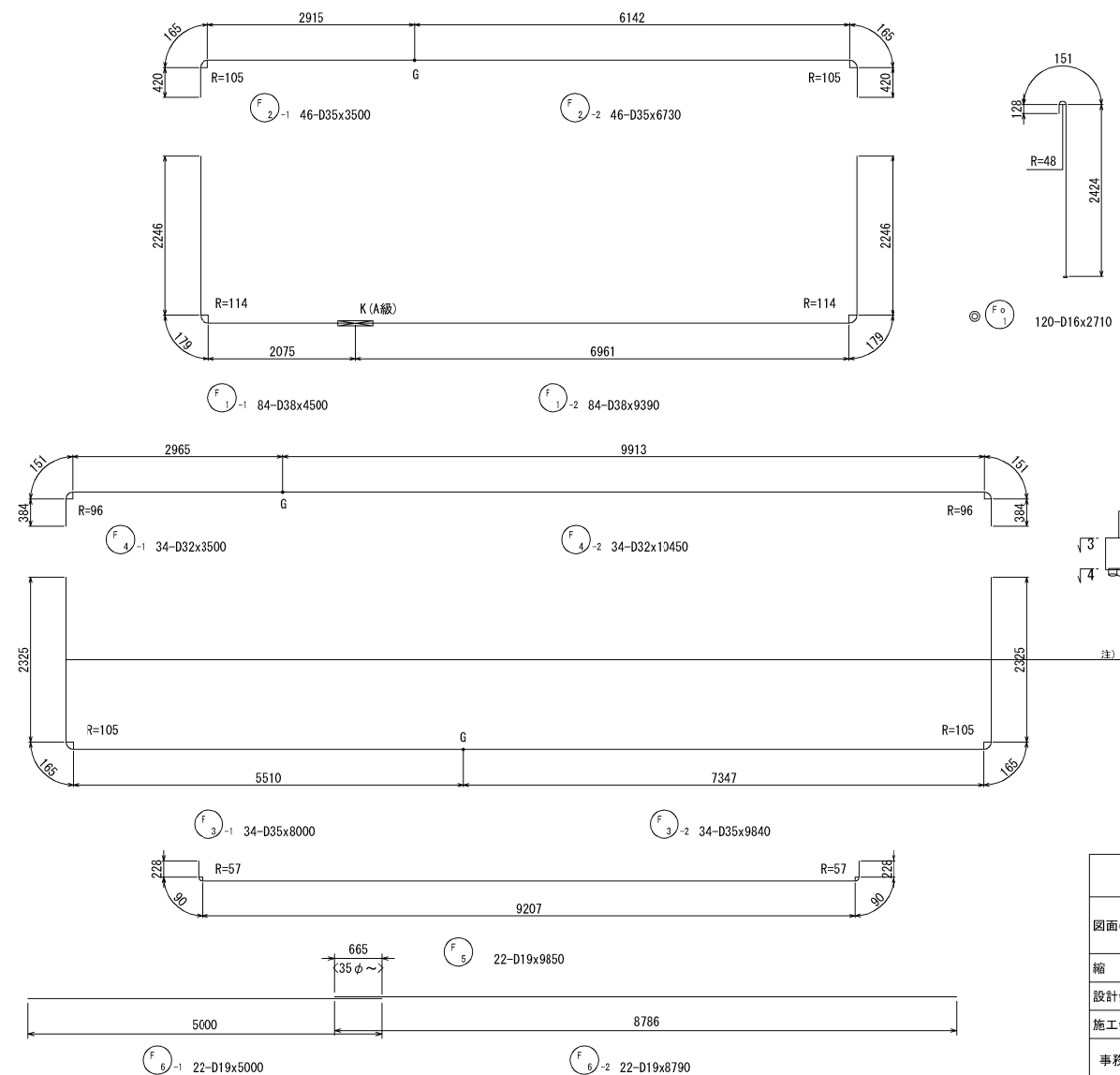
注) 1. ◎印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。
① 道路標示方書・同解説(H29.11日本道路協会)
② 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
2. 鉄筋はすべてSD345とする。
3. 加工図における破線は同種類の鉄筋を表す。

長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P3橋脚配筋図（その4）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

2-2
橋軸方向



4-4



(注) 1. ①印表記は機械式筋筋定着工法を示すものであり、下記の基準値を満足すること。

① 道路橋示方書：同解説(H29.11日本道路学会)

② 機械式筋筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式筋筋定着工法技術検討委員会)

2. K印表記は機械式接手を表す。

3. GP表記はガス圧接手を表す。

4. 筋筋はすべてSD345を表す。

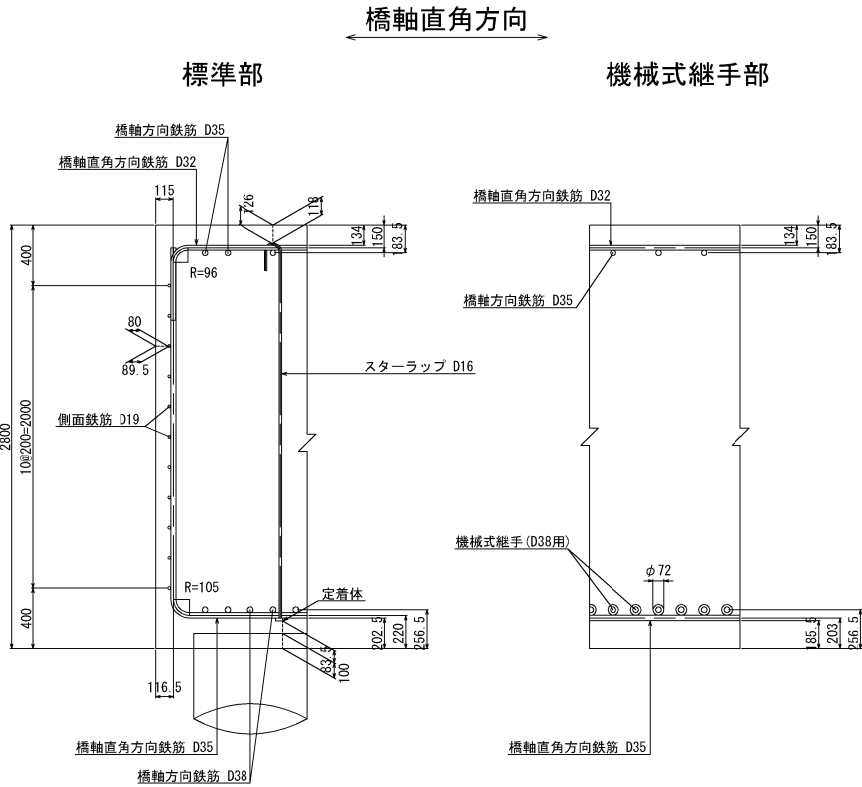
5. 継手が生じる筋筋は継手間が95D以上となるように割り合ふ筋筋の継手位置をずらして配置すること。

6. 機械式筋筋の端縁には15種程度の筋筋位置を表す。

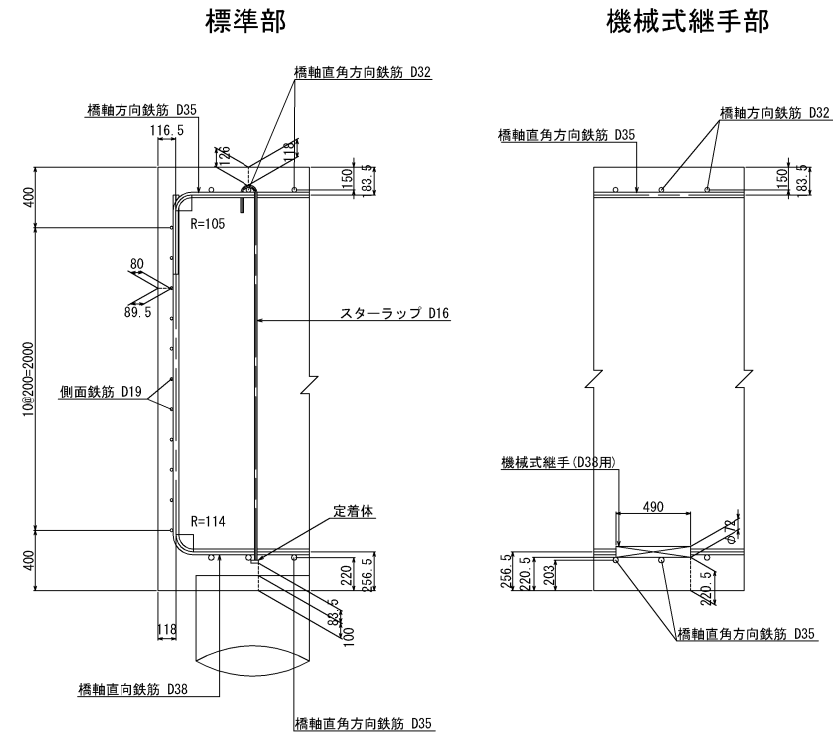
長野自動車道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P3橋面配筋図（その５）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

フーチングかぶり詳細図

S=1:50



橋軸方向



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
B 1-1	D16	5000	4	1.56	7.80	31	┐
B 1-2	D16	10150	4	1.56	15.8	63	┐
B 2-1	D16	8000	4	1.56	12.5	50	┐
B 2-2	D16	7150	4	1.56	11.2	45	┐
B 3-1	D16	4740	2	1.56	7.39	15	┐ (平均長)
B 3-2	D16	9880	2	1.56	15.4	31	┐ (平均長)
B 4-1	D16	7740	2	1.56	12.1	24	┐ (平均長)
B 4-2	D16	6880	2	1.56	10.7	21	┐ (平均長)
B 5	D16	11220	11	1.56	17.5	192	┐
B 6-1	D16	8140	5	1.56	12.7	64	┐
B 6-2	D16	5520	10	1.56	8.61	86	┐
B 6-3	D16	6940	5	1.56	10.8	54	┐
B 6-4	D16	7240	5	1.56	11.3	56	┐
B 7-1	D16	8140	1	1.56	12.7	13	┐
B 7-2	D16	5000	2	1.56	7.80	16	┐
B 7-3	D16	7040	1	1.56	11.0	11	┐
B 7-4	D16	7340	1	1.56	11.5	12	┐
B 8	D16	5630	38	1.56	8.78	334	┐
B 9	D16	3870	42	1.56	6.04	254	┐
B 10	D16	3330	38	1.56	5.19	197	┐ <38>C
B 11	D16	2560	2	1.56	3.99	8	┐
B 12	D16	1040	4	1.56	1.62	6	┐
B 13	D16	7640	2	1.56	11.9	24	┐
B 14	D16	2560	2	1.56	3.99	8	┐
B 15	D16	2330	8	1.56	3.63	29	┐
B 16	D16	1040	4	1.56	1.62	6	┐
1650 kg							

C 1-1	D51	11000	68	15.9	175	11900	┐ K (68) B (A級)
C 1-2	D51	3190	68	15.9	50.7	3448	┐ (平均長)
C 2-1	D51	9500	70	15.9	151	10570	┐ K (70) B (A級)
C 2-2	D51	4690	70	15.9	74.6	5222	┐ (平均長)
C 3-1	D29	10500	4	5.04	52.9	212	┐ G (4) B
C 3-2	D29	3250	4	5.04	16.4	66	┐
C 4-1	D29	9500	3	5.04	47.9	144	┐ G (3) B
C 4-2	D29	4250	3	5.04	21.4	64	┐
C 5-1	D29	10500	4	5.04	52.9	212	┐ G (4) B
C 5-2	D29	3470	4	5.04	17.5	70	┐
C 6-1	D29	9500	3	5.04	47.9	144	┐ G (3) B
C 6-2	D29	4470	3	5.04	22.5	68	┐
C 7-1	D25	5000	1	3.98	19.9	20	┐
C 7-2	D25	10830	1	3.98	43.1	43	┐
C 7-3	D25	3000	1	3.98	11.9	12	┐
32195 kg							

C 1-1	D25	11960	75	3.98	47.6	3570	┐
C 1-2	D25	7440	75	3.98	29.6	2220	┐
C 1-3	D25	11960	75	3.98	47.6	3570	┐
C 2-1	D25	11990	10	3.98	47.7	477	┐
C 2-2	D25	7440	10	3.98	29.6	296	┐
C 2-3	D25	11990	10	3.98	47.7	477	┐
C 3	D25	4440	288	3.98	17.7	5098	┐ <288>C
C 4	D25	5660	144	3.98	22.5	3240	┐
C 5	D25	2400	682	3.98	9.55	6513	┐ <682>C
C 6	D25	2440	110	3.98	9.71	1068	┐ <110>C
26529 kg							

F 1-1	D38	4500	84	8.95	40.3	3385	┐ K (84) B (A級)
F 1-2	D38	9390	84	8.95	84.0	7056	┐
F 2-1	D35	3500	46	7.51	26.3	1210	┐ G(46) B
F 2-2	D35	6730	46	7.51	50.5	2323	┐
F 3-1	D35	8000	34	7.51	60.1	2043	┐ G(34) B
F 3-2	D35	9840	34	7.51	73.9	2513	┐
F 4-1	D32	3500	34	6.23	21.8	741	┐ G(34) B
F 4-2	D32	10450	34	6.23	65.1	2213	┐
F 5	D19	9850	22	2.25	22.2	488	┐
F 6-1	D19	5000	22	2.25	11.3	249	┐
F 6-2	D19	8790	22	2.25	19.8	436	┐
22657 kg							

F 1	D16	2710	120	1.56	4.23	508	┐ <120>C
508 kg							

S 1	D16	2920	13	1.56	4.56	59	┐
S 2	D16	2940	13	1.56	4.59	60	┐
S 3	D16	980	4	1.56	1.53	6	┐
S 4	D16	1040	2	1.56	1.62	3	┐
S 5	D16	990	4	1.56	1.54	6	┐
S 6	D16	1040	2	1.56	1.62	3	┐
S 7	D16	4150	4	1.56	6.46	26	┐
S 8	D16	2900	13	1.56	4.52	59	┐
S 9	D16	2920	13	1.56	4.56	59	┐
S 10	D16	970	4	1.56	1.51	6	┐
S 11	D16	1040	2	1.56	1.62	3	┐
S 12	D16	980	4	1.56	1.53	6	┐
S 13	D16	1040	2	1.56	1.62	3	┐
S 14	D16	4110	4	1.56	6.41	26	┐
325 kg							

鉄筋質量 (SD345)	A	B(ガス圧接・機械式継手鉄筋)	C(機械定着鉄筋)	A+B+C
合計 D51	8670 kg	22470 kg	- kg	31140 kg
D38	7056 kg	3385 kg	- kg	10441 kg
D35	4836 kg	3253 kg	- kg	8089 kg
D32	2213 kg	741 kg	- kg	2954 kg
D29	268 kg	712 kg	- kg	980 kg
D25	13925 kg	- kg	12679 kg	26604 kg
D19	1173 kg	- kg	- kg	1173 kg
D16	1778 kg	- kg	705 kg	2483 kg
総質量	39919 kg	30561 kg	13384 kg	83864 kg

機械式鉄筋定着工法数量表

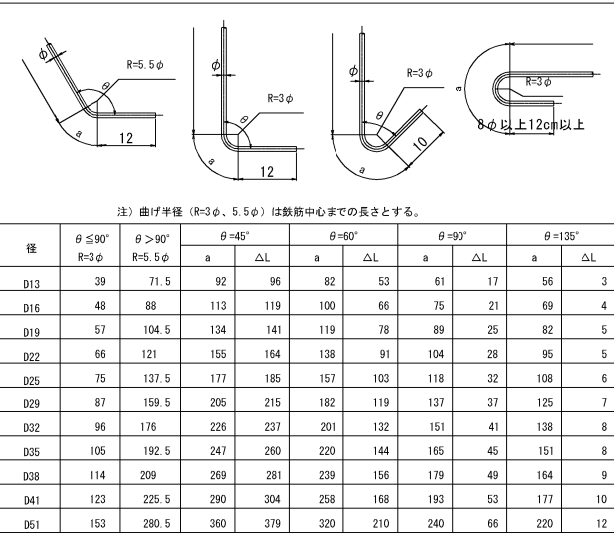
鉄筋径	箇所数							計(箇所)
	L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m	6m<L≤7m	
D16	-	-	120	38	-	-	-	158
D25	-	-	792	-	288	-	-	1080
合計	-	-	-	-	-	-	-	1238

鉄筋集計表

種別		SD345			
		梁	柱	フーチング	合計(kg)
A	D13	-	-	-	-
	D16	1778	-	-	1778
	D19	-	-	1173	1173
	D22	-	-	-	-
	D25	-	13925	-	13925
	計	1778	13925	1173	16876
	D29	-	268	-	268
	D32	-	-	2213	2213
	計	-	268	2213	2481
	D35	-	-	4836	4836
	D38	-	-	7056	7056
	D41	-	-	-	-
B (ガス圧接 機械継手)	D51	-	8670	-	8670
	Aの合計	1778	22863	15278	39919
	D13	-	-	-	-
	D16	-	-	-	-
	D19	-	-	-	-
	D22	-	-	-	-
	D25	-	-	-	-
	計	-	-	-	-
	D29	-	712	-	712
	D32	-	-	741	741
	計	-	712	741	1453
	D35	-	-	3253	3253
C	D38	-	-	3335	3335
	D41	-	-	-	-
	D51	-	22470	-	22470
	Bの合計	-	23182	7379	30561
	D13	-	-	-	-
	D16	197	-	508	705
	D19	-	-	-	-
	D22	-	-	-	-
	D25	-	12679	-	12679
	計	197	12679	508	13384
	D29	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-
	計	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-
	D38	-	-	-	-
	D41	-	-	-	-
	D51	-	-	-	-
	Cの合計	197	12679	508	13384
合計(kg)		1975	58724	23155	83864
機械式箇所数 (A級)	D29	D29	-	-	-
	D32	計	-	-	-
	D35	-	-	-	-
	D38	-	-	34	84
	D41	-	-	-	-
	D51	-	138	-	138
合計		-	138	34	222

- 注) 1. 鉄筋はすべてSD345とする。
2. $\frac{K}{\text{---}}$ は機械継手を表わし、()内は継手箇所数を示す。
3. Gはガス圧接を示し、()内はガス圧接箇所数を示す。
4. ◎印は機械式鉄筋定着工法を示し、< >内は鉄筋定着工法箇所数を示す。
5. 鉄筋質量表 摘要における鉄筋種別の見方は以下の通り。
A: 表記無し、B: ガス圧接および機械式継手、C: 機械式定着
A級: 機械式継手等級

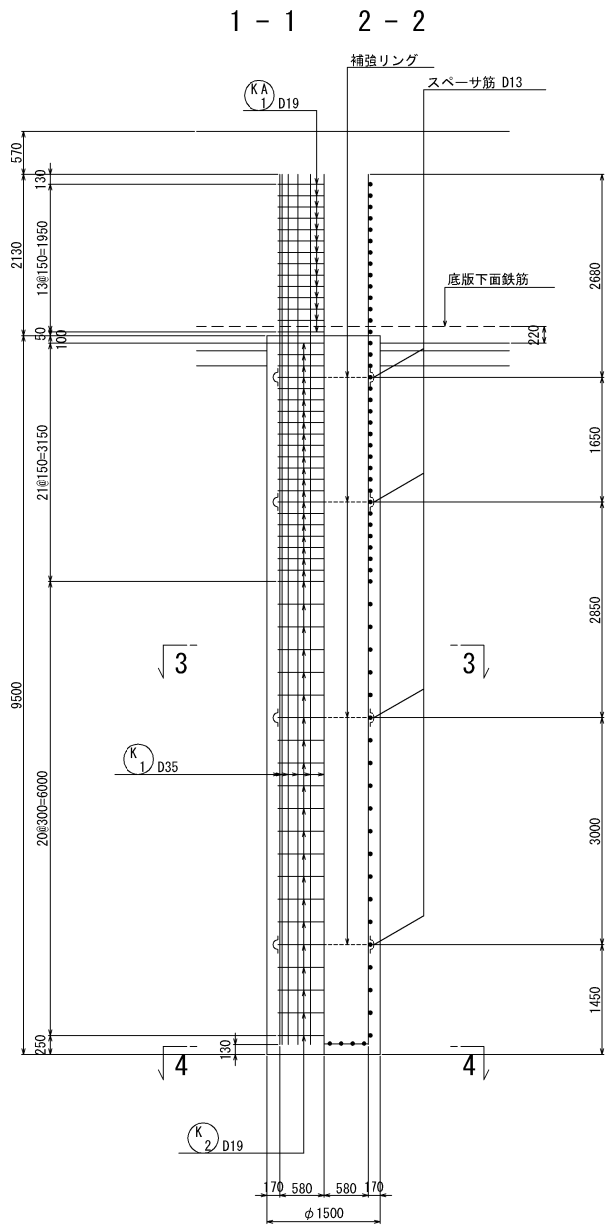
鉄筋曲げ加工表 (SD345)



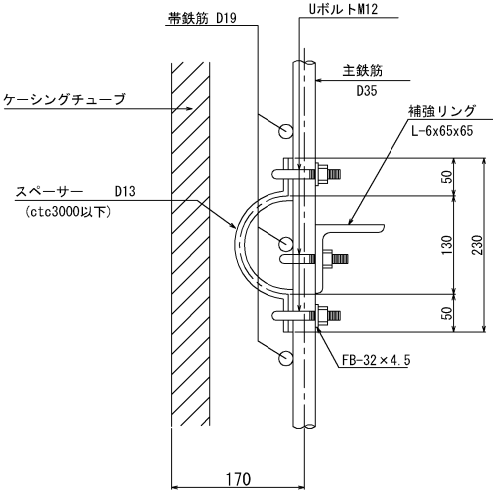
長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚配筋図（その6）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図

S=1:100

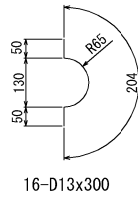


補強リング・スパーサー詳細図 S=1:10

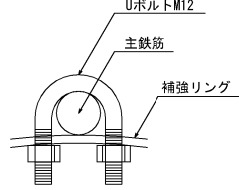


注) スパーサーは1断面当り4箇所固定する。
1交差箇所につき、上下1ヶ所ずつ金具で固定。

スパーサー
(1断面当り4ヶ所)



金具取り付け詳細図 S=1:5



注) ボルト又は同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定。

鉄筋表

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
(Y鉄筋)							
K ₁	D35	11500	20	7.51	86.4	1728	
K ₂	D19	5420	42	2.25	12.2	512	○
K ₃	D13	1290	16	0.995	1.28	20	□ 平均長
						2260	kg
(A鉄筋)							
K ₁ ^A	D19	5420	14	2.25	12.2	171	○
						171	kg
鉄筋集計							
(Y鉄筋) (SD345)							
		杭1本当り	杭 本 数		橋脚1基当り		
D35		1728 kg	X 12		20736 kg		
D19		512 kg	X 12		6144 kg		
D13		20 kg	X 12		240 kg		
合 計		2260 kg	X 12		27120 kg		
(A鉄筋) (SD345)							
D19		171 kg	X 12		2052 kg		
(総合計)							
		2431 kg	X 12		29172 kg		

補強リング、固定金具

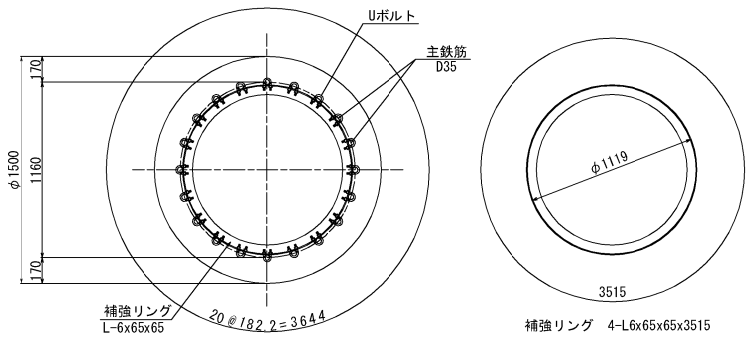
種別	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
L-6x65x65	3515	4	5.91	20.77	83	補強リング(D35用)
Uボルト	—	80	—	—	—	主鉄筋と補強リングの固定

注) Uボルト規格
D35, SS400, 変形時荷重30kN以上
平成26年12月
「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠

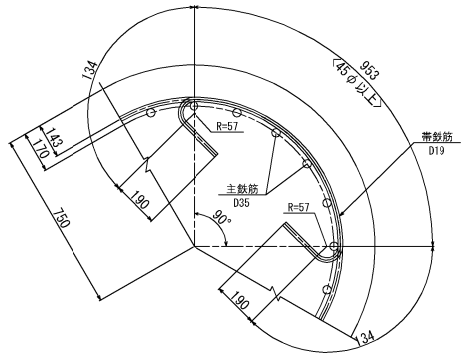
スパーサー固定金具

種別	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
Uボルト	—	32	—	—	—	スパーサーと主鉄筋の固定
FB-32×4.5	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

補強リング・主鉄筋固定金具配置図 S=1:50

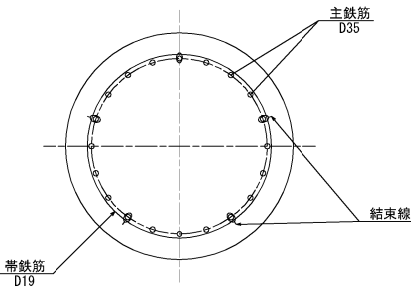


かぶり詳細図 S=1:20

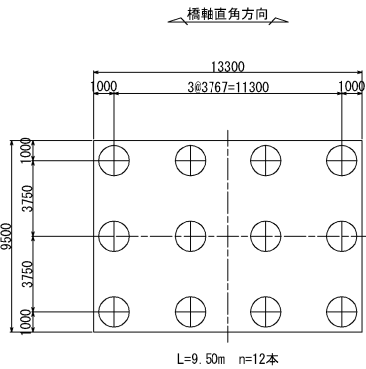


主鉄筋・帯鉄筋結束詳細図 S=1:50

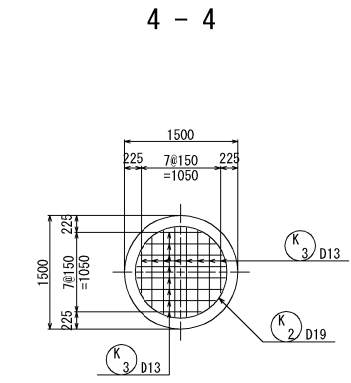
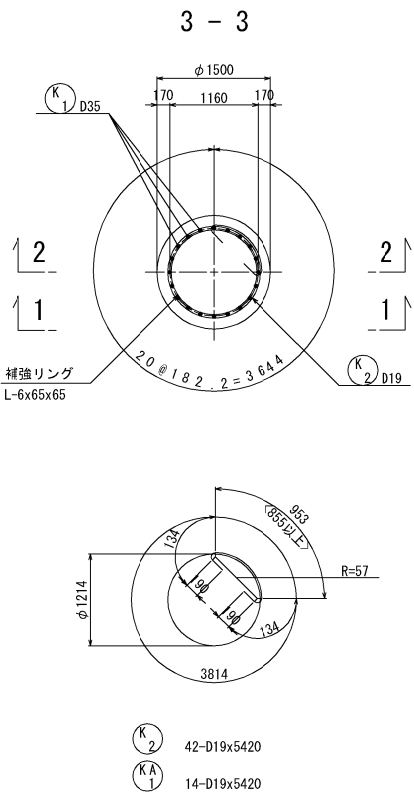
注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点を主鉄筋3～4本おきに1箇所縦束線で結束する。



位置図



長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



記号	径	本数	l	L
1	D13	4	465	900
2	"	4	836	1270
3	"	4	1015	1450
4	"	4	1094	1530
平均		16		1290

注) 鉄筋かごの加工及び組立に溶接をおこなってはならない。

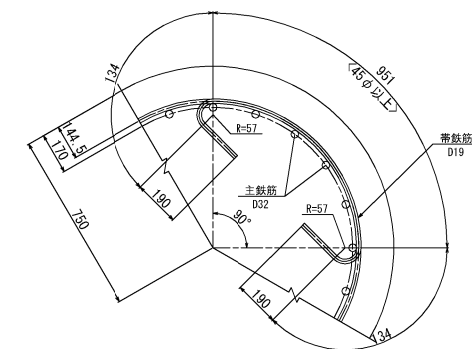
(K5 5 11)	2036	kg	A 12	24432	kg
-----------	------	----	------	-------	----

種 別	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
L-6x65x65	3525	4	4.43	15.62	62	補強リング(D32用)
Uボルト	—	80	—	—	—	主鉄筋と補強リングの固定

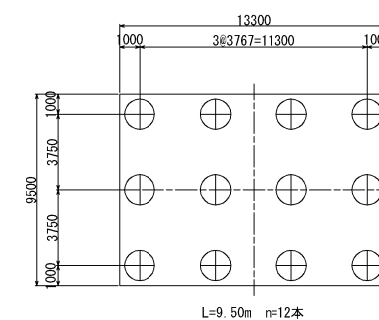
注) Uボルト規格
D35, S400, 変形時荷重30kN以上

平成26年12月
「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠

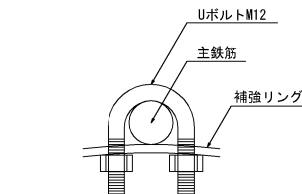
種 別	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
Uボルト	—	32	—	—	—	スプーナーと主鉄筋の固定
FB-32×4.5	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用



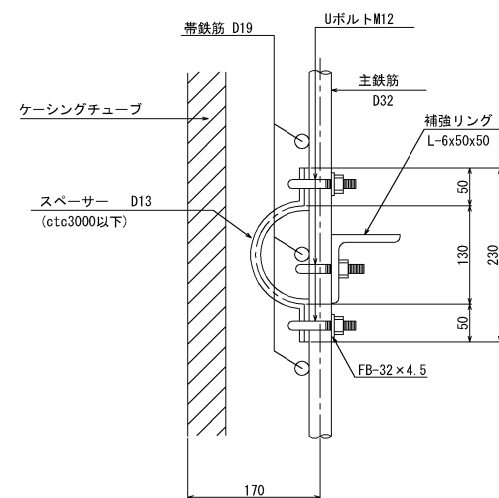
橋軸直角方向



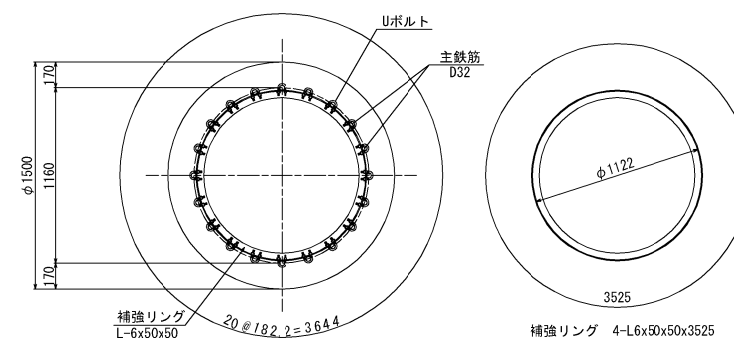
長 野 自 動 車 道 犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P3 橋脚部所打たコンクリート杭配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関 東 支 社 長 野 工 事 務 所		



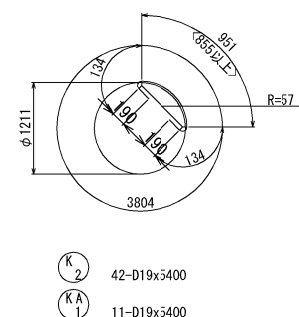
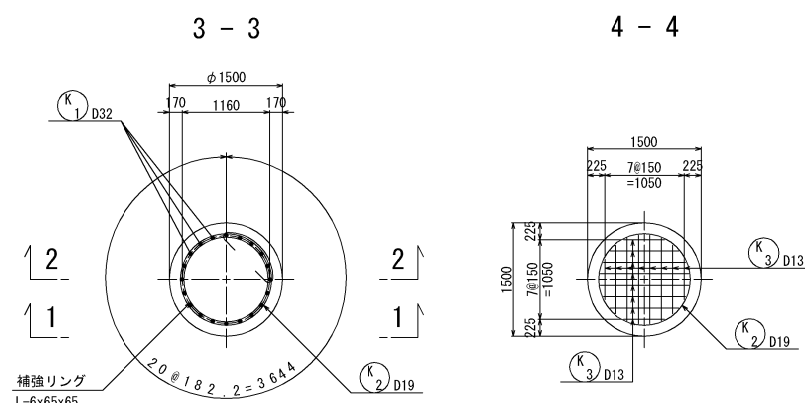
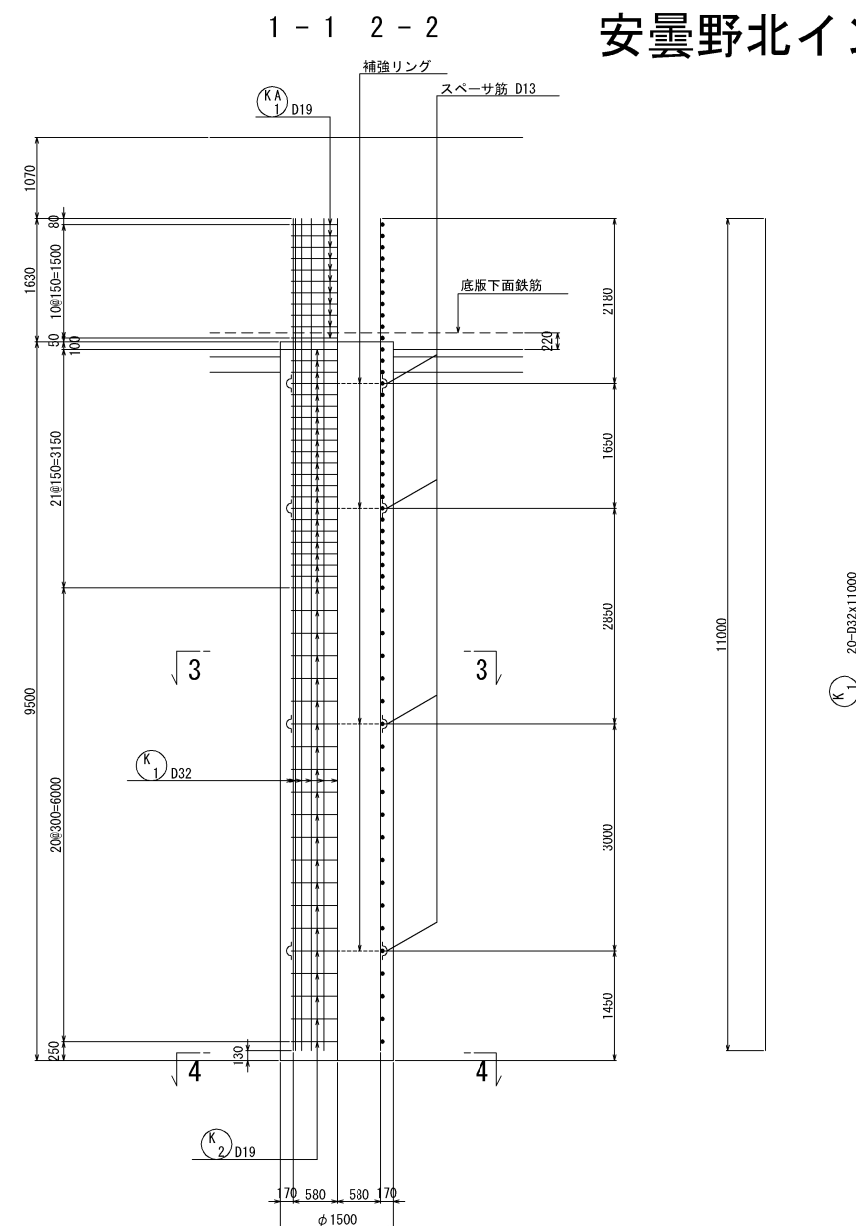
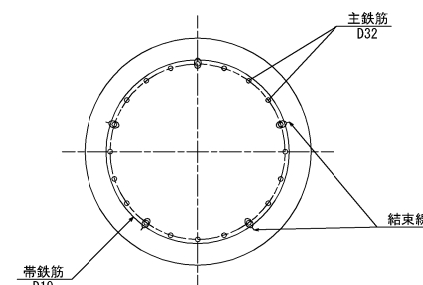
注) ボルト又は同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定。



注) スペーサーは1断面当り4箇所固定する。
1交差箇所につき、上下1ヶ所ずつ金具で固定。



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点を主鉄筋3~4本おきに1箇所結束線で結束する。



(平均長)

④ 3 16-D13x1290

記号	径	本数	l	L
1	D13	4	458	890
2	"	4	832	1270
3	"	4	1012	1450
4	"	4	1091	1530
平均		16		1290

注) 鉄筋かごの加工及び組立に溶接をおこなってはならない。

1 - 1 断面図

2 - 2 断面図

3 - 3 断面図

4 - 4 断面図

5 - 5 断面図

平面図

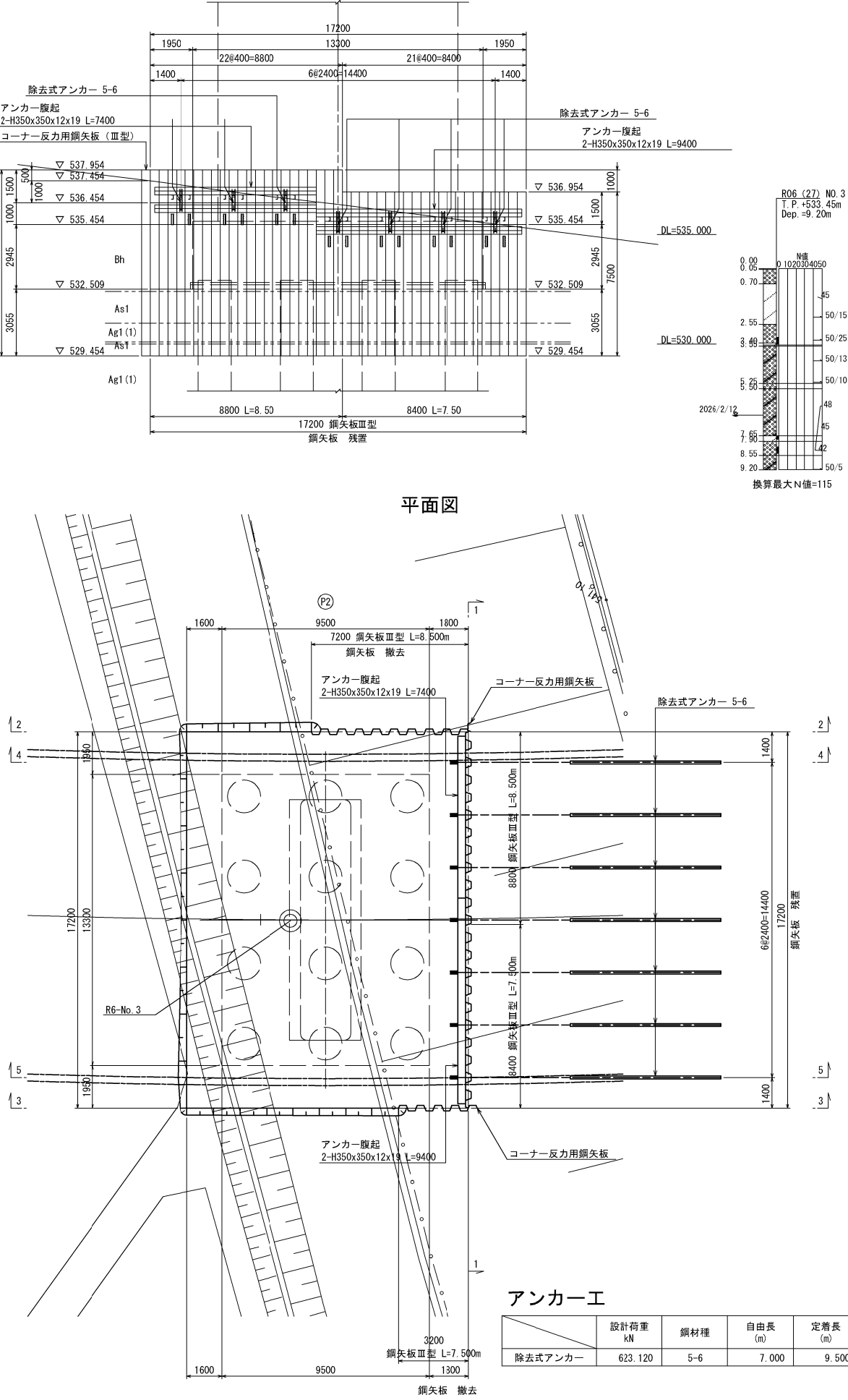
数量表

アンカー工

注) 1. 撤去する鋼矢板はリース品とする。
2. 残置する鋼矢板は中古品とする。
3. 鋼矢板の打込み方法は、硬質地盤クリア工法

部 材 名 称	規 格	長 さ (m)	数 量	単 位 質 量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
鋼矢板(Ⅲ型)							
鋼矢板	Ⅲ型	7.500	29	60.00	450.00	13,050	SS400
鋼矢板	Ⅲ型	8.500	40	60.00	510.00	20,400	SS400
コーナー反力用鋼矢板	Ⅲ型	7.500	1	60.00	450.00	450	SS400
コーナー反力用鋼矢板	Ⅲ型	8.500	1	60.00	510.00	510	SS400
71 枚 鋼矢板(Ⅲ型)合計						34,410 kg	
支保工部材							
腹 起	H-350x350x12x19	7.400	2	135.00	999.00	1,998	SS400
腹 起	H-350x350x12x19	9.400	2	135.00	1269.00	2,538	SS400
腹起合計						4,536 kg	
主部材合計						4,536 kg	
副部材合計						— kg	
消耗部材 主部材 × 4%						181 kg	
支保工部材総合計						4,717 kg	
アンカー取付部材							
上部ﾌﾞﾗｯｸﾄ	[-200x80x7.5x11	0.450	14	24.60	11.1	155	SS400
上段ﾌﾞﾗｯｸﾄ合計						155 kg	
腹起し受ﾌﾞﾗｯｸﾄ	L-90x90x13	1.524	14	17.00	25.9	363	SS400
腹起し受ﾌﾞﾗｯｸﾄ合計						363 kg	
台座金物	t=19mm h=950mm H350(5-6用)		7		61.50	431	SS400
台座金物合計						431 kg	
スティフナー	310x169x12 H350(5-6用)		14		4.9	69	SS400
スティフナー合計						69 kg	
アンカー取付部材合計						1018 kg	

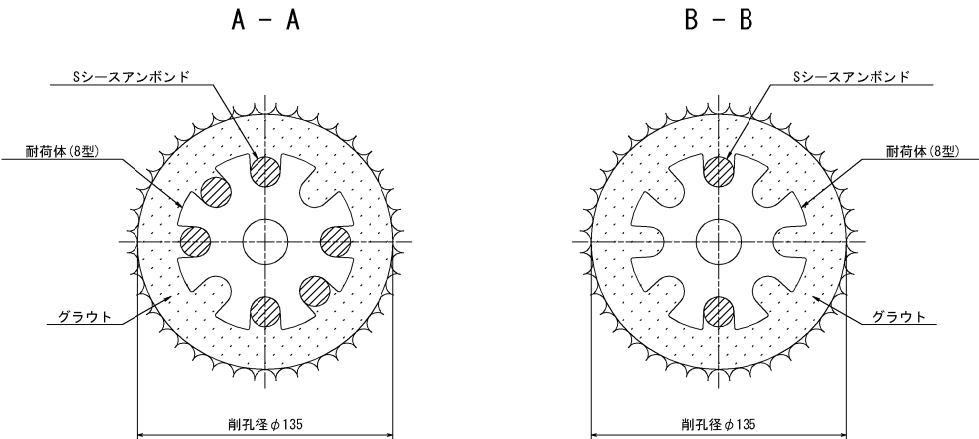
長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P2橋脚土留め工計画図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



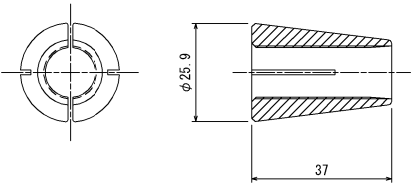
(5-6 打設角40° 腹起し材：H-350x350)

位置	削孔径 (mm)	設計荷重 (kN)	Type	アンカー体長 La (m)	自由長 Lf (m)
1段目	135	623.12	5-6	9.5	7.0

断面図 S=1:4



クサビ S=1:2
(12.7mm用)

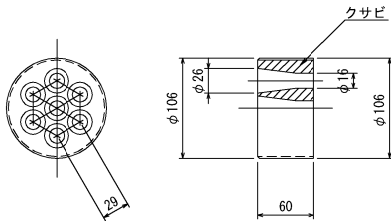


数量表

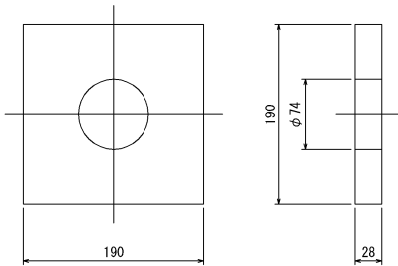
(7本)

項目	規格	数量	単位	摘要
PC鋼より線	6×φ12.7 L=16.5m/本	260.40	kg	W=鋼線総延長602.0m×0.774kg/m
テンドン加工		7	式	テンドン長
耐荷体	8型	21	個	FCD450相当
結束テープ		28.0	m	(自由長+余長)÷2
台座金物	H350-40°	7	枚	SS400相当品
アンカープレート	5-7用	7	枚	SS400相当品
アンカーヘッド	5-7用	7	個	S45C相当品
クサビ	φ12.7用	42	個	SCM415相当品

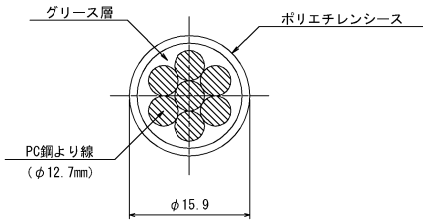
アンカーヘッド S=1:8
(5-7)



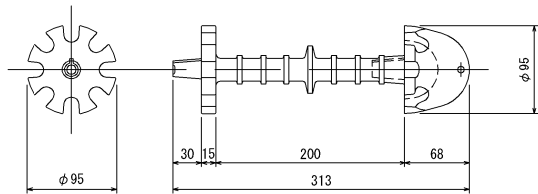
アンカープレート S=1:8
(5-7)



Sシースアンボンド S=1:1

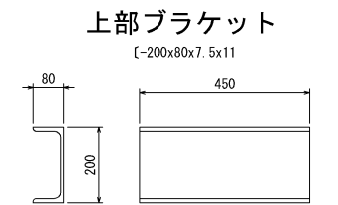
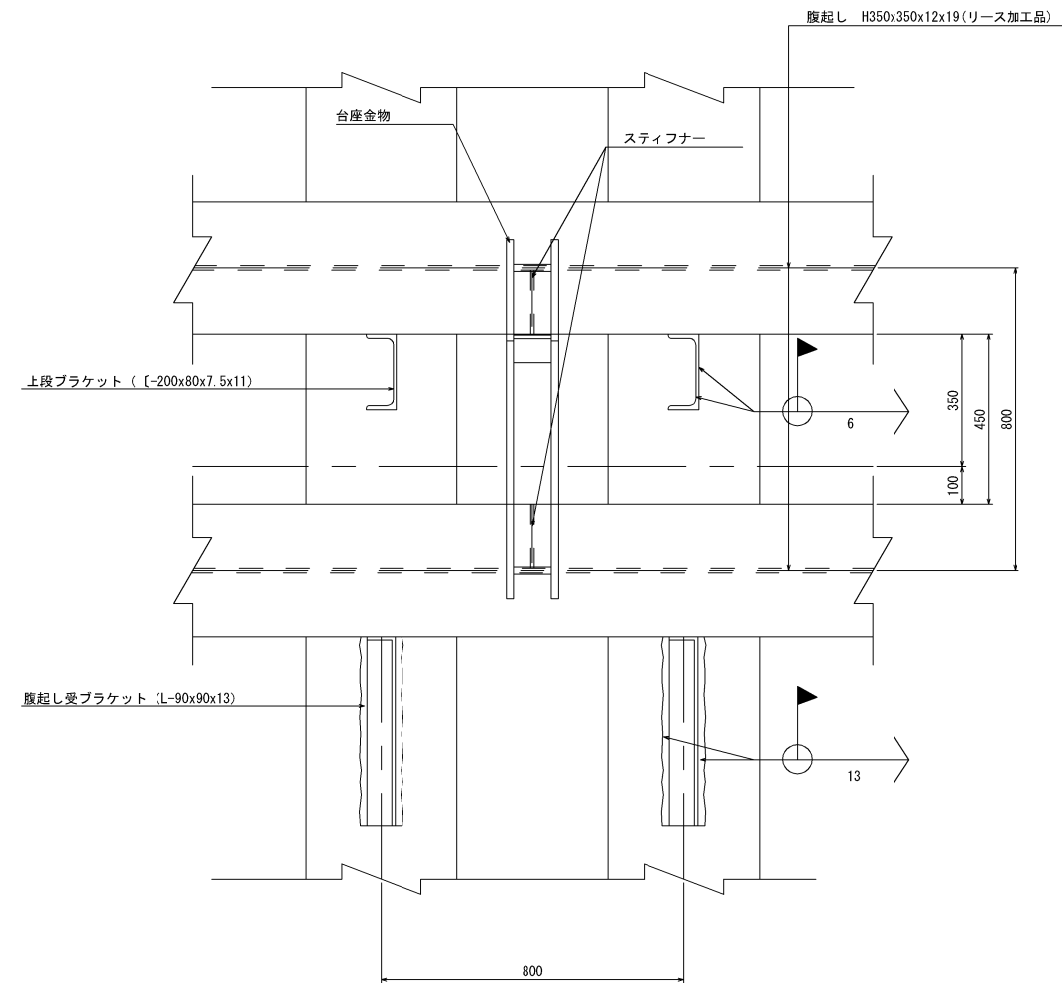
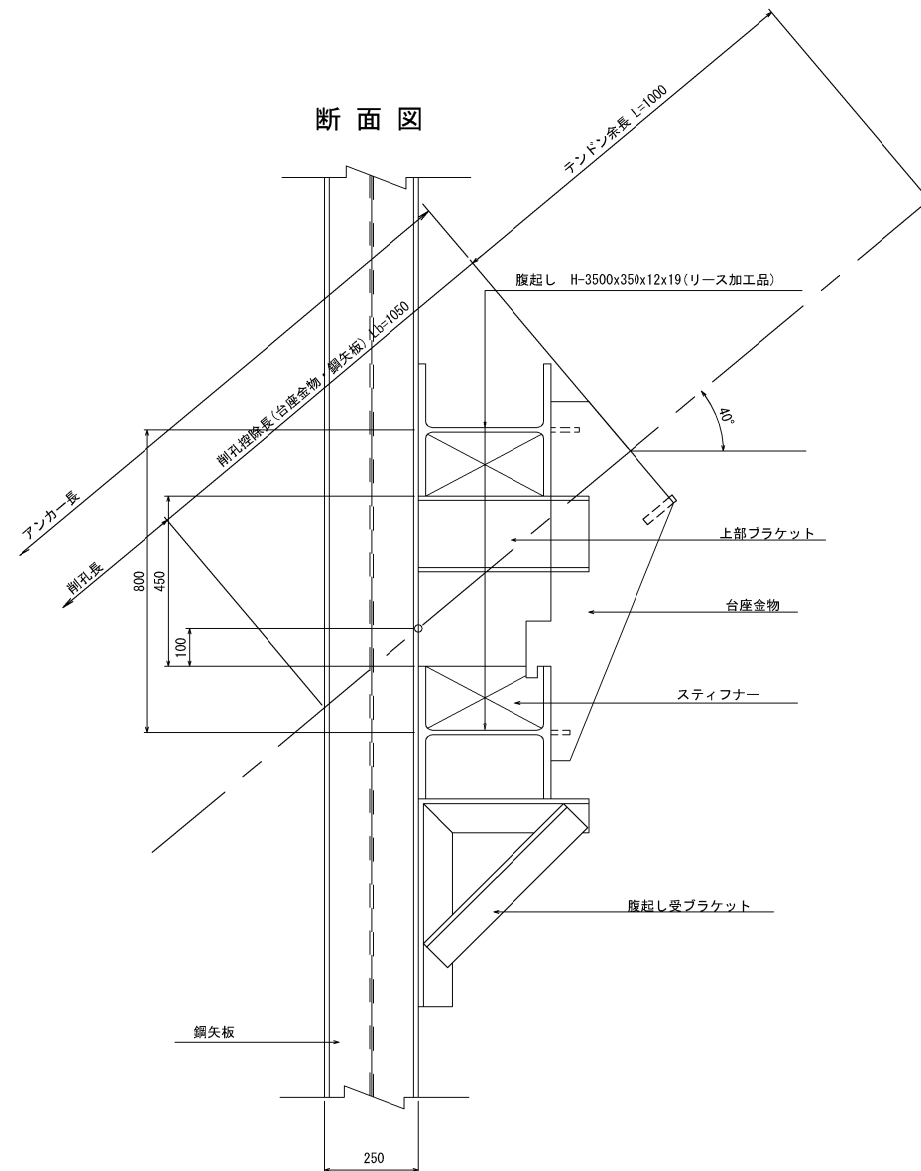


耐荷体 S=1:8



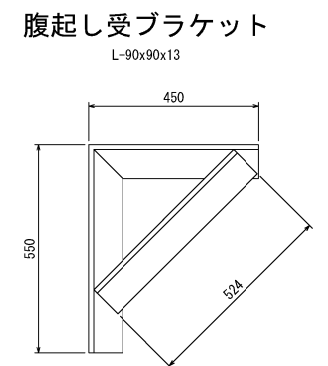
長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 2 橋脚土留め工計画図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

打設角:40° 腹起し材:H-350x350



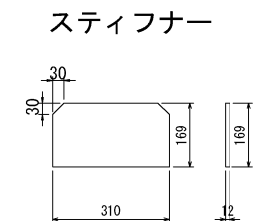
製作数：14
1-PL 200x80x7.5x11x450

上部ブラケット (350用)	重量	11.1 kg
----------------	----	---------



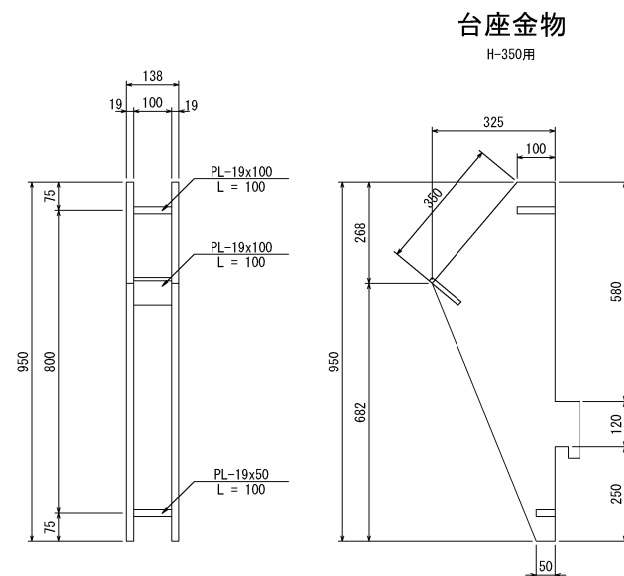
製作数：14
1-PL 90x90x13x450
1-PL 90x90x13x550
1-PL 90x90x13x524

腹起し受ブラケット(350用)	重量	25.9 kg
-----------------	----	---------

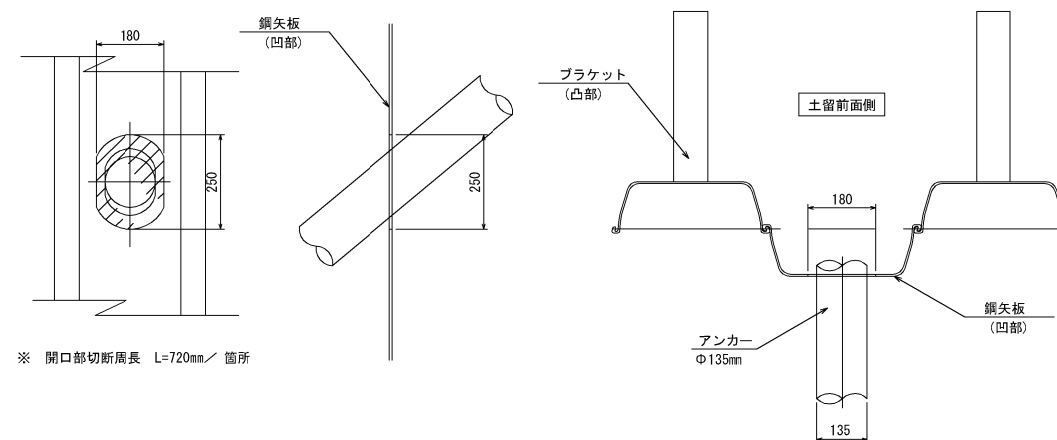
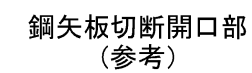
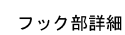


製作数：14
1-PL 310x169x12

スティフナー (350用 t=12mm)	重量	4.9 kg
----------------------	----	--------



台座金物(5-6 40° H350用)	重量	61.5 kg
---------------------	----	---------

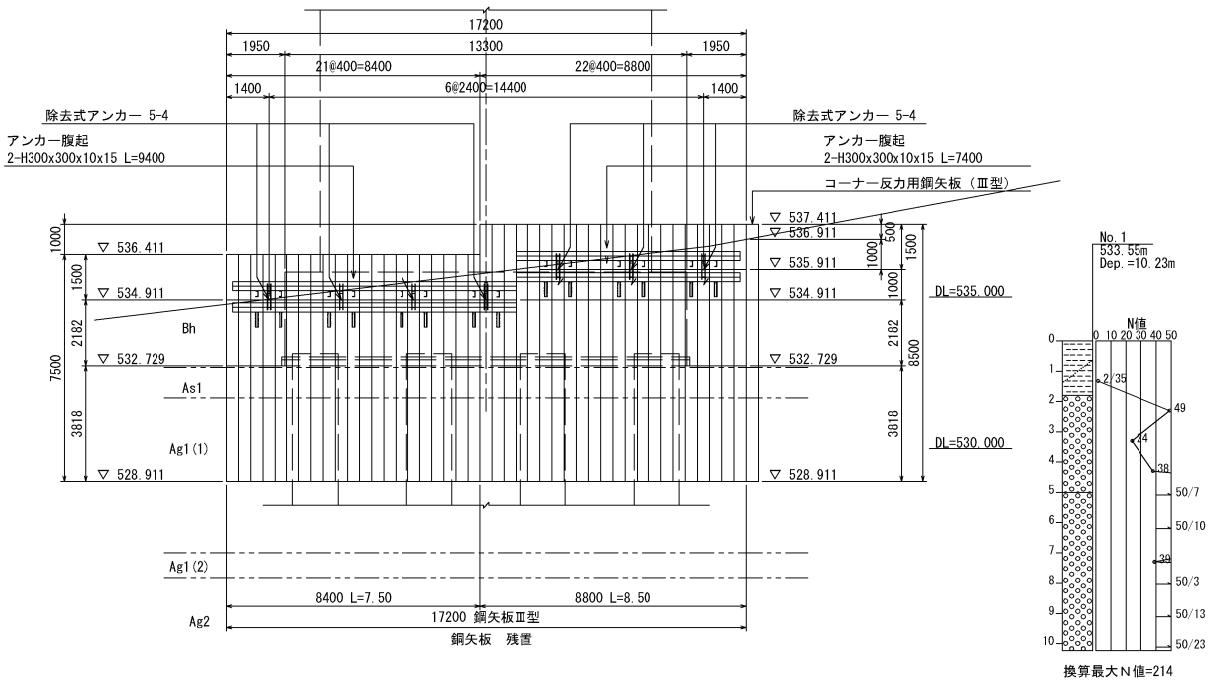


長 野 自 動 車 道			
犀川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P2橋脚土留め工事計画図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

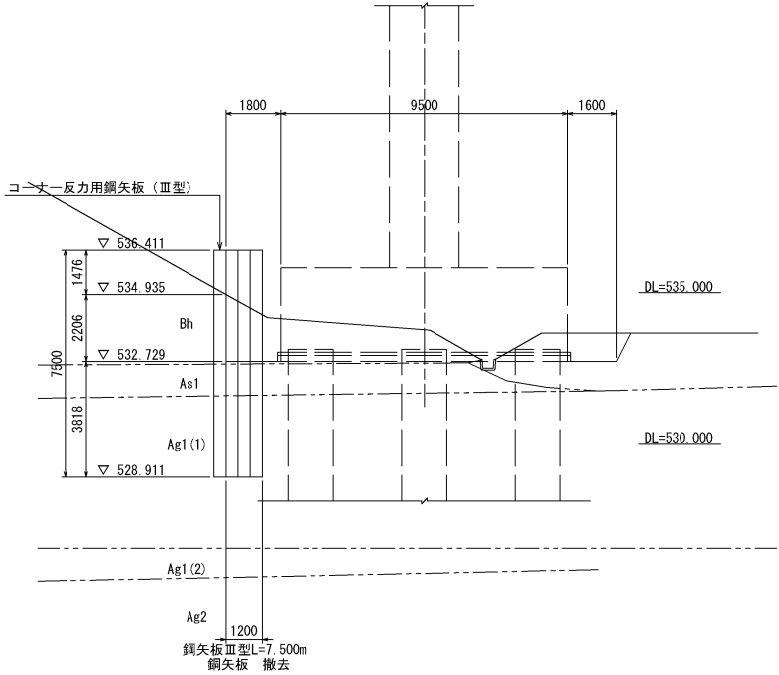
安曇野北インターチェンジ（ランプ橋）P3橋脚土留め工計画図（その1）

S=1:250

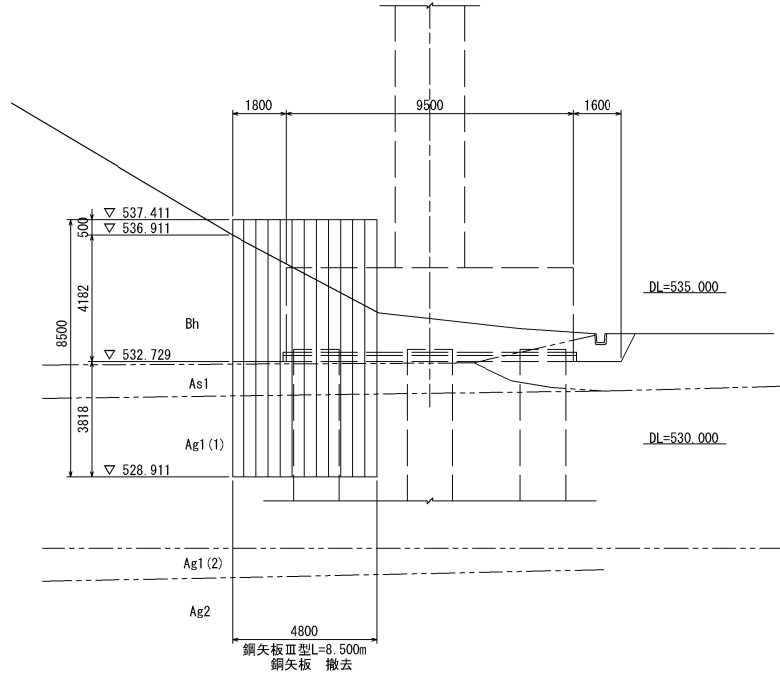
1 - 1 断面図



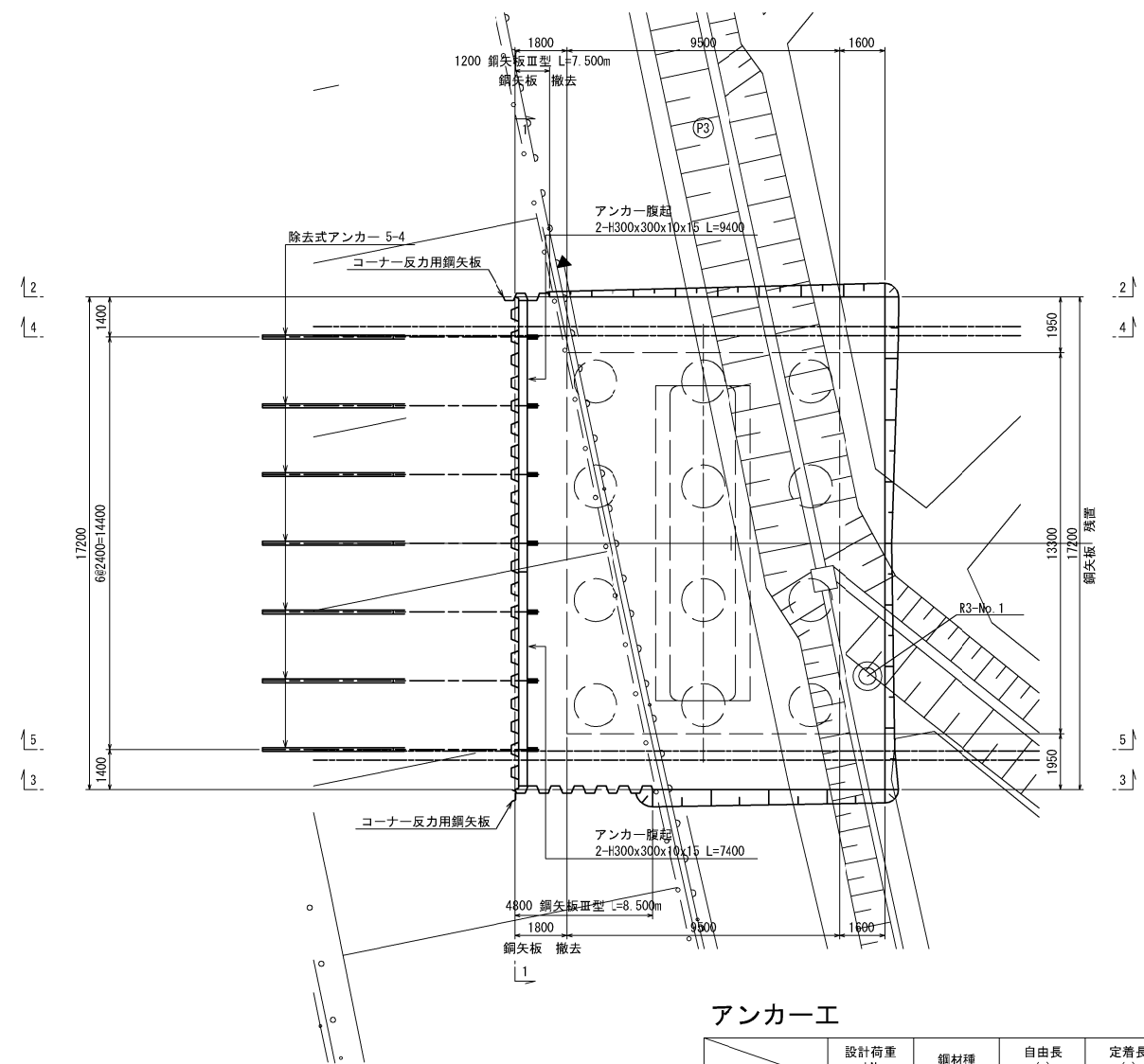
2 - 2 断面図



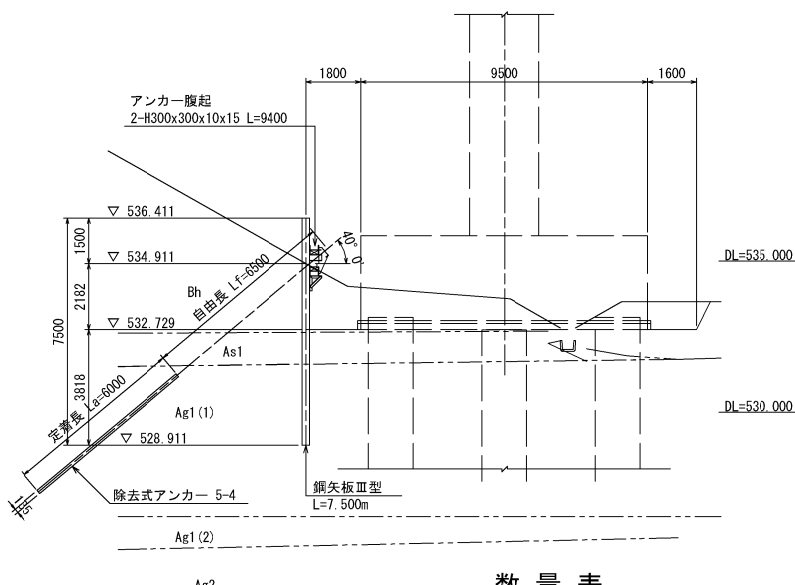
3 - 3 断面図



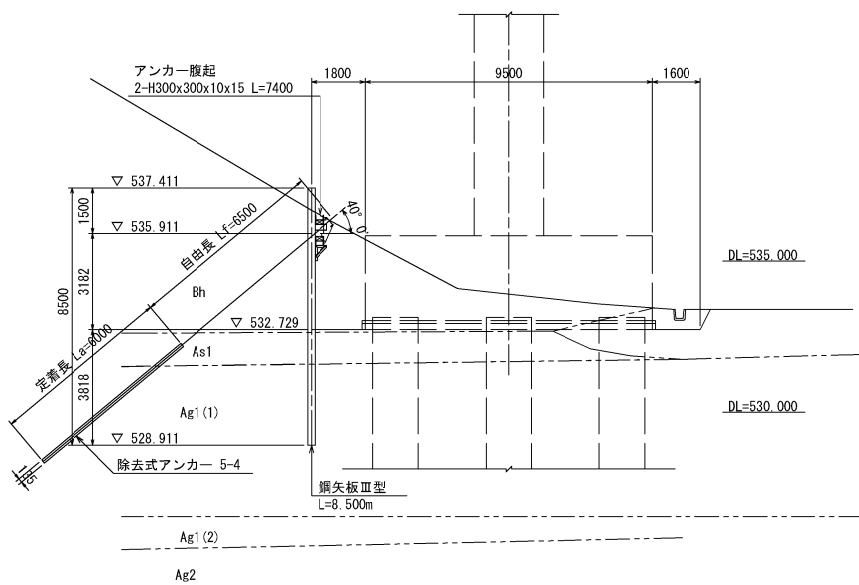
平面図



4 - 4 断面図



5 - 5 断面図



数量表

部 材 名 称	規 格	長 さ (m)	数 量	単 位 質 量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
鋼矢板(Ⅲ型)							
鋼矢板	Ⅲ型	7.500	24	60.00	450.00	10,800	SS400
鋼矢板	Ⅲ型	8.500	34	60.00	510.00	17,340	SS400
コーナー反力用鋼矢板	Ⅲ型	7.500	1	60.00	450.00	450	SS400
コーナー反力用鋼矢板	Ⅲ型	8.500	1	60.00	510.00	510	SS400
			60 枚	鋼矢板(Ⅲ型)合計		29,100 kg	
支保工部材							
腹 起	H-300x300x10x15	7.400	2	93.00	688.20	1,376	SS400
腹 起	H-300x300x10x15	9.400	2	93.00	874.2	1,748	SS400
			腹起合計		3,124 kg		
			主部材合計		3,124 kg		
			副部材合計		— kg		
消耗部材	主部材 × 4%				125 kg		
			支保工部材総合計		3,249 kg		
アンカー取付部材							
上部ﾌﾞﾗｯｸﾞ	[-200x80x7.5x11	0.400	14	24.60	9.8	137	SS400
			上段ﾌﾞﾗｯｸﾞ合計		137 kg		
腹起し受ﾌﾞﾗｯｸﾞ	L-75x75x9	1.378	14	17.00	13.7	192	SS400
			腹起し受ﾌﾞﾗｯｸﾞ合計		192 kg		
台座金物	t=19mm h=850mm	H300(5-4用)	7	44.8		314	SS400
			台座金物合計		314 kg		
スティフナー	268x145x9	H300(5-4用)	14	2.7		38	SS400
			スティフナー合計		38 kg		
			アンカー取付部材合計		681 kg		

注) 1. 撤去する鋼矢板はリース品とする。
2. 残置する鋼矢板は中古品とする。
3. 鋼矢板の打込み方法は、硬質地盤クリア工法

アンカー工

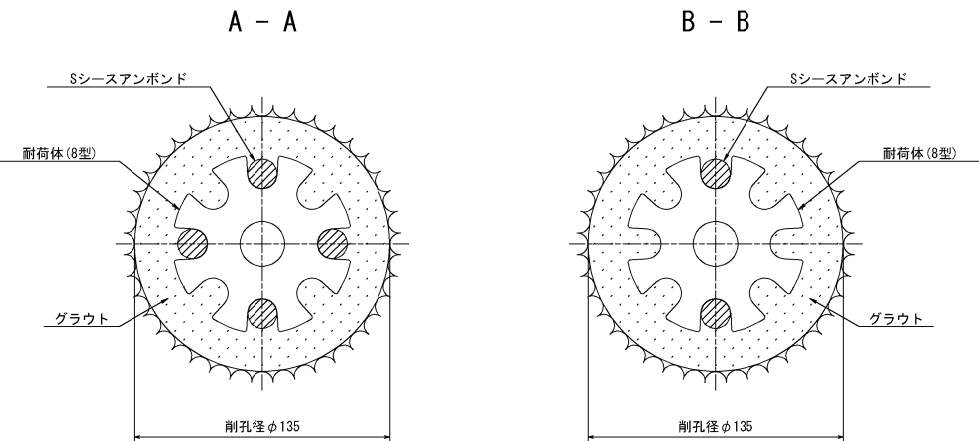
	設計荷重 kN	鋼材種	自由長 (m)	定着長 (m)	アンカー長 (m)	本数 (本)	腹起	腹起下段 ブラケット部材
除去式アンカー	400.900	5-4	6.500	6.000	12.500	7.000	2-H300x300x0x15(リース)	L-90x90x13

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P3橋脚土留め工計画図（その1）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

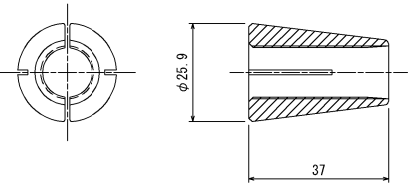
(5-4 打設角40° 腹起し材：H-300x300)

位置	削孔径 (mm)	設計荷重 (kN)	Type	アンカー体長 La (m)	自由長 Lf (m)
1段目	135	400.90	5-4	6.0	6.5

断面図 S=1:4



クサビ S=1:2
(12.7mm用)



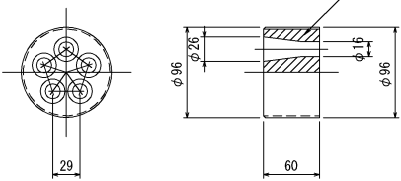
数量表

(7本)

項目	規格	数量	単位	摘要
PC鋼より線	4×φ12.7 L=12.5m/本	260.40	kg	W=鋼線総延長336.0m×0.774kg/m
テンドン加工		7	式	テンドン長
耐荷体	8型	14	個	FC450相当
結束テープ		26.3	m	(自由長+余長)÷2
台座金物	H300-40°	7	枚	SS400相当品
アンカープレート	5-4用	7	枚	SS400相当品
アンカーヘッド	5-5用	7	個	S45C相当品
クサビ	φ12.7用	28	個	SCM415相当品

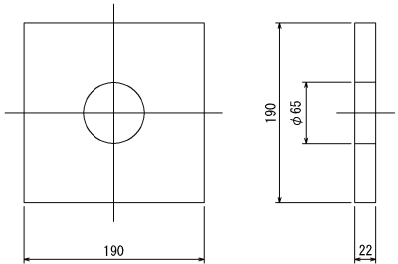
アンカーヘッド S=1:8

(5-5)

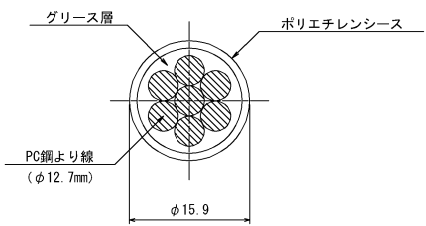


アンカープレート S=1:8

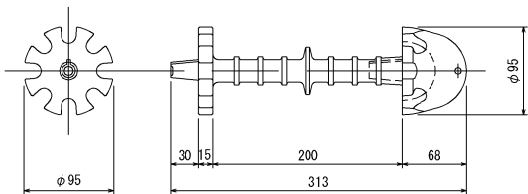
(5-5)



Sシースアンボンド S=1:1

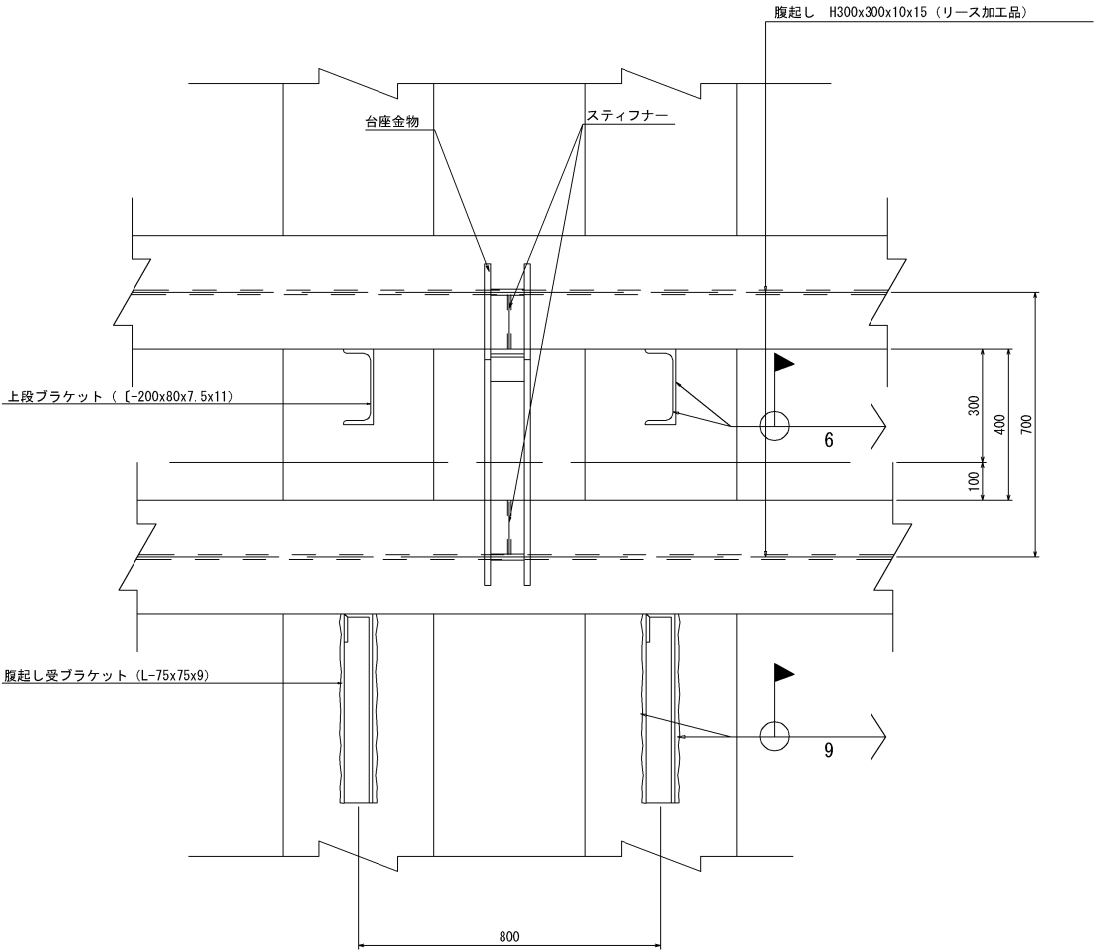
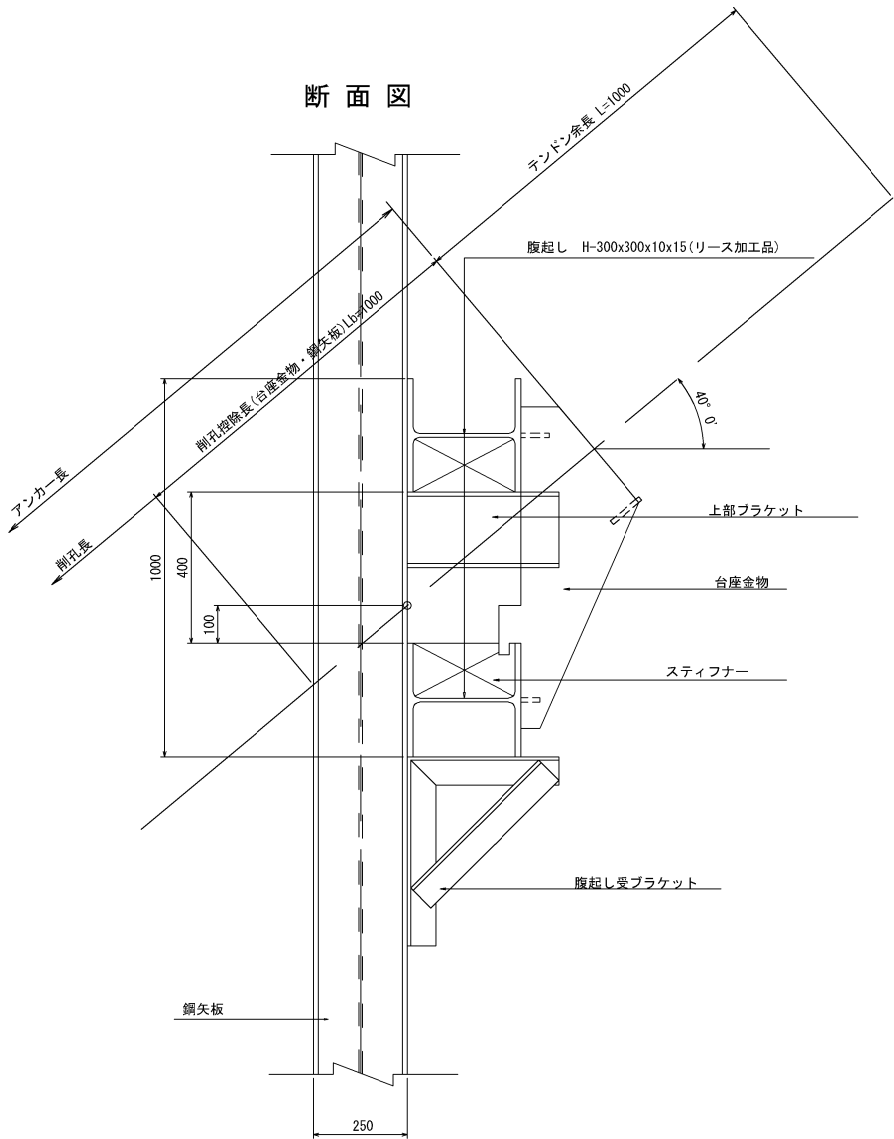


耐荷体 S=1:8



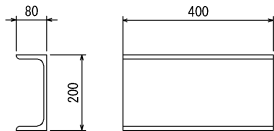
長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚土留め工計画図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

打設角:40° 腹起し材 : H-300x300



上部ブラケット

L-200x80x7.5x11



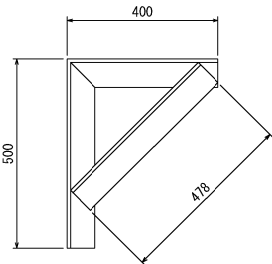
製作数 : 14

1-PL 200x80x7.5x11x400

上部ブラケット (300用)	重量	9.8 kg
----------------	----	--------

腹起し受ブラケット

L-75x75x9



製作数 : 14

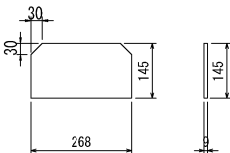
1-PL 75x75x9x400

1-PL 75x75x9x500

1-PL 75x75x9x478

腹起し受ブラケット (300用)	重量	13.7 kg
------------------	----	---------

スティフナー



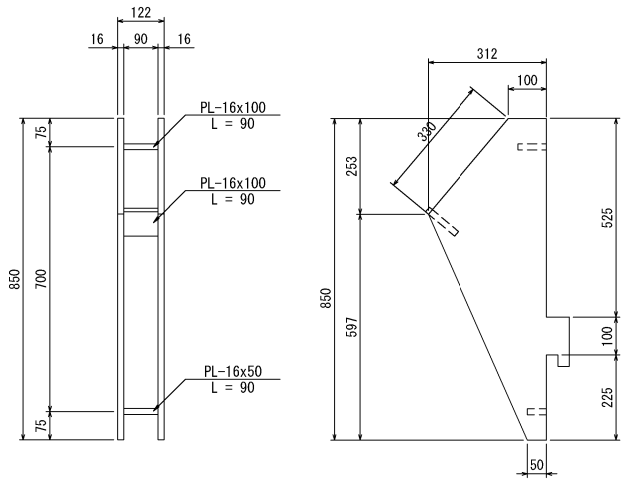
製作数 : 14

1-PL 268x145x9

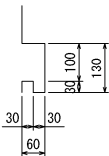
スティフナー (300用 t=9mm)	重量	2.7 kg
---------------------	----	--------

台座金物

H-300用

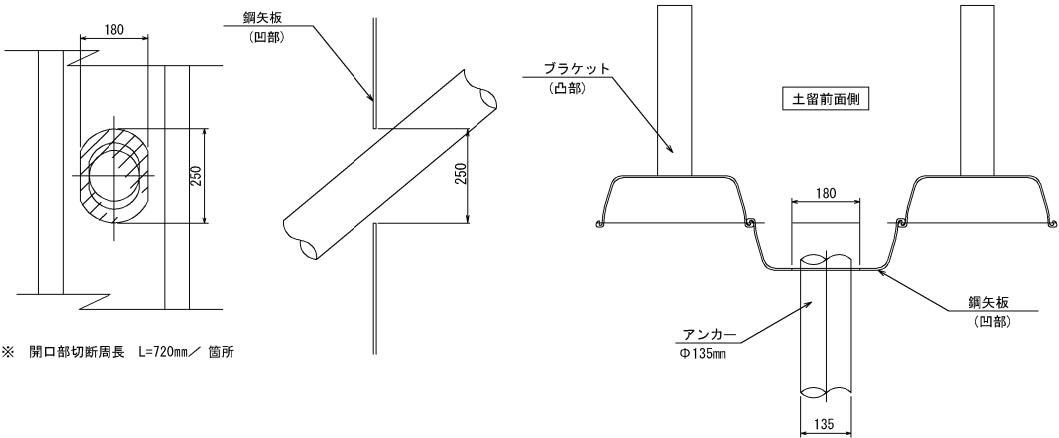


フック部詳細



鋼矢板切断開口部

(参考)

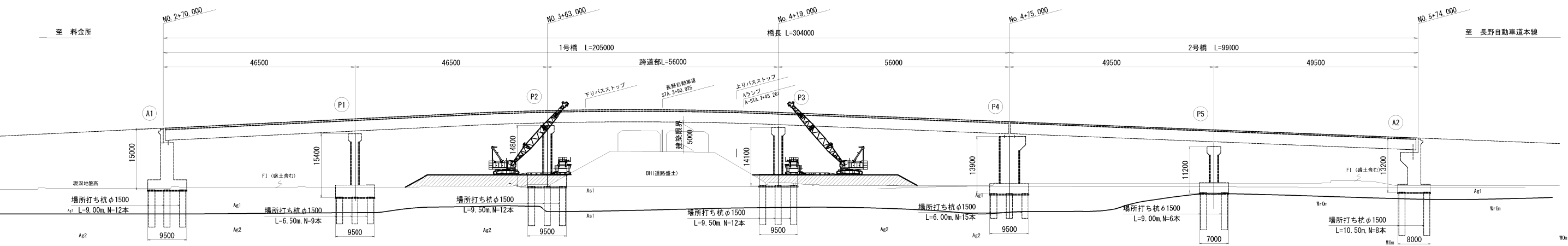


※ 開口部切断長さ L=720mm 箇所

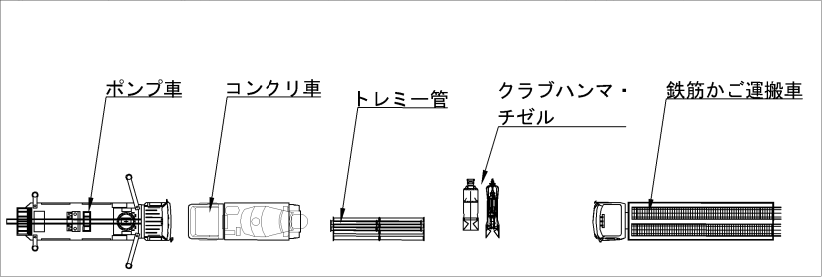
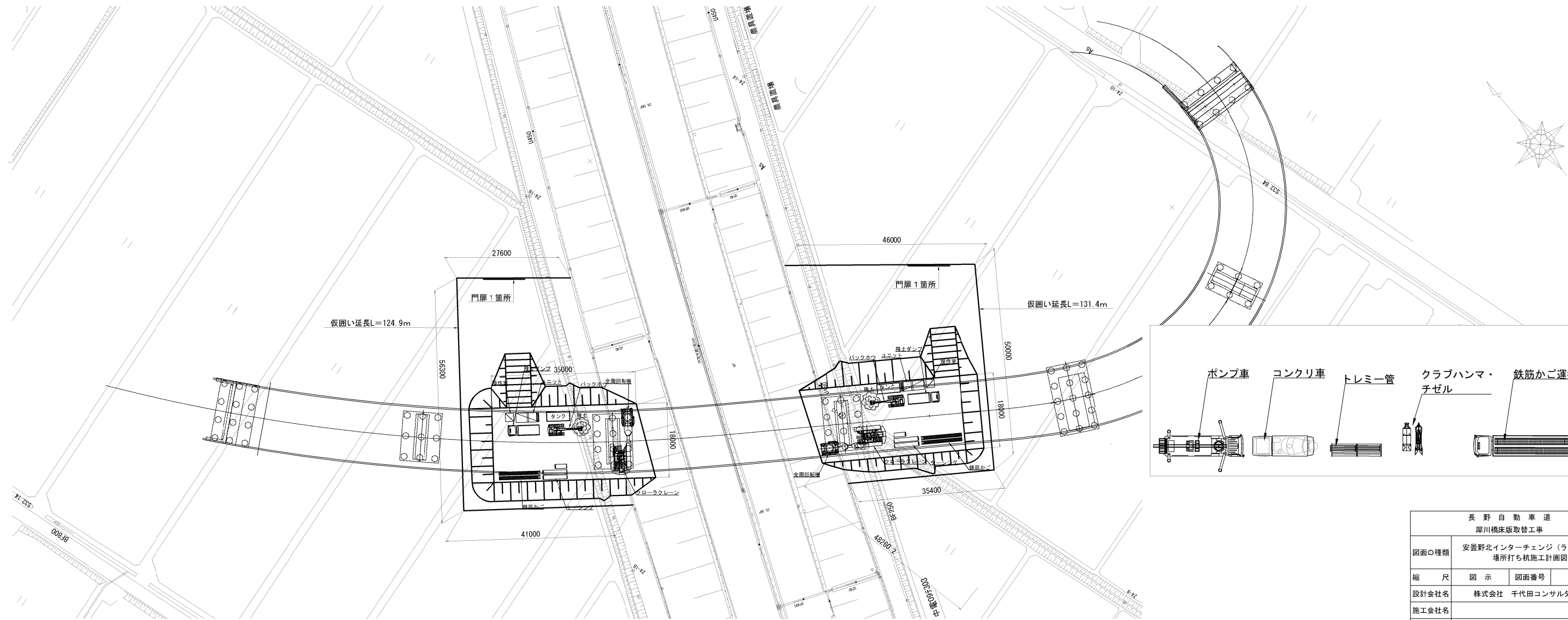
台座金物 (5-4 40° H300用)	重量	44.8 kg
----------------------	----	---------

長野自動車道 厚川橋床版取替工事			
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） P 3 橋脚土留め工計画図（その3）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

側 面 図



平 面 図



長野自動車道 厚川橋床版取替工事	
図面の種類	安曇野北インターチェンジ（ランプ橋） 場所打ち杭施工計画図
縮 尺	図 示 図面番号
設計会社名	株式会社 千代田コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所